# 取扱説明書
# GS03

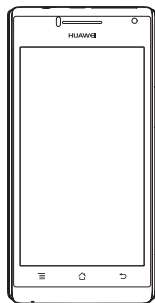
# はじめに

この度は、GS03（以下、本機）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。またお読みになった後は、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。不明な点がございましたら、お問い合わせ先（➡P.253）までご連絡ください。

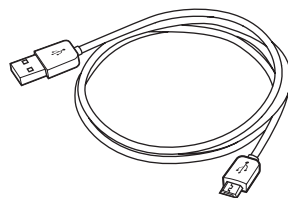
# ご利用いただくにあたって

- 本機はイー・モバイルの提供するサービスエリア、および国際ローミングのサービスエリアにおいてご使用になれます。
  This product can be used in the coverage that EMOBILE offers and the coverage of the international roaming.
- サービスエリア内であっても、屋内や電車の中、トンネル、地下、ビルの陰、山間部など電波の伝わりにくいところでは、通信ができない場合があります。また地域的に電波の伝わりにくい場所もありますので、あらかじめご了承ください。
- 電波状態が一定以上悪くなった場合には、突然通信が途切れることとなります。あらかじめご了承ください。
- 本機は高い秘匿性を有しておりますが、電波を使用している以上、第三者に通信を傍受される可能性がないとはいえません。留意してご利用ください。
- 本機は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようにご注意ください。
- EM chip（USIMカード）を取り付けていない状態では一部使用できない機能があります。
- 本書および本書に記載された製品の使用によって発生した損害、およびその回復に要する費用については、当社は一切の責任を負いません。
- 本機の使いかたを誤ったときや静電気、電気的ノイズの影響を受けたとき、また、故障・修理のときなどには登録している情報が消失するおそれがありますが、当社は一切の責任を負いません。
- 本機に登録した情報は必ず別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。

# お買い上げ品の確認

■GS03本体

■ACアダプタ（PCS03GSZ10）

■専用工具

■USBケーブル（PGS03GSZ10）

■GS03かんたんガイド
■ご利用いただくにあたって
■保証書（本体、ACアダプタ）

■お知らせ

- その他のオプション品につきましては、お問い合わせ先（➡P.253）までご連絡ください。

# 目　次



## 1 ご使用前の確認



## 2 基本的な画面表示と操作



## 3 文字入力



## 4 電話／オプションサービス



## 5 電話帳



## 6 オンラインサービスの利用

## 7 ソーシャルネットワーキングサービス（SNS）の利用



## 8 メール



## 9 インターネット接続



## 10 位置情報の利用



## 11 Wi-Fi／Bluetooth®／パソコン接続



## 12 カメラ



## 13 ギャラリー



## 14 音楽



## 15 アプリケーション

# 本書の検索方法／見かた

## 検索方法

本書では、次の方法で知りたい機能やサービスなどの説明が記載されている箇所を検索できます。

### ■ 索引を利用する

画面に表示される機能や利用するサービス名から、説明が記載されている箇所を検索できます。

### ■ 目次から

説明項目のタイトルから、説明が記載されている箇所を検索できます。

## 本書での表記について

- 本書において「GS03」は「本機」と表記しています。
- 本書で説明している画面、操作手順などは、お買い上げ時の設定を例に掲載しています。
- 本書で説明しているアカウントの登録方法や内容、およびアプリケーションの操作などは、登録先の都合やアプリケーションのアップデートなどにより、事前の通知なく変更される場合があります。あらかじめご了承ください。
- 本書内の画面やアイコンはイメージ画像であり、予告なく変更することがあります。
- キーを1秒以上押し続ける操作を本書では「長押し」と表記しています。

## 本書の説明の見かた

本書では、P.7のように本機の機能やサービスについて説明しています。

### ■ 操作手順の表記について

本書では、メニュー操作など続けて行う操作手順を簡略化して次のように表記しています。

（例）ホーム画面に表示されているアイコンを操作し、アプリケーションやメニュー項目などを続けて選択する操作手順

❶ 名称表示のないアイコン
❷ 名称表示のあるアイコンやメニューなどの選択項目
❸ 本機のキー（P.29）

## ■ ページ内の記載内容

• 本項目の説明記載、およびページはサンプルです。本書の実際の記載とは、内容が異なります。

# 安全上のご注意

- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになった後は、必要なときにご覧になれるよう大切に保管してください。
- 以下の注意事項は、ご使用になる方や他の方への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容が記載されていますので、よくお読みの上、必ずお守りください。

## ■ 表示区分の説明

次の表示区分は、表示内容を守らずに誤った取り扱いをした場合に生じる危害・損害の程度について説明しています。

| 表示 | 説明 |
|---|---|
| ⚠危険 | この表示の内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。 |
| ⚠警告 | この表示の内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。 |
| ⚠注意 | この表示の内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性が想定される内容、および物的損害の発生が想定される内容を示しています。 |

## ■ 図記号の意味

| 図記号 | 意味 |
|---|---|
| 禁止 | 本製品の取り扱いにおける禁止事項（してはいけないこと）を示しています。 |
| 分解禁止 | 本製品を分解すると感電などの傷害を負うおそれがあるので、分解してはいけないことを示しています。 |
| 濡れ手禁止 | 本製品を濡れた手で扱うと感電するおそれがあるので、濡れた手で触ってはいけないことを示しています。 |
| 水濡れ禁止 | 本製品を水に濡らすなどして使用すると漏電による感電や発火のおそれがあるので、水に濡らしてはいけないことを示しています。 |

| | |
|---|---|
|  風呂、シャワー室での使用禁止 | 本製品を風呂、シャワー室で使用すると漏電による感電や発火のおそれがあるので、風呂、シャワー室で使用してはいけないことを示しています。 |
|  指示 | 本製品の取り扱いにおける指示事項（必ず実行していただくこと）を示しています。 |
| 電源プラグを必ずコンセントから抜く | AC アダプタまたはパソコンの電源プラグを必ずコンセントから抜いていただくことを示しています。 |

具体的な内容は図記号とともに文章で示します。

## GS03、ACアダプタ、USBケーブルの取り扱いについて（共通）

### 危険

**分解、改造をしないでください。**

発熱、発火、感電や故障の原因となります。なお本機の改造は電波法違反になります。

**強い日光や熱風が直接当たる所、炎天下の車内、火のそば、暖房器具のそばなど、高温になる所での使用、放置はしないでください。**

発熱、発火、変形、変色や故障の原因となります。また本機が高温になり、やけどの原因になる可能性があります。

**濡れた手で触れないでください。**

感電や故障の原因となります。

**浴室などで使用したり、水の中につけたりしないでください。**

発熱、発火、感電や故障の原因となります。

**コップのそばなど、液体がこぼれるおそれがある場所では使用しないでください。**

液体がこぼれて濡れると、感電、発熱、故障の原因となります。

**水や飲料水、ペットの尿などで濡らさないでください。**

火災、やけど、けが、感電の原因となります。

**無理な力や強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。**

発熱、発火、破裂、故障、本人や他の人のけがの原因となります。

## ⚠警告

**GS03に接続するACアダプタは、必ず同梱のPCS03GSZ10を使用してください。他のACアダプタは使用しないでください。**

**必ず指定の機器をご使用ください。**
指定以外の機器を使用すると、発熱、発火、破裂、故障の原因となります。

**充電端子やコネクタ、プラグなどの端子部分に導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）を触れさせないでください。また内部に入れないでください。**
ショートによる火災や故障の原因となります。

**電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れないでください。**
発熱、発火、感電や故障の原因となります。

**ガソリンスタンドなど引火、爆発のおそれがある場所では、必ず事前に電源を切ってください。また、充電は中止してください。**
爆発や火災の原因となります。

**液がもれている、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常な状態の場合は、すぐに使用をやめてACアダプタをコンセントから抜き、パソコンとUSBケーブルで接続中の場合はパソコンから取り外し、本機の電源を切り、お問い合わせ先（➡P.253）にご連絡ください。**
そのまま使用し続けると、発熱、発火の原因になります。

**落雷のおそれがあるときは、すぐにACアダプタをコンセントから抜き、電源を切ってください。**
落雷、感電、発火の原因となります。また屋外の場合は安全な場所へ移動してください。

## ⚠注意

**小児や乳幼児の手の届かない場所に保管してください。**
誤って飲み込むなど、事故やけがの原因となります。

**小児が使用する際には、保護者が本書の内容を教え、また、使用の途中においても、本書どおりに使用しているかどうか注意してください。**
感電やけがの原因となります。

**湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用や保管はしないでください。**
故障の原因となります。

**ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。**
落下して、けがや故障の原因となります。

## GS03の取り扱いについて

### ⚠危険

**火の中に投入しないでください。**

発火、破裂、発熱、内蔵電池の漏液の原因となります。

### ⚠警告

**車両の運転中に本機を使用しないでください。**

交通事故の原因となります。車両を安全な場所に止めてからご使用ください。

**ライトの発光部を人の目に近づけて点灯発光させないでください。特に、乳幼児を撮影するときは、1m以上離れてください。**

視力障害の原因となります。また、目がくらんだり驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。

**自動車などの運転者に向けてライトを点灯しないでください。**

運転の妨げとなり、事故の原因となります。

**歩行中の使用は、注意力が散漫になりやすいので、周囲には十分ご注意ください。**

**万が一、異物（金属片・水・液体）が製品の内部に入った場合は、まずACアダプタをコンセントから抜き、本機の電源を切り、お問い合わせ先（➡P.253）にご連絡ください。**

そのまま使用すると火災や感電の原因となります。

**航空機内や病院など、使用を禁止されている場所では本機の電源を切ってください。**

電子機器や医用電気機器に影響を及ぼすおそれがあり、事故の原因となります。

なお、自動的に電源が入る機能を設定している場合は、設定を解除してから電源を切ってください。

### ⚠注意

**自動車の電子機器に影響が出る場合は使用しないでください。**

安全走行を損なうおそれがあります。

**長時間の連続使用などで本機が温かくなることがありますが、手で触れることのできる温度であれば異常ではありません。ただし、長時間触れたまま使用していると、低温やけどになるおそれがあります。**

**クレジットカードなどを本機に近づけないでください。**

クレジットカードなどの磁気カードデータが消えるおそれがあります。

**皮膚に異常が生じた場合は、直ちに使用を止め、医師の診断を受けてください。**

お客さまの体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じる場合があります。

本機で使用している各部の材質および表面処理は、以下のとおりです。

| 使用箇所 | 材料／表面処理 |
|---|---|
| 外装ケース（表面） | PC+マグネシウム合金 |
| 外装ケース（裏面） | PC／PPVD+塗装（ブラック）<br>PC／UV塗装（ブラック以外） |
| EM chipスロット | カバー：PC／UV塗装<br>接点：りん青銅 |
| microUSB端子／充電端子 | SUS |
| 3.5mmイヤホン端子 | 銅合金／金メッキ |
| 電源キー、音量キー | PC／NCVM |
| microSDカードスロット | カバー：PC／UV塗装<br>接点：SUS |
| 受話口 | SUS |
| ディスプレイ／タッチキー | ガラス |
| スピーカー | SUS |

## 内蔵電池の取り扱いについて

本機にはリチウムイオンポリマー電池が内蔵されています。取り扱いについて、次のことをお守りください。

### ⚠危険

**内蔵電池から漏れた液が眼に入ったときには、きれいな水で洗い、すぐに医師の治療を受けてください。**

失明のおそれがあります。

### ⚠警告

**内蔵電池から液が漏れたり、異臭がしたりするときには、直ちに使用をやめて火気より遠ざけてください。**

**充電時に所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を止めてください。**

### ⚠注意

**充電は必ず周囲温度0～45℃の範囲で行ってください。**

充電方法については、本書をよくお読みください。

**内蔵電池内部の液が皮膚や衣類に付着した場合には、すぐにきれいな水で洗い流してください。**

皮膚がかぶれたりする原因となることがあります。

## ACアダプタの取り扱いについて

### 警告

**付属のACアダプタはコンセントに直接接続してください。**

タコ足配線は過熱し、火災の原因となります。

**指定された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。**

指定以外の電圧で使用した場合は、火災の原因となります。

ACアダプタ：100-240V

**長期間使用しないときには、安全のため、ACアダプタをコンセントおよび本機から外しておいてください。**

### 注意

**ACアダプタをコンセントから抜くときは、USBケーブルを引っ張らずに、ACアダプタを持って抜いてください。**

火災、感電の原因となることがあります。

**周囲温度0～55℃、湿度5～95%の範囲でご使用ください。**

**重いものを載せないでください。**

**電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるかったりするときは使用しないでください。**

**布などでくるまないでください。**

## USBケーブルの取り扱いについて

### ⚠警告

**コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また重いものを載せたり、引っ張ったり、無理に曲げたりしないでください。**

コードを傷め、火災や感電の原因となります。

**雷が鳴り出したら、USBケーブルには触れないでください。**

落雷、感電の原因となります。

### ⚠注意

**コードの根元部分を無理に曲げないでください。**

**USBケーブルを取り外す場合は、コードを引っ張らずにコネクタを持って抜いてください。**

コードが傷つき、感電、火災の原因となります。

## EM chip（USIMカード）の取り扱いについて

### ⚠警告

**EM chipを本機に取り付けるときや取り外すときはご注意ください。**

必要以上に力を加えると、けがやEM chipの故障の原因となります。

### ⚠注意

**EM chipのIC部分への接触は、データの消失や故障の原因となる可能性があります。不要なIC部分への接触は避けてください。**

**分解や改造はしないでください。**

データの消失や故障の原因となります。故障した場合、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

**火のそばやストーブのそばなど高温の場所での使用および放置はしないでください。**

溶解、発熱、発煙やデータの消失、故障の原因となります。

**EM chipは当社が指定した機器にてご使用ください。**

指定機器以外で使用した場合、データの消失や故障の原因となることがあります。なお、当該要因による不具合が発生した場合、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

**本機を使用中、EM chip自体が温かくなることがありますが、手で触れることのできる温度であれば、異常ではありませんので、そのままご使用ください。**

**落としたり、濡らしたり、曲げたり、衝撃を与えたり、重いものを載せたりすることは、変形、破損、故障の原因となります。**

**高温・低温・多湿・ほこりの多いところでの保管は避けてください。**

故障の原因となります。

**電子レンジなどの加熱調理器や高圧となる容器にEM chipを入れないでください。**

溶損、発熱、発煙やデータの消失、故障の原因となります。

**水や飲料水、ペットの尿などで濡らさないでください。**

火災、やけど、けが、感電などの原因になります。

**小児が使用する際には、保護者が本書の内容を教え、また、使用の途中においても、本書どおりに使用しているかどうか注意してください。**

感電やけがの原因となります。

**小児や乳幼児が誤ってEM chipを飲み込むなどの事故やけがを防止するため、EM chipは小児や乳幼児の手が届かないところに保管してください。**

**その他、本来の用途以外の方法での使用はデータ消失や故障の原因となりますので、ご注意ください。**

## 医用電気機器近くでの取り扱いについて

以下に記載する4項目は「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」（電波環境協議会）に準拠しています。

 **警告**

**植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、装着部位から22cm以上離して携行および使用してください。**

電波の影響で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器が誤作動することがあります。

**満員電車の中など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、電源を切り、本機の使用を控えてください。**

電波の影響で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器が誤作動することがあります。

**医療機関の屋内では以下のことを守って使用してください。**

- 手術室、集中治療室（ICU）、冠状動脈疾患監視病室（CCU）には本機を持ち込まないでください。
- 病棟内では電源を切り、本機を使用しないでください。
- ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、電源を切り、本機を使用しないでください。
- 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの措置を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。

**自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。**

電波の影響で、電子機器の動作に影響を及ぼすおそれがあります。

# ご利用上のお願いとご注意

## 共通

- 本機は防水仕様ではありません。浴室や加湿器のそばといった多湿環境や、雨が降りかかる環境下では使用しないでください。また洗濯機で洗わないでください。故障の原因が水濡れであると判明した場合、保証の対象外となります。
- 次のような極端な温度環境での使用は避けてください。
  - 直射日光の当たる場所、暖房設備やボイラーの近くなど、特に温度が上がる場所。
  - 冷蔵倉庫など、特に温度が下がる場所。
- エアコン吹出口の近くなどで使用しないでください。温度が急激に変化することにより結露が発生して、故障の原因となります。
- 落としたり、強い衝撃を与えたり、曲げたりしないでください。落としたり、重い物の下敷きにしたり、変な持ち方をして曲げるなど、強い力を加えないでください。故障の原因となります。この場合、保証の対象外となります。
- 汚れたり、水滴が付いたりしたときは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。アルコール、ベンジン、シンナーなどの薬品や、化学雑巾、洗剤などを用いると、外装や印刷が変質するおそれがありますので、使用しないでください。
- 湿った衣類のポケットに入れて持ち運ばないでください。衣類のポケットにこもる汗などの湿気が故障の原因となります。
- 強い力がかかるような場所に置かないでください。
- 荷物のつまったカバンに入れるときは、重いものの下にならないようご注意ください。
- 一般の電話機やテレビ･ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、影響を与える場合がありますので、なるべく離れた場所でご使用ください。

## GS03

- お客さまご自身で本機に登録された情報内容などは、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。万が一、登録された情報内容が消失してしまうようなことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ズボンやスカートの後ろポケットなどに本機を入れたまま、椅子などに座らないでください。またカバンの底など強い力がかかるような場所には入れないでください。
- 画面を強く押さえたり、爪や硬いもの、先のとがったもので操作したりしないでください。画面などを傷めることがあります。
- 本機の上に書類などを載せないでください。誤って書類などの上から力を加えると、破損の原因となります。
- 突起部のある硬いもの（クリップなど）と一緒に入れたり、バッグの底に入れないでください。入れかたや取り扱いかた（誤って、ぶつけたり落としたりするなど）によっては、破損の原因となります。
- 使用中に、強い磁石を近づけないでください。故障の原因となります。
- microUSB端子／イヤホンマイク端子にゴミやほこり、金属片などの異物を絶対に入れないでください。故障や記録内容の消失の原因となります。

## 内蔵電池

- はじめてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に必ず充電してください。
- 内蔵電池の使用時間は、使用環境や内蔵電池の劣化度によって異なります。極端な高温や低温環境では、内蔵電池の容量が低下し、ご利用できる時間も短くなります。また、内蔵電池の寿命も短くなります。

## カメラ

- カメラに直射日光が当たらないようにしてください。直射日光が当たる状態で放置すると、素子の退色・焼付けを起こすことがあります。
- 大切な撮影をするときは、必ず試し撮りをして正しく撮影されることを確認してください。
- お客さまが本機を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行う場合、法律、条例（迷惑防止条例など）に従い処罰されることがあります。撮影や画像送信を行う際は、プライバシーなどにご配慮ください。
- 販売されている書籍類や撮影の許可されていない文字情報の記録には使用しないでください。

## ディスプレイ

- 本機のディスプレイは非常に精密度の高い技術で作られておりますが、画素欠けや常時点灯するものがあります。これらはディスプレイの構造によるもので故障ではありません。あらかじめご了承ください。
- ディスプレイや本機に強い力を加えたとき、ディスプレイの一部が一瞬黒ずむことがありますが、故障ではありません。

## ACアダプタ

- 充電中、ACアダプタが温かくなることがありますが異常ではありませんので、そのままご使用ください。

## EM chip

- IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- お客さまご自身でEM chipに登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。万が一、登録された情報内容が消失してしまうようなことがあっても、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

## スマートフォンの自動通信について

- スマートフォンは最新のソフトウェアやアプリケーションを確認するための通信、データの同期をするための通信など、一部自動的に通信を行う仕様となっています。
- データを自動で同期することで常に最新のデータを確認したり、より便利にご利用いただくことができますが、自動で通信が行われた場合もデータ通信料が発生します。

## 注意事項

本書の内容は、予告なく変更されることがあります。
本書では内容の正確さを期するためにあらゆる努力をしておりますが、本書に記載されているすべての記述、情報、および推奨事項は、明示、黙示を問わず、内容を一切保証するものではありません。
無線機器を正しく安全にご使用いただくために、「安全上のご注意」および「ご利用上のお願いとご注意」「Bluetoothおよび無線LAN使用に関するご注意」をよくお読みください。

## Bluetoothおよび無線LAN使用に関するご注意

本機の使用周波数帯では、電子レンジなどの家庭用電化製品や産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万が一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかご利用を中断していただいた上で、混信回避のための処置（例えば、パーティションの設置など）を行うか、使用場所を変更してください。

## 周波数帯域について

本機のBluetooth機能／無線LAN機能（2.4GHz帯）が使用する周波数帯、変調方式、想定される与干渉距離、および周波数変更の可否は、次のとおりです。

| 項目 | 説明 |
|---|---|
| 使用周波数帯域 | 2400MHz帯 |
| 変調方式と想定される与干渉距離 | FH-SS方式：10m以下<br>DS-SS方式：40m以下<br>OFDM方式：40m以下 |
| 周波数変更の可否 | 2400MHz～2483.5MHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域の回避可能 |

- 利用可能なチャンネルは国により異なります。
- 航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。
- 無線LANを海外で利用する場合、ご利用の国によっては使用場所などが制限される場合があります。その場合は、その国の使用可能周波数、法規制などの条件をご確認のうえ、ご利用ください。

## 良好な通信のために

- 他のBluetooth機器とは見通しの良い場所で通信してください。障害物や建物の構造によっては通信距離が短くなる場合があります。
- 電子レンジからの影響を受けやすいので、少なくとも3m以上離れた場所でご使用ください。また、AV機器・OA機器などの電気製品からは2m以上離して通信をしてください。正常に通信できなかったり、テレビ、ラジオなどの受信障害（映像や音声にノイズが発生するなど）の原因になったりする場合があります。
- 他の無線機や、放送局の近くでは正常に通信ができない場合があります。このような場合には通信場所を変更してください。
- 他のBluetooth機器との間に金属物や、鉄筋、コンクリートなどがある場合には電波が届かずに通信できない場合があります。

## 無線LANに関するお願い

電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。

- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなることがあります。特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります。
- テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 近くに複数の無線LANアクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。

## 無線LANとBluetoothとの干渉について

802.11b/g/nの無線LAN機器と、本機などBluetooth機器は同一の2.4GHz帯を使用するため、近い場所に無線LANのアクセスポイントや端末があり、運用されている場合は、Bluetooth機器との間で電波障害が発生し、通信速度の低下や接続不良になる場合があります。このような場合は、本機を離れた場所でお使いいただくか、または使用していない機器の電源を切るなどにより電波障害による干渉を防ぐようにしてください。

## セキュリティに関するご注意

- 本機のBluetooth通信機能には、Bluetooth標準規格に準拠したセキュリティシステムを採用していますが、設定内容によってはセキュリティが十分機能しない場合があります。Bluetoothによる通信を行うときは十分ご注意ください。
- Bluetoothを使用した通信からデータや情報が漏洩したとしても、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコンなどと無線LANアクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁など）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合以下のような問題が発生する可能性があります。
  - 通信内容を盗み見られる
    悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、IDやパスワードまたはクレジットカード番号などの個人情報、メールの内容などの通信内容を盗み見られる可能性があります。

- 不正に進入される
  悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）、特定の人物になりすまして通信し不正な情報を流す（なりすまし）、傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）、コンピュータウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線LANカードや無線LANアクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線LAN製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。

セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客さま自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをおすすめします。

## 免責事項について

- 洪水、地震などの自然災害および当社責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客さまの故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本機の使用、または使用不能から生ずる付随的な損害（記録内容の変化・消失、通信などの機会を失ったために生じた損害、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本書の記載内容を守らなかったことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 当社指定外の接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤作動などから生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本機の故障、修理、その他取り扱いによって、撮影した静止画、動画データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがございますが、これらのデータの修復や生じた損害・逸失利益に関して、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

- 連絡先など、お客さまが登録された内容は、故障や障害の原因にかかわらず保証いたしかねます。登録された内容の変化・消失に伴う損害を最小限にするために、重要な内容はあらかじめメモを取るなどして保管してくださるようお願いいたします。

# 著作権などについて

## 著作権について

動画、音楽、絵画、写真、プログラム、その他のデータベースなどは、著作権法により、その著作物及び著作権者の権利が保障されています。このような著作物は、個人的に、又は家庭内のみにおいて使用する目的の場合のみ複製することができます。このような目的以外で権利者の了解なくこれらを複製(データ形式の変換を含む)、複製の譲渡、改変、ネットワーク上での配信などを行う場合、著作権侵害や、著作者人格権侵害として刑事処罰や損害賠償の請求を受けることがあります。

## 肖像権について

肖像権は、他人が無断で写真を撮ったり、撮った写真を無断で公表したり、利用しない様に主張できる権利です。肖像権には誰にでも認められている人格権と、タレントなど経済的利益に着目した財産権(パブリシティ権)があります。従って、勝手に他人やタレントの写真を撮影したり、公開したり、配布したりすることは違法行為となりますので、本機のカメラ機能の適切なご使用を心がけてください。

## 商標・その他

- microSDHCロゴはSD-3C, LLCの商標です。

- Bluetooth® ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、HUAWEI TECHNOLOGIES CO., LTD.は、これら商標を使用する許可を受けています。
- Pocket WiFiの商標およびロゴは、イー・アクセス株式会社の商標または登録商標です。
- 「Google」、「Google」ロゴ、「Android」、「Android」ロゴ、「Google Play™」、「Google Play」ロゴ、「Gmail」、「Google Calendar」、「Google Maps」、「Google Latitude」、「Google Checkout」、「Google トーク」、「Picasa」および「YouTube」は、Google Inc.の商標または登録商標です。
- Wi-Fi Certified®とそのロゴは、Wi-Fi Allianceの登録商標または商標です。

- 「Facebook」は、Facebook, Inc.の商標または登録商標です。
- 「Twitter」の名称とロゴはTwitter, Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。
- 「FSKAREN」は、富士ソフト株式会社の登録商標です。
- Wikipedia®はWikimedia Foundation, Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。
- Adobe、Adobe PDFは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
- Microsoft® Wordは、米国Microsoft Corporationの商品名称です。
- Microsoft®、Windows®、Windows Vista®、ActiveSync®、Excel®、PowerPoint®は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- 本書の本文中においては、各OS（日本語版）を次のように略して表記しています。
  Windows 7は、Microsoft® Windows® 7 Starter、Microsoft® Windows® 7 Home Premium、Microsoft® Windows® 7 Professional、Microsoft® Windows® 7 Ultimateの略称です。
  Windows Vistaは、Windows Vista® Home Basic、Windows Vista® Home Premium、Windows Vista® Ultimate、Windows Vista® Businessの略称です。
  Windows XPは、Microsoft® Windows® XP Professional operating system または、Microsoft® Windows® XP Home Edition operating systemの略称です。
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。
- その他、本書に記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

## 携帯電話機の比吸収率（SAR）について

本機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。
この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体側頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR: Specific Absorption Rate）について、これが2W/kg※の許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が示した国際的なガイドラインと同じ値になっています。
本機のSARは0.594W/kgです。
この値は、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。
個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ
http://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm
社団法人電波産業会のホームページ
http://www.arib-emf.org/
イー・モバイルのホームページ
http://emobile.jp/

※:技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第 14 条の 2）で規定されています。

## 輸出管理規制について

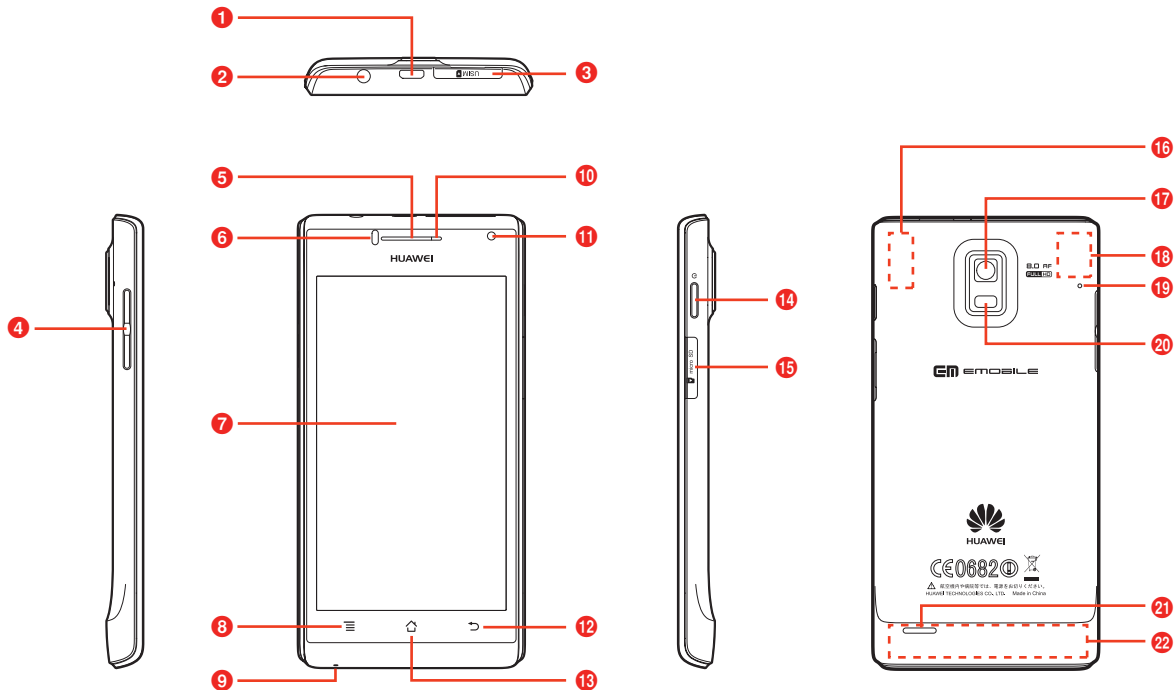
海外に持ち出す物によっては、「輸出貿易管理令および外国為替令に基づく規制貨物の非該当証明」という書類が必要な場合がありますが、本機を、旅行や短期出張で自己使用する目的で持ち出し、持ち帰る場合には、基本的に必要ありません。ただ、本機を他人に使わせたり譲渡する場合は、輸出許可が必要となる場合があります。
また、米国政府の定める輸出規制国（キューバ、朝鮮民主主義人民共和国、イラン、スーダン、シリア）に持ち出す場合は、米国政府の輸出許可が必要となる場合があります。輸出法令の規制内容や手続きの詳細は、経済産業省安全保障貿易管理のホームページなどを参照してください。

# ご使用前の確認

1

# 各部の名称と機能



USIM
HUAWEI
microSD
8.0 AF
FULL HD
EMOBILE
HUAWEI
CE0682
HUAWEI TECHNOLOGIES CO., LTD. Made in China

❶ microUSB端子／充電端子
- 付属のUSBケーブルを接続して、パソコンなどへの接続や充電に使用します（➡P.37、P.162）。

❷ イヤホンマイク端子
- イヤホンマイク（3.5mm径端子）などを接続します。
- お使いのイヤホンマイクの仕様によっては、音が聞こえなかったり、通話中に挿すと切れたりすることがあります。事前に使用できることをご確認ください。

❸ EM chipスロット
- EM chipを取り付けます。

❹ 音量上／下キー ▯／▯
- 着信音量や通話音量、音楽の再生音量などを調節します。

❺ 受話口
- 通話相手の音声が聞こえます。

❻ 調光センサー／近接センサー
- 周囲の明るさを感知して、ディスプレイの明るさを調整します。
- 通話中に顔などが近づいたことを感知します。

❼ ディスプレイ（タッチパネル）
- 指で直接触れて操作できます（➡P.46）。

❽ メニューキー（タッチキー）▤
- 各画面でメニューを表示するときに使用します。

❾ 送話口（マイク）
- 通話相手に自分の音声を送るときや録音などに使用します。

❿ LEDランプ
- 充電時や電池残量が少ないときに点灯、点滅します（➡P.37）。
- ディスプレイ消灯時、点滅して不在着信や新着メールを通知します。

⓫ インカメラ
- 自分を撮影するときなどに使用します。

⓬ 戻るキー（タッチキー）⮌
- 直前の画面に戻るときに使用します。

⓭ ホームキー（タッチキー）⌂
- ホーム画面に戻ります。
- ロングタッチすると、最近使用したアプリケーションの一覧が表示されます（➡P.54）。

⓮ 電源キー ⬭
- 本機の電源が切れているときに長押しすると、電源が入ります。
- 本機の電源が入っているときに長押しすると、マナーモードや機内モードに設定したり、電源を切ったりすることができます。
- 本機の電源が入っているときに押すとディスプレイの点灯／消灯ができます。消灯すると自動的に画面ロックがかかります。

⓯ microSDカードスロット
- microSDカードを取り付けます。

⓰ Bluetooth／Wi-Fiアンテナ部分※

⓱ アウトカメラ
- 静止画や動画の撮影などに使用します。

⓲ GPSアンテナ部分※

⓳ サブマイク
- 通話時のノイズ音を低減するために使用されます。

⓴ フラッシュ
- カメラの撮影時に点灯できます。

㉑ スピーカー
- 着信音や再生中の音楽などが流れます。

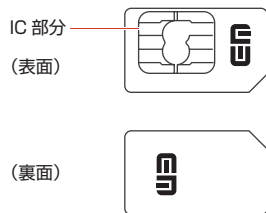
㉒ 3G／GSMアンテナ部分※

※:アンテナ付近を手で覆うと、通話、通信品質に影響を及ぼす場合があります。

# EM chipについて

## EM chipをご利用になる前に

EM chip（エムチップ）は、お客さまの電話番号や情報などが記録されたICカードです。EM chip対応のイー・モバイル携帯電話または機器に取り付けて使用します。EM chipが取り付けられていないときは、日本国内における電話の発着信など3Gネットワークによる通信機能が利用できません。

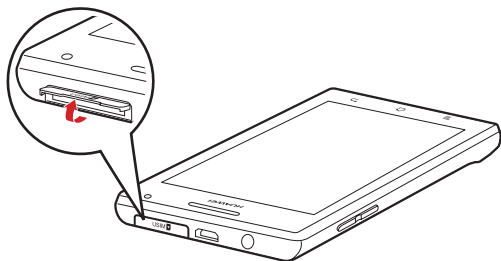
- 他社製品のICカードリーダーなどにEM chipを挿入して故障したときは、お客さまご自身の責任となり、当社では責任を負いかねますのであらかじめご注意ください。
- EM chipにラベルやシールなどを貼り付けないでください。故障の原因となります。
- EM chipの詳しい取り扱いにつきましては、EM chipの台紙に記載されている注意事項、および取扱説明をご覧ください。

### その他の注意

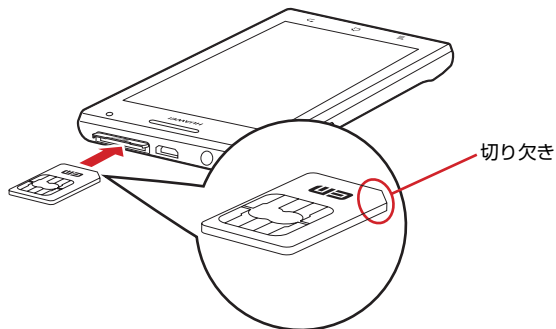
- 使用中にEM chipを取り外すと本製品が正常に動作しなくなりますので、本製品の電源が入っている状態では絶対に取り外さないでください。
- EM chipは、当社が指定するネットワーク以外では使用できません。
- EM chipの所有権は当社に帰属します。
- 紛失、盗難時などEM chipの再発行は有償となります。また解約時は当社にご返却ください。
- EM chipの仕様、性能は予告なしに変更となる場合があります。
- お客さま自身でEM chipに登録された情報内容などは、メモなどに控えておいてください。万が一、登録された内容が消失した場合、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- EM chipやEM chip装着済み本機を紛失・盗難された場合には、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。緊急利用停止の手続きについては、お問い合わせ先（➡P.253）までご連絡ください。

## EM chipの取り付けかた／取り外しかた

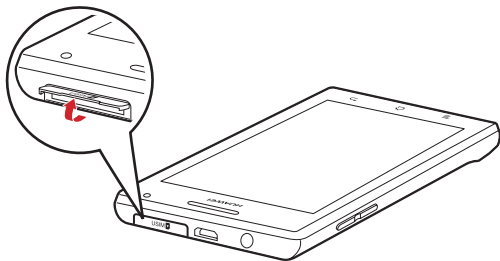
- EM chipの取り付け／取り外しのときに無理な力を加えると、破損の原因となりますのでご注意ください。
- EM chipの取り付け／取り外しのときは、必要に応じて同梱の専用工具をご使用ください。
- EM chipの取り付け／取り外しは、必ず本機の電源を切ってから行ってください。
  電源の切りかた（➡P.39）

### EM chipを取り付ける

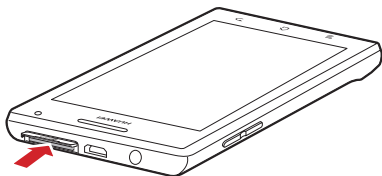
**1** EM chipスロットカバーを開く

**2** EM chipのIC部分を上にして、カチッと音がするまでゆっくり差し込む

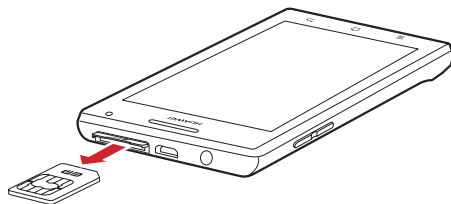
- EM chipが完全に取り付けられていることを確認してください。
- EM chipの取り付け／取り外しのときは、IC部分に触れたり、傷つけたりしないようにご注意ください。

**3** EM chipスロットカバーを閉じる

## EM chipを取り外す

**1** EM chipスロットカバーを開く

**2** EM chipを押し込む

EM chipが少し出てきます。

- 押し込んだ後は、ゆっくり離してください。

**3** EM chipを引き出して取り外す

- 取り外しにくいときは、同梱の専用工具でEM chipの端をはさんで引き出してください。

**4** EM chipスロットカバーを閉じる

# PINコード

EM chipには、PIN／PIN2と呼ばれる2種類の暗証番号があります。大切な暗証番号ですので、他人に知られないように十分ご注意ください。
また、PIN／PIN2の入力を続けて3回間違えた場合は、間違えた方のPINがロックされ、使用できなくなります（PINロック状態）。ロックを解除するには、PINロック解除コード（PUK）の入力が必要になります。

## PINコード

PINとは、第三者による本機、またはEM chipの無断使用を防ぐための4～8桁の暗証番号です。
- お買い上げ時は、「9999」に設定されています。
- PINコードは変更できます（➡P.209）。
- EM chipを本機に取り付けて電源を入れたときに、PINコードを入力しないと本機を使用できないようにすることができます（➡P.209）。

## PIN2コード

PIN2とは、EM chipに記録されている情報を変更する場合などに入力する4～8桁の暗証番号です。
- お買い上げ時は、「9999」に設定されています。
- 2012年4月現在、PIN2コードに関するサービス／機能は利用できません。

## PINロック解除コード（PUKコード）

PINコードの入力を3回続けて間違えると、PINロックが設定されます。PINロック解除コード（PUKコード）を入力すると、PINロックは解除されます。
- PINロック解除コードについては、お問い合わせ先（➡P.253）までご連絡ください。

### ■お知らせ

- PINロック解除コードの入力を10回続けて間違えた場合は、EM chipがロックされ、使用できなくなります（EM chipロック）。EM chipがロックされた場合は、ロックを解除する方法はありませんので、新たなEM chipと交換する必要があります。また、手続きにともない所定の手数料が請求される場合があります。手続きの詳細については、お問い合わせ先（➡P.253）までご連絡ください。
- 買い増しなどにより、別のイー・モバイル携帯電話やEM chip対応機器にご利用中のEM chipを取り付けてご使用になる場合は、ご利用中のEM chipに設定されているPIN／PIN2が有効となります。

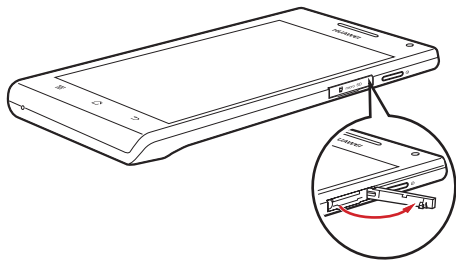
# microSDカード

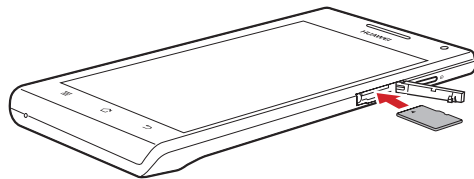
本機では市販の2GバイトまでのmicroSDカード、32GバイトまでのmicroSDHCカードに対応しています。
撮影した静止画／動画、ダウンロードした音楽／動画などをmicroSDカードに保存することができます。

- 市販されているすべてのmicroSDカードの動作を保証するものではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 市販のmicroSDカードを使用するときは、本機でフォーマットしてください（P.164）。

## microSDカードの取り付けかた／取り外しかた

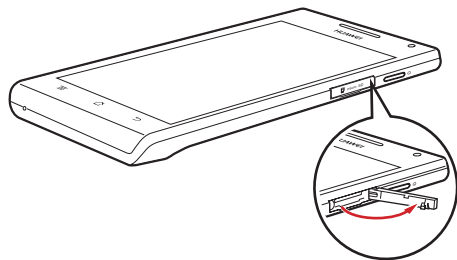
### 取り付けかた

**1** microSDカードスロットカバーを開く

**2** microSDカードの金属端子を下にして、カチッと音がするまでゆっくり差し込む

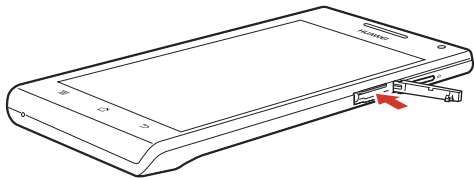
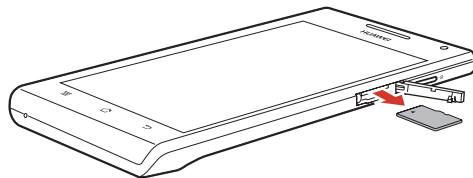
- microSDカードが完全に取り付けられていることを確認してください。

**3** microSDカードスロットカバーを閉じる

## 取り外しかた

- microSD カードの取り外しは、必ず microSD カードのマウントを解除してから行ってください（➡P.164）。

**1** microSDカードスロットカバーを開く

**2** microSDカードを押し込む

microSDカードが少し出てきます。

- 押し込んだ後は、ゆっくり離してください。

**3** microSDカードを引き出して取り外す

**4** microSDカードスロットカバーを閉じる

# 充電機器のお取り扱い

## 充電機器をご利用になる前に

はじめてお使いになるときや、長時間お使いにならなかったときは、必ず充電してからお使いください。

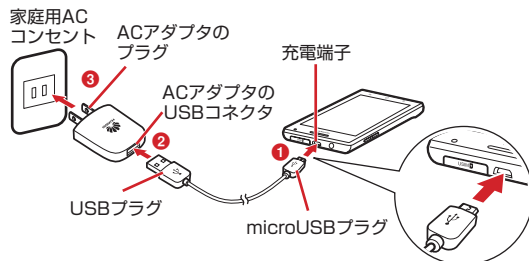
- 充電時間、待受時間、通話時間などの目安は、「主な仕様」(➡P.232)をご参照ください。
- 本機、ACアダプタ、USBケーブルの金属部分（充電端子）が汚れると、接触が悪くなり、電源が切れたり、充電できないことがありますので、乾いた綿棒などで拭いてください。
- 本機の利用可能時間は、充電／放電の繰り返しにより徐々に短くなります。

## 内蔵電池の残量表示について

本機の内蔵電池の残量は、ステータスバーのステータスアイコン(➡P.44)で確認できます。また、ホーム画面で☰→「システム設定」→「端末情報」→「端末の状態」をタップすると、「電池残量」の下にパーセント表示で内蔵電池の残量が表示されます。

- 電池残量が約20%未満になると、画面ロック解除画面に充電を促すメッセージが表示されます。
- 電池残量が10%以下になると、LEDランプが赤く点滅します。
- 電池残量が約2%未満になると、通知音とともに電池が空になったため、約30秒後にシャットダウンする旨のメッセージが表示され、自動的に本機の電源が切れます。本機を再起動する場合は、充電してから電源を入れてください。

## 充電する

付属のACアダプタとUSBケーブルを使用して充電します。

**1** 本機の充電端子にUSBケーブルのmicroUSBプラグを差し込む（❶）

- USBケーブルを取り付けるときは、正しい方向に無理なく取り付けてください。逆方向に取り付けようとすると、破損や故障の原因となります。

**2** ACアダプタのUSBコネクタにUSBケーブルのUSBプラグを差し込む（❷）

**3** ACアダプタのプラグを家庭用ACコンセントに差し込む（❸）

充電が開始され、ステータスバーに が表示されます。充電が完了すると、ステータスバーに が表示されます。

- 充電中はLEDランプが点灯し、点灯色で充電状態の目安がわかります。電池残量が10%以下の間は赤、90%までの間はオレンジ色、90%以上は緑色に点灯します。

**4** 充電が完了したら、家庭用ACコンセントからACアダプタのプラグを抜き、USBケーブルを本機とACアダプタから抜く

### ■お知らせ

- ACアダプタのプラグは日本国内仕様です。
- USBケーブルを使用して本機とパソコンを接続しても、本機を充電できます。ただし、一部の機種を除いて、パソコンの電源を切った状態では充電できません。
- 充電には必ず本機付属のACアダプタおよびUSBケーブルをご使用ください。

## 電源を入れる／切る

### 電源を入れる

**1** を長押し

- はじめて電源を入れたときは、初期設定を行います（➡P.39）。

#### ■ 画面ロックがかかっている場合

を押してディスプレイを点灯させます。

- お買い上げ時は、画面ロックの解除セキュリティが「3Dアンロック」に設定されています。 を下方向に表示される の位置までドラッグして、ロックを解除してください。
- 画面ロックの解除セキュリティを「2Dアンロック」に設定している場合は、「3Dアンロック」と同じ方法でロックを解除してください。それ以外の解除セキュリティを設定している場合は、設定中の解除方法を入力してください（➡P.210）。
- EM chipロック（➡P.209）を設定している場合は、PINコード（➡P.34）の入力による認証が必要です。入力画面が表示されたら、PINコードを入力して「OK」をタップしてください。

### ■お知らせ

- 電源を入れてからホーム画面が表示されるまでに、1分以上かかる場合があります。
- ⬭ を押した後、本機の反応がない場合は、充電が不十分なことがあります。充電完了後、再び操作を行ってください。

## 電源を切る

**1** ⬭を長押し

**2** 「電源を切る」→「OK」

- マナーモードや機内モード（➡P.56）を設定することもできます。

### ■お知らせ

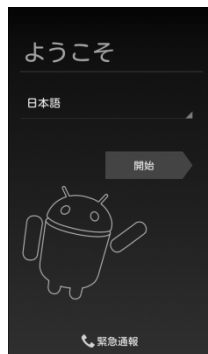
- ⬭を長押ししても本機の反応がない場合は、⬭を10秒以上長押しすると、強制的に電源を切ることができます。

## 初期設定

はじめて電源を入れたときや、「データの初期化」（➡P.219）を行った後は、初期設定としてGoogleアカウントなどの設定を行います。電源を入れてしばらくすると、「ようこそ」画面（初期設定の開始画面）が表示されます。画面の指示に従って設定します。

- ここでは、EM chipが取り付けられた状態で、はじめて電源を入れたときの初期設定を説明します。
- データの同期など、一部自動的に通信を行う仕様となっており、通信料がかかる場合があります。詳細については、「スマートフォンの自動通信について」（➡P.19）をご参照ください。

**1** 「開始」

- 日本語以外の言語を表示させたい場合は、「日本語」をタップして言語を選択します。
- 「📞緊急通報」をタップすると、緊急通報ができます。

## 2 「Googleアカウントを設定する」（➡P.100）の操作を行う

- お持ちのGoogleアカウントを利用する場合は「ログイン」をタップして「既存のアカウントを使う」（➡P.100）操作2～4を、新規に作成する場合は「アカウントを作成」をタップして「新しいアカウントを作成する」（➡P.101）操作2～9をご参照ください。
- 後で設定する場合は、「今は設定しない」をタップして、操作4に進みます。

## 3 データのバックアップ※を行うかどうかを設定→「次へ」

※：Googleが提供する各種サービス、またサードパーティのアプリケーションの設定やデータなどをバックアップすることができます。ただし、バックアップ機能については、各アプリケーションの開発元にお問い合わせください。

## 4 Googleの位置情報サービスの利用を設定→「次へ」

## 5 本機の所有者（ユーザー）の名前を入力→「次へ」

■ 操作2で「今は設定しない」をタップした場合

① 本機の所有者（ユーザー）の名前を入力→「次へ」
② Googleサービスのプライバシーポリシーおよびその他の規約を確認→「次へ」

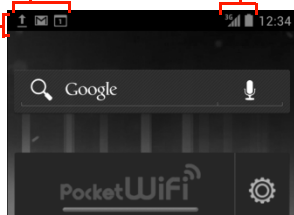
## 6 「完了」

初期設定が完了し、ホーム画面が表示されます。

# 基本的な画面表示と操作

2

## ステータスバー

ディスプレイ上部に表示されるステータスバーには、不在着信やメールの受信、データの送受信の結果などをお知らせする通知アイコンや、本機の状態を示すステータスアイコンが表示されます。

## 主な通知アイコン

| アイコン | 状態 |
|---|---|
| | 新着Gmailあり |
| | 新着Eメールあり |
| | 新着EMnetメールあり／新着SMSあり |
| | 新着チャット（Googleトーク）あり |
| | 留守番電話サービスの新着伝言メッセージあり |
| | 予定（カレンダー）の通知あり |
| | 音楽再生中 |
| | 画面表示を画像として保存完了 |
| | アカウント同期不具合などのエラーあり |
| | 本機内のメモリがいっぱい |
| | Wi-FiがONかつWi-Fiネットワークが利用可能 |

| アイコン | 状態 |
| --- | --- |
| | VPN接続中 |
| | USBケーブルでパソコンに接続中 |
| | 設定メニューの「開発者向けオプション」で「USBデバッグ」を有効にしてUSBケーブルでパソコンに接続 |
| | 非表示の通知あり |
| | 電話着信中、またはバックグラウンドで発信中／通話中 |
| | 不在着信あり |
| | 転送電話／留守番電話設定中（「常に転送」のみ） |
| | Bluetooth®でデータ受信あり |
| | データのアップロード |
| | データのダウンロード |
| | アプリケーションのインストール完了 |
| | Google Play™に更新可能なソフトウェア／アプリケーションあり |

| アイコン | 状態 |
| --- | --- |
| | 更新するソフトウェアあり |
| | USBテザリング設定中 |
| | Bluetoothテザリング設定中 |
| | Pocket WiFi設定中 |
| | Pocket WiFi設定中かつUSBテザリング設定中 |
| | インスタントアップロードから追加通知あり |
| | Facebookの新着メッセージあり |
| | microSDカード取り外し状態（「データ保存先設定」（P.52）を「外部SDカード」に設定中） |
| | microSDカードマウント解除状態（「データ保存先設定」（P.52）を「外部SDカード」に設定中） |
| | 削除した連絡先あり |
| | Bluetoothテザリングのペア設定リクエストあり |
| | アラーム画面表示中、スヌーズ設定中のアラームあり、本機が電源OFFのため起動しなかったアラームあり |

| アイコン | 状態 |
|---|---|
| | DLNA起動中 |
| | Twitterに連絡先をアップロード |
| | キーボード表示中 |

## 主なステータスアイコン

| アイコン | 状態 |
|---|---|
| ※ | 3Gデータ通信接続中 |
| ※ | 3Gデータ通信使用中 |
| ※ | HSPA接続中 |
| ※ | HSPA使用中 |
| ※ | EDGE接続中 |
| ※ | EDGE使用中 |
| ※ | GPRS接続中 |

| アイコン | 状態 |
|---|---|
| ※ | GPRS使用中 |
| ※ | Wi-Fiネットワーク接続中 |
| ※ | Wi-Fiネットワーク使用中 |
| | Bluetooth®起動中 |
| | Bluetooth®対応機器に接続中 |
| | 機内モード設定中 |
| | アラーム設定中 |
| | データ同期中 |
| | データ同期失敗 |
| | ローミング中 |
| | 圏外 |
| | EM chip未挿入 |

| アイコン | 状態 |
|---|---|
| | マナーモード（バイブレーション）設定中 |
| | マナーモード（ミュート（消音））設定中 |
| | 電池残量ほとんどなし<br>• 充電してください。 |
| | 電池残量少<br>• 残量が少なくなると、電池アイコンの色が青→オレンジに変化します。 |
| | 電池残量十分 |
| | 充電中<br>• 電池残量に応じて、アイコンの青い部分の高さが変化します。 |
| | GPS起動中 |
| | GPS測位中 |

※：Googleのサーバーに接続されている場合は青く表示されます。また、表示されるバーの本数で電波の強弱を示します。

## 通知パネル

ステータスバーを下にスライドすると通知パネルが表示され、通知情報などを確認できます。

通知パネル

❶ タップして、設定メニューを呼び出すことができます（➡P.213）。
❷ タップして、Wi-Fi、Bluetooth®、GPS、データ通信、自動回転のON／OFFを切り替えます。OFFのときは、アイコンがグレーになります。
❸ 通知情報や実行中の情報が表示されます。タップすると通知情報の確認や関連機能の操作ができます。
❹ 接続中の通信事業者名が表示されます。
❺ 上にスライドして通知パネルを閉じます。
❻ 通知情報をまとめて消去します。

# 基本的な画面表示について

本機は、起動完了後に表示されるホーム画面（➡P.48）、およびアプリケーションや機能の起動に使用するアプリ画面（➡P.52）を「マジック3D」と「標準ランチャー」の2種類のUIアプリケーションから選択できます。

- UIアプリケーションの切り替えかた（➡P.52）
- 本書内の画面表示や操作方法は、「マジック3D」に設定した場合について説明しています。

「マジック3D」の
ホーム画面

「標準ランチャー」の
ホーム画面

# タッチパネルの使いかた

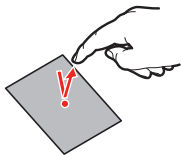
本機のディスプレイは、指で直接触れて操作するタッチパネルとなっています。タッチパネルは、触れかたによってさまざまな操作ができます。

## タッチパネルをご利用になる前に

本機は静電気を使って指の動作を感知することで、タッチパネルを操作する仕様となっています。

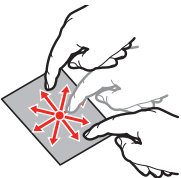
- タッチパネルは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押したり、先がとがったもの（爪／ボールペン／ピンなど）を押し付けたりしないでください。
- 次の場合はタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますので、ご注意ください。
  - 手袋をしたままでの操作
  - 爪の先での操作
  - 異物を操作面に乗せたままでの操作
  - 保護シートやシールを貼っての操作

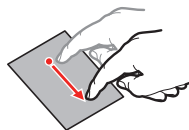
## タップ／ダブルタップ

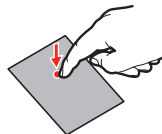
項目やアイコンに軽く触れて指を離します。2回続けて同じ位置をタップする操作を、ダブルタップと呼びます。

## スワイプ

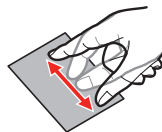
ディスプレイを指ですばやくはらうように操作します。

## スライド

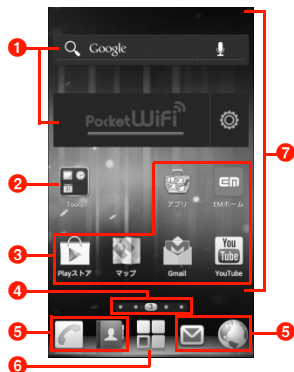
ディスプレイに軽く触れたまま、目的の方向になぞります。

## ドラッグ

アイコンなどに軽く触れたまま、目的の位置までなぞります。

## ロングタッチ

アイコンやキーに触れた状態を保ちます。

## ピンチ

ディスプレイに2本の指で触れたまま、その指を開いたり（ピンチアウト）、閉じたり（ピンチイン）します。画像などを拡大／縮小するときに使用します。

# ホーム画面について

本機の起動が完了すると、ホーム画面が表示されます。ホーム画面は、さまざまな操作をはじめるための基本画面です。主な機能は次のとおりです。

- ショートカットやウィジェットを追加して、アプリケーションの起動や操作ができます。
- 左右にスワイプ／スライドして画面を切り替えることができます。お買い上げ時は5枚のホーム画面があり、1〜7枚の間で画面の数の削除や追加ができます。

ホーム画面

❶ ウィジェット／3Dウィジェット
ウィジェット／3Dウィジェットは、ホーム画面で動作するアプリケーションです。タップして、起動や操作ができます。

❷ フォルダ
複数のショートカットをまとめることができます（➡P.49）。

❸ ショートカット
アプリケーションや機能を起動したり、本機の設定項目を表示したりします。

❹ インジケーター
表示中のホーム画面の位置を示します（「標準ランチャー」の場合は、画面を切り替えるとホーム画面の位置が青色で表示され、しばらくすると表示が消えます）。

❺ お気に入りトレイ
すべてのホーム画面に表示され、ショートカットを配置できます。

❻ アプリケーション
タップすると、アプリ画面が表示されます（➡P.52）。

❼ ショートカット、ウィジェット、フォルダが追加／配置できる領域

## ホーム画面のメニュー

ホーム画面で☰を押すと、次のメニューが表示されます。

- 利用状況によって、表示される項目は異なります。

| 項目 | 説明 |
| --- | --- |
| **追加**※1 | ホーム画面にショートカットやウィジェット、フォルダを追加します。画面に空きが無いときなど、追加できない場合は選択できません。 |
| **壁紙** | ホーム画面の壁紙を変更します。 |
| **3D効果**※2 | ホーム画面を切り替えるときの視覚効果を設定します。 |
| **アプリアイコン**※1 | アプリケーションのアイコンのデザインを切り替えます。 |
| **標準ランチャー**※3 | UIアプリケーションを「標準ランチャー」に設定します。 |
| **アプリの管理** | 設定メニューのアプリの設定画面を表示します（➡P.217）。 |
| **システム設定** | 設定メニューを表示します（➡P.213）。 |

UIアプリケーションを「標準ランチャー」に設定している場合は、各項目は以下のように変わります。

※1：表示されません。

※2：「テーマ設定」が表示され、ホーム画面の壁紙やアプリケーションのアイコンのデザインを切り替えることができます。

※3：「マジック 3D」が表示され、UI アプリケーションを「マジック3D」に設定します。

## ホーム画面をカスタマイズする

ショートカットの追加や壁紙の変更などにより、ホーム画面を用途にあわせて変更できます。

### ホーム画面にショートカットやウィジェット、フォルダを追加する

**1 ホーム画面の背景部分をロングタッチ**

ショートカットなどが追加できる領域のうち、何も配置されていない部分を選択します。

**2 追加する項目をタップ**

| 項目 | 説明 |
| --- | --- |
| **ショートカット** | アプリケーションの起動や設定項目の表示ができるショートカットを追加します。 |
| **ウィジェット** | ウィジェットを追加します。 |
| **3Dウィジェット** | 3Dウィジェットを追加します。 |
| **フォルダ** | 任意のショートカットをドラッグしてまとめることができる「新規フォルダ」のほか、ファイルやメモなどを種類別にまとめて表示するフォルダを追加します。 |

2

■お知らせ

- UIアプリケーションを「標準ランチャー」に設定している場合は、次の操作を行います。
  - ショートカット、ウィジェットをホーム画面に追加する場合
    ① ホーム画面で
    アプリ／ウィジェット画面（➡P.52）が表示されます。
    ② アプリケーションのアイコンまたはウィジェットを編集状態のホーム画面が表示されるまでロングタッチ
    ③ そのまま追加するホーム画面にドラッグして指を離す
  - 任意のショートカットをフォルダとしてまとめる場合
    ① ホーム画面のショートカットを編集状態のホーム画面が表示されるまでロングタッチ
    ② そのまま同じフォルダにまとめたいショートカットの上にドラッグして指を離す
  - ファイルや連絡先などを種類別にまとめたフォルダは、追加できません。

## ショートカットやウィジェットなどを移動する

**1** **ホーム画面で移動するショートカットやウィジェットなどをロングタッチ**

移動できる状態になると、編集状態のホーム画面が表示されます。

**2** **そのままショートカットやウィジェットなどを移動先までドラッグして指を離す**

## フォルダ名を変更する

**1** **ホーム画面でフォルダをタップ**

フォルダの内容が表示されます。

**2** **をタップ**

■ UIアプリケーションを「標準ランチャー」に設定している場合

① フォルダ名の部分をタップ

**3** **フォルダ名を入力→「OK」**

■ UIアプリケーションを「標準ランチャー」に設定している場合

① フォルダ名を入力→

## ショートカットやウィジェットなどを削除する

**1 ホーム画面で削除するショートカットやウィジェットなどをロングタッチ**

編集状態のホーム画面が表示されます。

**2 そのままショートカットやウィジェットなどを画面下部のごみ箱までドラッグ**

■ UIアプリケーションを「標準ランチャー」に設定している場合

① ショートカットやウィジェットを画面上部のごみ箱までドラッグ

**3 ショートカットやウィジェットなどが赤色に変わったら指を離す**

## ホーム画面を追加／削除する

ホーム画面は、1～7枚の間で削除や追加ができます。

- UIアプリケーションを「標準ランチャー」に設定している場合は、本機能は使用できません。

**1 ホーム画面で⮌**

ホーム画面が一覧表示されます。

**2 空白の枠内の➕**

■ ホーム画面を削除する場合

① ✖→「OK」

- ショートカット、ウィジェット、フォルダが追加されているホーム画面は削除できません。

## 壁紙を変更する

ホーム画面の背景の壁紙を変更できます。

**1 ホーム画面で☰→「壁紙」**

**2 設定する壁紙の種類をタップ**

**3 壁紙に設定する画像をタップ**

■「ギャラリー」の画像の場合

① 画像をタップ→画像のサイズに応じて周囲の枠をドラッグして調整→「トリミング」

■「ライブ壁紙」の画像の場合

① 画像をタップ→「壁紙に設定」

■「壁紙」の画像の場合

① 画面下側の画像の縮小表示をスライドして選択→「壁紙に設定」

### ■お知らせ

- UIアプリケーションを「標準ランチャー」に設定した場合は、ホーム画面の背景部分をロングタッチして壁紙を変更できます。

### UIアプリケーションを切り替える

**1** ホーム画面で☰→「標準ランチャー」／「マジック3D」

## データの保存先を設定する

各アプリケーションから保存操作を行ったときのデータの保存先を、内部SDカードまたはmicroSDカード（外部SDカード）から選択できます。

- 内部SDカードは本機内のメモリに確保されている擬似的なSDカード領域です。お客さまによる取り付け／取り外しはできません。
- お買い上げ時は、内部SDカードに設定されています。
- 本機にmicroSDカードを取り付けていない場合は、保存先をmicroSDカードに設定できません。

**1** ホーム画面で☰→「システム設定」→「ストレージ」→「データ保存先設定」

**2** 「内部SDカード」／「外部SDカード」

### ■お知らせ

- カメラの保存先は本機能で変更できません。

## 機能の呼び出しかた

### アプリ画面から起動する

アプリ画面には本機にインストールされているアプリケーションのアイコンが一覧表示されます。

**1** ホーム画面で

アプリ画面が表示されます。

- 左右にスワイプ／スライドして画面を切り替えることができます。

**■ UIアプリケーションを「標準ランチャー」に設定している場合**

ホーム画面でをタップすると、アプリ／ウィジェット画面が表示されます。

画面上部のタブをタップする、または画面をスワイプ／スライドして、アプリケーションのアイコンの一覧が表示されるアプリ画面、およびウィジェットの一覧が表示されるウィジェット画面に切り替えることができます。

## 2 起動するアプリケーションのアイコンをタップ

- アプリ画面を閉じるには⮌をタップします。

ホーム画面　　アプリ画面

## アプリ画面をカスタマイズする

アイコンの表示位置やアプリ画面の枚数を変更したり、アプリケーションのアイコンをフォルダにまとめたりすることができます。

- UIアプリケーションを「標準ランチャー」に設定している場合は、本機能は使用できません。

### ■ アイコンの表示位置を移動する

## 1 アプリ画面で ⚙

編集画面が表示され、新しいアプリ画面が一番右側に追加されます。

## 2 移動したいアイコンをロングタッチ

アイコンが拡大表示されます。

## 3 そのままアイコンを移動先までドラッグして指を離す

- アイコンをアプリ画面の左端／右端にドラッグすると、左側／右側のアプリ画面に切り替わり、アイコンを別のアプリ画面に移動できます。

## 4 移動が完了したら ✓

- アイコンがないアプリ画面は、操作完了時に自動的に削除されます。

### ■ アイコンをフォルダにまとめる

## 1 アプリ画面で ⚙

## 2 ＋→フォルダ名を入力→「OK」

アプリ画面にフォルダが作成されます。

## 3 まとめたいアイコンをフォルダ上にドラッグして指を離す

## 4 完了したら ✓

### ホーム画面のショートカットやウィジェットから起動する

**1** **ホーム画面のショートカットやウィジェットのアイコンをタップ**

### 最近使用したアプリケーションを起動する

**1** **をロングタッチ**

最近使用したアプリケーションの記録が一覧表示されます。

**2** **起動するアプリケーションのアイコンをタップ**

■ **お知らせ**

- 最近使用したアプリケーションの記録を左右にスワイプして各記録を削除できます。

## 検索のしかた

Google検索ボックスを利用して、本機内やウェブページの情報を検索できます。

### 文字を入力して検索する

- ウェブページの情報を検索する場合や、音声検索を利用する場合は、あらかじめインターネットに接続できる状態にしてください（P.141）。

**1** **ホーム画面でGoogle検索ウィジェットの Google 部分をタップ**

クイック検索ボックスが表示されます。

- ホーム画面で → 「検索」をタップしても、クイック検索ボックスを表示できます。

クイック検索ボックス

❶ **テキスト入力エリア**

検索する文字列を入力できます。

❷ **音声検索**

タップすると、検索する文字列を音声で入力できます。

**2** **検索する文字列を入力**

- クイック検索ボックスの下に表示される検索候補をタップしても、検索できます。

■お知らせ

- 起動中の機能や画面によって、検索する対象が異なる場合やクイック検索ボックスが起動できない場合があります。

## 音声を入力して検索する（音声検索）

- 音声の入力状況によって、正確に変換できないことがあります。あらかじめご了承ください。

**1** ホーム画面でGoogle検索ウィジェットの🎤部分をタップ

- ホーム画面で▦→「検索」→🎤をタップしても、音声検索を起動できます。

**2** 検索する文字列を音声で入力

## 検索の設定を変更する

**1** クイック検索ボックス表示中に☰→「設定」

**2** 項目を設定

| 項目 | | 説明 |
|---|---|---|
| 検索対象 | | 検索する対象を設定します。 |
| Google検索 | Googleアカウント | 複数のGoogleアカウントを登録している場合に使用するアカウントの切り替えができます。 |
| | ウェブ履歴を使用 | Googleアカウントのウェブ履歴を検索候補として使用する場合は、チェックを付けます。 |
| | ウェブ履歴の管理 | 「ウェブ履歴を使用」にチェックを付けている場合に表示され、ウェブ履歴の一時停止や削除ができます。 |
| | 端末上の検索履歴を消去する | 本機内に記録されている検索履歴を消去します。 |
| | 現在地情報を使用 | 現在地の位置情報を検索結果やサービスに利用する場合は、チェックを付けます。 |
| | google.comで検索 | www.google.comを利用して検索する場合は、チェックを付けます。 |
| | 利用規約 | 利用規約を確認します。 |
| | オープンソースライセンス | オープンソースの使用許諾条件（英語）を確認します。 |

# マナーモード／機内モード



## マナーについて

携帯電話をお使いになるときは、周囲への気配りを忘れないようにしましょう。

- 劇場や映画館、美術館などでは、周囲の迷惑にならないように電源を切りましょう。
- レストランやホテルのロビーなど、静かな場所では周囲の迷惑にならないように気をつけましょう。
- 新幹線や電車の中などでは、車内のアナウンスや掲示に従いましょう。
- 街の中では、通行の妨げにならない場所で使いましょう。

## マナーモードを設定する

着信音や通知音などが鳴らないように設定できます。

**1** を長押し

**2** または

をタップすると消音（ミュート）に設定され、ステータスバーには が表示されます。また、 をタップするとバイブレーションが振動するように設定され、ステータスバーには が表示されます。

■ マナーモードを解除する場合

①

■ お知らせ

- マナーモードを設定している場合でも、カメラのシャッター音や撮影開始音／終了音、音楽／動画の再生音やアラーム音はスピーカーから鳴りますので、ご注意ください。
- ホーム画面で →「システム設定」→「音」→「マナーモード」→「ミュート」／「バイブレーション」をタップしても、マナーモードを設定できます。

## 機内モードを設定する

本機の電源が入った状態で電波の送受信を停止します。設定すると、電話の発着信やインターネット接続、メールの送受信など電波の送受信が必要な機能は利用できなくなります。

**1** を長押し

**2** 「機内モード」

ステータスバーに が表示されます。

■ 機内モードを解除する場合

① を長押し→「機内モード」

■ お知らせ

- ホーム画面で →「システム設定」→「その他...」→「機内モード」にチェックを付けても、機内モードを設定できます。

# 音／画面の基本的な設定



## 着信音／通知音、音量、バイブレーションの設定

着信音／通知音の種類や各種の音量､バイブレーションなどを設定できます。

### 着信音／通知音を設定する

電話の着信音や､メールの新着通知を受信したときなどに鳴る通知音を設定します。

**1** ホーム画面で→「システム設定」

**2** 「音」→「着信音」／「デフォルトの通知音」

**3** 「着信音」／「音楽」

- 「着信音」を選択するとあらかじめ登録されている音の一覧が、「音楽」を選択すると音楽の一覧が表示されます。

**4** 音や音楽を選択→「OK」

### 音量を調節する

着信音量やメディア音量などを個別に調節できます。

- 音楽、動画、ゲーム、その他のメディア：各種メディアの再生音
- 着信音と通知音：電話の着信音や、メール受信時などの通知音
- アラーム：アラームの鳴動音

**1** ホーム画面で→「システム設定」

**2** 「音」→「音量」

**3** 音量バーのスライダーを左／右にドラッグ→「OK」

■お知らせ

- 着信音と通知音の音量は、／を押しても調節できます。着信音と通知音の音量が最小のときにを押すと、マナーモード（バイブレーション）に設定され、さらにを押すとマナーモード（ミュート）に設定されます。ただし、動画／音楽再生中など一部の画面では調節できない場合があります。
- 音楽や動画、ゲームの音楽などの再生中に／を押すと、再生音量を調節できます。

## バイブレーションを設定する

着信／通知時の本機のバイブレーション動作を設定します。

**1** ホーム画面で☰→「システム設定」

**2** 「音」→「バイブレーションと着信音」にチェックを付ける

■ お知らせ

- メール受信時、カレンダーの予定の通知時にバイブレーション動作を設定するには、各機能のバイブレーション動作を設定する必要があります。

## 画面の明るさの調整

**1** ホーム画面で☰→「システム設定」

**2** 「表示」→「画面の明るさ」

**3** 「明るさを自動調整」にチェックを付ける→「OK」

- チェックを付けると、周囲の明るさに応じて画面の明るさが自動的に調整されます。

■ 画面の明るさを手動で設定する場合

①「明るさを自動調整」のチェックを外す
② スライダーを左／右にドラッグ→「OK」

## ディスプレイの消灯時間を設定する

**1** ホーム画面で☰→「システム設定」

**2** 「表示」→「スリープ」

**3** ディスプレイが消灯するまでの時間をタップ

# 画面の表示内容を画像で保存する

ディスプレイに表示されている画面表示を画像として保存することができます。保存した画像は、ギャラリーで確認することができます(➡P.172)。

**1** ▯と⬭を同時に押す

シャッター音が鳴り、画面の表示内容が保存されます。

# 自分の電話番号を確認する

**1** ホーム画面で☰→「システム設定」

**2** 「端末情報」→「端末の状態」

「電話番号」の下に自分の電話番号が表示されます。

# 暗証番号

本機で各機能やサービスをご利用する際、「ネットワーク暗証番号」が必要な場合があります。ネットワーク暗証番号はご契約時に申込書に記入した4桁の暗証番号で、イー・モバイルへの各種手続き／お申し込みの際に必要です。

## ■お知らせ

- 暗証番号は、他人に知られないように十分ご注意ください。暗証番号を他人に知られ悪用された場合、その損害については、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

# 文字入力

# 3

# 文字の入力方法

文字を入力するときは、画面に表示されるキーボードを利用します。キーボードには、次の2種類があります。

- Androidキーボード
- FSKAREN（エフエスカレン）

## お知らせ

- お買い上げ時は、FSKARENに設定されています。
- 日本語を入力するときはFSKARENをご利用ください。Androidキーボードでは日本語を入力できません。
- 使用状況によって各キーボードの表示や動作が異なる場合があります。また、利用するアプリケーションや機能によっては、専用のキーボードが表示される場合があります。

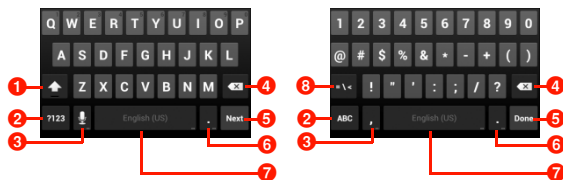
## キーボードを変更する

**1** ホーム画面で☰→「システム設定」

**2** 「言語と文字入力」→「デフォルト」

**3** 「Androidキーボード」／「FSKAREN」

# Androidキーボードでの入力

パソコンのキーボードと同様のキー配列のQWERTYキーボードです。半角英字や半角数字・記号を入力できます。

半角英字入力　　半角数字・記号入力

❶ 小文字／大文字を切り替えます。ダブルタップすると大文字固定に切り替えます。

❷ 入力モードを半角英字入力／半角数字・記号入力に切り替えます。

❸ 音声入力を使ったり、カンマを入力したりします。
- 🎤が表示されているときは、音声で文字を入力できます。
- 「,」が表示されているときは、カンマを入力できます。

❹ カーソルの左側にある文字を削除します。ロングタッチすると文字を連続して削除します。

❺ 入力を決定したりカーソルを移動したりします。
- 「Next」が表示されているときは次の入力欄にカーソルを移動します。
- 「Done」が表示されているときは入力を決定します。
- ↵が表示されているときは改行します。

❻ ピリオドを入力します。ロングタッチすると記号を入力できます。

❼ スペースを入力します。

• ロングタッチすると、キーボードの変更ができます（➡P.61）。

❽ 記号などの種類を切り替えます。

### ■お知らせ

• スペースキーまたはピリオドキーをタップすると、入力した文字がそのまま決定されます（オートコンプリート機能）。
• キーによってはロングタッチすることで、別の文字を表示して入力することができます。



## FSKARENでの入力

FSKARENでは、次の3種類のキーボードを利用できます。

### ■ 10キー

複数の文字が各キーに割り当てられています。スワイプして文字を入力するフリック入力、目的の文字が表示されるまでキーを繰り返しタップするトグル入力、2タッチ入力の3種類から選択できます。

• フリック入力とは、入力する文字の行が割り当てられているキーをタップしたまま、上／下／左／右にスワイプして、入力する文字を選択する入力方法です。キーに触れたときに、キーの上にポップアップが表示されますので、入力したい文字の方向にスワイプします。ポップアップ中央の文字は、キーをタップするだけで入力できます。

（例）「め」を入力する場合

「ま」のキーをタップしたままで、「め」が表示されている方向（右）にスワイプします。

❶ 変換候補が表示されます。候補をタップすると文字を入力できます。
- 変換候補の表示を切り替えるときは、変換候補欄の上を左／右にスワイプします。

❷ トグル入力時、キーに割り当てられている１つ前の文字に戻ります。
- 「Undo」が表示されているときは、確定した文字を変換中に戻します。

❸ 文節別に変換を行います。
- と表示されているときは、記号／顔文字／定型文一覧（➡P.66）を利用します。
- 「文節縮小」が表示されているときは、変換範囲を1文字縮小します。

❹ 文字入力モード（➡P.66）を変更します。
- ロングタッチすると、文字変換モード（➡P.67）を変更できます。

❺ キーボードの種類を変更します（➡P.66）。
- 右にスワイプすると、カーソル画面が表示され、カーソルを移動したり、文字列の範囲を選択してコピー／切り取り／貼り付け／削除したりできます。
- 文字未入力時にロングタッチすると、「音声入力」や「区点入力」を利用できます。

❻ 入力中の文字の大文字／小文字、濁点／半濁点などを切り替えます。

❼ カーソルの左側にある文字を削除します。ロングタッチすると文字を連続して削除します。

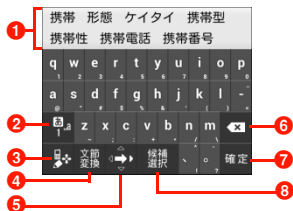
❽ 上／下／左／右にスワイプして、カーソルを動かします。スワイプすると矢印の方向が切り替わり、タップするだけで矢印の方向にカーソルを動かせます。
- 「文節拡大」が表示されているときは、変換範囲を1文字拡大します。

❾ 変換候補のカーソルを順番に移動します。
- 「Space」が表示されているときは、スペースを入力します。

❿ 入力中の文字を確定します。
- と表示されているときは、改行または実行します。

## ■ QWERTY

パソコンのキーボードと同様のキー配列で、日本語を入力するにはローマ字で入力します。

- 英字のキーを上にスワイプすると、大文字で入力できます。また、キーを下にスワイプするとキーに割り当てられている数字や記号が入力できます。
- 半角英数／全角英数入力時に表示される「Shift」をタップすると、英字の大文字／小文字を切り替えます。
- 記号入力時に表示される「Alt」をタップすると、別の記号を表示できます。

❶ 変換候補が表示されます。候補をタップすると文字を入力できます。
- 変換候補の表示を切り替えるときは、変換候補欄の上を左／右にスワイプします。

❷ 文字入力モード（P.66）を変更します。
- ロングタッチすると、文字変換モード（P.67）を変更できます。

❸ キーボードの種類を変更します（P.66）。
- 右にスワイプすると、カーソル画面が表示され、カーソルを移動したり、文字列の範囲を選択してコピー／切り取り／貼り付け／削除したりできます。
- 文字未入力時にロングタッチすると、「音声入力」や「区点入力」を利用できます。

❹ 文節別に変換を行います。
- と表示されているときは、記号／顔文字／定型文一覧（P.66）を利用します。
- 「文節縮小」が表示されているときは、変換範囲を1文字縮小します。

❺ 上／下／左／右にスワイプして、カーソルを動かします。スワイプすると矢印の方向が切り替わり、タップするだけで矢印の方向にカーソルを動かせます。
- 「文節拡大」が表示されているときは、変換範囲を1文字拡大します。

❻ カーソルの左側にある文字を削除します。ロングタッチすると文字を連続して削除します。

❼ 入力中の文字を確定します。
- と表示されているときは、改行または実行します。

❽ 変換候補のカーソルを順番に移動します。
- 「Space」が表示されているときは、スペースを入力します。

## ■ 手書き

手書きで文字を入力します。

- タッチパネルの認識状態や文字の形状によっては、正確に認識できない場合があります。

❶ 変換候補が表示されます。候補をタップすると文字を入力できます。
- 変換候補の表示を切り替えるときは、変換候補欄の上を左／右にスワイプします。

❷ 手書き中の文字の候補を表示します。
- 「Undo」が表示されているときは、確定した文字を変換中に戻します。

❸ 文節別に変換を行います。
- と表示されているときは、記号／顔文字／定型文一覧（➡P.66）を利用します。
- 「文節縮小」が表示されているときは、変換範囲を1文字縮小します。

❹ 文字認識モード（➡P.66）を変更します。
- ロングタッチすると、文字変換モード（➡P.67）を変更できます。

❺ キーボードの種類を変更します（➡P.66）。
- 右にスワイプすると、カーソル画面が表示され、カーソルを移動したり、文字列の範囲を選択してコピー／切り取り／貼り付け／削除したりできます。
- 文字未入力時にロングタッチすると、「音声入力」や「区点入力」を利用できます。

❻ 手書きで文字を入力します。
- 横画面では、画面タイプを「シングル」に設定している場合（➡P.72）でも2面表示されます。

❼ カーソルの左側にある文字を削除します。ロングタッチすると文字を連続して削除します。

❽ 上／下／左／右にスワイプして、カーソルを動かします。スワイプすると矢印の方向が切り替わり、タップするだけで矢印の方向にカーソルを動かせます。
- 「文節拡大」が表示されているときは、変換範囲を1文字拡大します。

❾ 変換候補のカーソルを順番に移動します。
- 「Space」が表示されているときは、スペースを入力します。

❿ 入力中の文字を確定します。
- と表示されているときは、改行または実行します。

## キーボードの種類を変更する

**1** キーボード表示中に／／をロングタッチ

**2** 「10キー」／「QWERTY」／「手書き」

### ■お知らせ

- ／／をタップ、または上／下にスワイプしてもキーボードを切り替えられます。

## 文字入力モードを変更する

**1** 10キー／QWERTYのキーボード表示中にをロングタッチ

**2** 文字種をタップ

### ■お知らせ

- をタップ、または上／右／下にスワイプしても、入力モードをひらがな／半角英数／数字に切り替えられます。
- 設定中の文字入力モードは、ステータスバーで確認できます。

## 文字認識モードを変更する

手書きのキーボード利用時、手書きする文字に適切な文字認識モードに設定します。

**1** 手書きのキーボード表示中にをロングタッチ

**2** 文字種をタップ

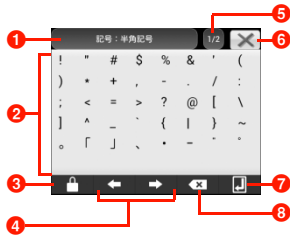
### ■お知らせ

- をタップしても、認識モードを日本語／半角英数／記号に切り替えられます。
- 設定中の文字認識モードは、ステータスバーで確認できます。

## 記号／顔文字／定型文を利用する

- 文字未入力時に利用できます。

**1** キーボード表示中にをロングタッチ

**2** カテゴリをタップ

記号／顔文字／定型文の一覧画面

❶ 利用中のカテゴリが表示されます。タップするとカテゴリ一覧が表示されます。
❷ タップして入力します。
- 半角記号／全角記号の場合は、上部に利用履歴が表示されます。

❸ 連続入力を切り替えます。ロックが閉じているときは、入力しても一覧が閉じません。
❹ カーソルを左／右に移動します。
❺ ページが表示されます。タップして次のページに切り替えます。
❻ 記号／顔文字／定型文の一覧を閉じます。
❼ 改行または実行をします。
❽ カーソルの左側にある文字を削除します。ロングタッチすると文字を連続して削除します。

### ■ お知らせ

- [icon]をタップしても記号の一覧を表示できます。[icon]を上／下にスワイプすると顔文字／定型文の一覧を表示できます。

3

## 文字変換モードを変更する

文字変換モードを変更すると、文字入力時に表示される変換候補を変更できます。

**1 キーボード表示中に[icon]をロングタッチ**

- 手書きのキーボード表示中は、[icon]をロングタッチします。

**2 パーソナルモードをタップ**

| 項目 | 説明 |
|---|---|
| ノーマル | 通常の変換候補を表示 |
| 男性 | 男性向けの変換候補を表示 |
| 女性 | 女性向けの変換候補を表示 |
| ビジネス | ビジネス向けの変換候補を表示 |

## 区点コードで入力する

区点コード（4桁の数字）を使って、かな漢字変換で表示されない漢字や記号などを入力できます。

- 文字未入力時に利用できます。



**1** キーボード表示中に／／をロングタッチ

**2** 「区点入力」→区点コードを入力

- 「キーボード」欄は左／右にスライドできます。

# 文字の編集

## 文字列の選択／切り取り／コピー／貼り付けをする

入力した文字列を選択／コピー／切り取り／貼り付けして利用できます。

文字列選択画面

**1** 文字入力欄をロングタッチ

**2** ／をドラッグして文字列を選択

**3** アイコンをタップ

- 利用状況によって、表示されるアイコンは異なります。

| アイコン | 説明 |
|---|---|
| （全件選択） | 入力した文字列をすべて選択します。 |
| （カット） | 選択した文字列を切り取ります。 |
| （コピー） | 選択した文字列をコピーします。 |
| （ペースト） | 切り取り／コピーした文字列を、選択した文字列に上書きして貼り付けます。 |

### ■お知らせ

- 切り取り／コピーした文字列がある場合は、文字入力欄をロングタッチすると「ペースト」というポップアップが表示されます。「ペースト」をタップすると文字列を貼り付けます。

# ユーザー辞書

## ユーザー辞書（FSKAREN）を利用する

### 単語をユーザー辞書に登録する

特殊な読みかたをする漢字や、よく使う略語などを登録しておくと便利です。登録した単語を呼び出すには、文字入力欄にユーザー辞書に登録した見出し語を入力し、変換します。

**1** ホーム画面で☰→「システム設定」

**2** 「言語と文字入力」→「FSKAREN」の右に表示されている⚙をタップ

**3** 「辞書設定」→「ユーザー辞書」

**4** 「新規登録」→単語・見出し語を入力し、品詞を選択→「登録」

**5** 「OK」→「閉じる」

### ユーザー辞書を編集する

**1** ホーム画面で☰→「システム設定」

**2** 「言語と文字入力」→「FSKAREN」の右に表示されている⚙をタップ

**3** 「辞書設定」→「ユーザー辞書」

**4** 目的の編集を行う

■ **登録内容を編集する場合**

①編集する項目をタップ→「編集」
②内容を変更→「決定」→「OK」

■ **登録内容を削除する場合**

①削除する項目にチェックを付ける
②「削除」→「OK」→「OK」

■ **登録内容をユーザー変換辞書として登録する場合**

①「変換」→「OK」
- ユーザー辞書に登録した単語をまとめて、1つの辞書（ユーザー変換辞書）として登録できます。登録しておくと、辞書ごとに使い分けることができます（➡P.70）。

■ **microSDカードまたは内部SDカードに登録内容を保存する場合**

①「保存」→「OK」

■ microSDカードまたは内部SDカードに保存した登録内容を復元する場合

①「復元」→復元する項目をタップ
②「復元」→「OK」→「閉じる」

■ microSDカードまたは内部SDカードに保存した登録内容を削除する場合

①「復元」→削除する項目をタップ
②「削除」→「OK」→「OK」→「閉じる」

■ お知らせ

- ユーザー辞書（拡張子：suj）を保存した場合は、microSDカードまたは内部SDカード内の「FSKaren_UserDic」フォルダに保存されます（保存先は「データ保存先設定」（➡P.52）の設定により異なります）。

## ユーザー変換辞書を使用する

ユーザー辞書から登録したユーザー変換辞書を、文字入力時に使用するかどうかを設定します。

1 ホーム画面で☰→「システム設定」

2 「言語と文字入力」→「FSKAREN」の右に表示されている設定アイコンをタップ

3 「辞書設定」→「ユーザー変換辞書」

4 使用する辞書にチェックを付ける

## ユーザー変換辞書を確認／編集する

1 ホーム画面で☰→「システム設定」

2 「言語と文字入力」→「FSKAREN」の右に表示されている設定アイコンをタップ

3 「辞書設定」→「ユーザー変換辞書」

4 目的の確認／編集を行う

■ 辞書を確認する場合

① 確認する辞書をタップ→「表示」→「閉じる」

■ 辞書名を変更する場合

① 編集する辞書をタップ→「辞書名変更」
② 辞書名を変更→「OK」→「OK」

■ 辞書を削除する場合

① 削除する辞書をタップ→「削除」→「OK」→「OK」

## 定型文／顔文字を追加／編集／リセットする

定型文や顔文字を追加／編集します。お買い上げ時の状態に戻すこともできます。

- FSKARENの場合に利用できます。

**1** ホーム画面で☰→「システム設定」

**2** 「言語と文字入力」→「FSKAREN」の右に表示されている⚙をタップ

**3** 「辞書設定」→「定型文」

**4** 目的の追加／編集を行う

■ 追加する場合

① カテゴリを選択→「追加」
② 文字を入力→「OK」→「OK」

■ 変更する場合

① カテゴリを選択→変更する項目をタップ→「変更」
② 内容を変更→「OK」→「OK」

■ 削除する場合

① カテゴリを選択→削除する項目をタップ→「削除」

■ 移動する場合

① カテゴリを選択→移動する項目をタップ→「↑」「↓」をタップ

■ 定型文／顔文字をお買い上げ時の状態に戻す場合

「初期化」→「OK」→「OK」

# 文字入力の設定

## キーボードの設定を変更する

**1** ホーム画面で☰→「システム設定」

**2** 「言語と文字入力」→「Androidキーボード」／「FSKAREN」／「Google音声入力」の右に表示されている⚙をタップ

**3** 項目を設定

■ Androidキーボードの場合

| 項目 | 説明 |
|---|---|
| 入力言語 | 入力する言語を選択します。 |
| 自動大文字変換 | 英字入力時、文頭文字を大文字にするかどうかを設定します。 |
| キー操作バイブ | キーをタップしたときに振動させるかどうかを設定します。 |
| キー操作音 | キーをタップしたときに操作音を鳴らすかどうかを設定します。 |
| キー押下時ポップアップ | キーをタップしたときにポップアップ表示するかどうかを設定します。 |
| 設定キーを表示 | 設定キーを表示するかどうかを設定します。 |

| 項目 | | 説明 |
|---|---|---|
| 音声入力キー | | 音声入力キーを表示するキーボードを設定します。 |
| 詳細設定 | キーのポップアップ時間 | キーをタップしたときにポップアップ表示される時間を設定します。 |
| | 候補の連絡先名を表示 | 連絡先の名前を入力候補や自動修正の候補に使用するかどうかを設定します。 |
| | バイグラム入力候補表示 | 直前の単語から入力候補を予測するかどうかを設定します。 |
| | 再修正の有効化 | 再修正の候補を挿入するかどうかを設定します。 |
| | キー操作バイブの振動時間の設定 | キーをタップしたときのバイブレーションの長さを設定します。 |
| | キー操作音の音量設定 | キーをタップしたときの操作音の音量を設定します。 |

## ■ FSKARENの場合

| 項目 | | 説明 |
|---|---|---|
| キーボード設定 | テーマ | キーボードのデザインを設定します。 |
| | キーボードタイプ | 縦画面で使用するキーボードの種類を設定します。 |
| | 変換候補の行数 | 縦画面で変換候補を表示する行数を設定します。 |
| | キーボードタイプ | 横画面で使用するキーボードの種類を設定します。 |
| | 10キー入力方式 | 10キー利用時の入力方式を「フリック入力」／「トグル入力」／「2タッチ入力」から設定します。 |
| | フリック入力設定 | 10キー利用時、入力方式を指をスワイプして入力する方式（フリック入力）に設定中にトグル入力を有効にするかどうかや、フリック入力の感度を設定します。 |
| | トグル入力設定 | 10キー利用時、文字入力後にカーソルを自動で右に移動させるかどうかや、カーソルを移動させるまでの時間を設定します。 |
| | 画面タイプ | 手書き利用時の画面タイプを設定します。 |
| | 自動確定 | 手書き利用時に、自動確定するかどうかを設定します。 |
| | 自動確定時間 | 手書き利用時、自動確定するまでの時間を設定します。 |

| 項目 | | 説明 |
|---|---|---|
| キー操作設定 | バイブレーション | キーをタップしたときに振動させるかどうかを設定します。 |
| | 効果音 | キーをタップしたときに効果音を鳴らすかどうかを設定します。 |
| | キーポップアップ | キー操作時にキーをポップアップ表示するかどうかを設定します。 |
| | Enterキーで改行 | 連携予測候補を表示中、⏎キーで改行するかどうかを設定します。 |
| | Spaceキーで候補選択 | 連携予測候補を表示中、Spaceキーで変換候補を選択するかどうかを設定します。 |
| 変換設定 | 近似予測 | 予測変換候補として表示する優先候補を設定します。 |
| | 英語予測 | 英語の予測変換候補を表示するかどうかを設定します。 |
| | 連携予測 | 確定した文字から予測して、入力候補を表示するかどうかを設定します。 |
| | 顔文字連携 | 確定した文字から予測して、顔文字の入力候補を表示するかどうかを設定します。 |
| | 英語連携 | 確定した文字から予測して、英語の入力候補を表示するかどうかを設定します。 |
| | 1文字学習 | 1文字入力して文節変換を行ったときに、1文字学習で記憶した候補を表示するかどうかを設定します。<br>• 1文字学習とは、以前に入力した文字列を1文字で記憶することです。 |

| 項目 | | 説明 |
|---|---|---|
| 辞書設定 | ユーザー辞書 | ユーザー辞書（FSKAREN）を利用します（➡P.69）。 |
| | ユーザー変換辞書 | ユーザー変換辞書を利用します（➡P.70）。 |
| | 定型文 | 定型文／顔文字を追加／編集／リセットします（➡P.71）。 |
| リセット | 学習リセット | FSKARENで記憶された学習内容を消去します。 |
| | 設定リセット | FSKARENの設定項目をリセットします。 |
| コミュニティサイト | | FSKARENのコミュニティサイトにアクセスします。 |

## ■ Google音声入力の場合

| 項目 | 説明 |
|---|---|
| 入力言語の選択 | 入力する言語を選択します。 |
| 不適切な語句をブロック | 音声認識の不適切な結果を表示するかどうかを設定します。 |

# 電話／オプションサービス

4

## 電話をかける

- 通話中の操作については、「通話中の操作」（P.79）をご参照ください。

**1** **ホーム画面で**

- ホーム画面で →「電話」→「」タブをタップしても、電話番号入力画面を表示できます。

電話番号入力画面

❶ タブ表示
「」タブ
「」タブ（P.80）
「」タブ（P.89）

❷ 候補の連絡先
電話帳に登録されている連絡先が候補として表示されます。

❸ 電話番号表示欄
入力した電話番号が表示されます。

❹ 電話帳
電話帳から検索します。

❺ 削除
カーソルの左側にある番号を削除します。ロングタッチすると、入力した番号をすべて削除できます。

❻ 電話発信

❼ 登録
入力した電話番号を電話帳に登録します。

**2** **電話番号（市外局番を含む全桁）を入力**

- 通話履歴や電話帳、お気に入りから相手の電話番号を選択して、電話をかけることもできます。

**3**

発信されます。相手が応答すると通話中画面が表示されます。

**4** **通話が終わったら**

## 電話番号入力画面のメニュー

電話番号入力画面で☰をタップすると、次のメニューが表示されます。
- 電話番号の入力状況によって、表示される項目は異なります。

| 項目 | 説明 |
|---|---|
| **2秒間の停止を追加** | 「,」を入力します。電話番号の後ろに「,」と番号を入力して電話をかけると、電話がつながって約2秒後に番号がプッシュ信号として自動的に送信されます。<br>• 電話番号入力画面で*をロングタッチしても「,」を入力できます。 |
| **待機を追加** | 「;」を入力します。電話番号の後ろに「;」と番号を入力して電話をかけると、電話がつながった後に「はい」をタップして番号をプッシュ信号として送信できます。<br>• 電話番号入力画面で#をロングタッチしても「;」を入力できます。 |

| 項目 | | 説明 |
|---|---|---|
| **設定** | **発信番号制限** | 2012年4月現在、イー・モバイルではご利用できません。 |
| | **ボイスメールサービス** | ボイスメールサービスを設定します。 |
| | **ボイスメールの設定** | 留守番電話の番号を設定できます。 |
| | **近接センサー** | 近接センサー（➡P.30）を有効にするかどうかを設定します。 |
| | **転送電話** | 転送電話（➡P.82）、留守番電話（➡P.83）を設定します。 |
| | **その他の設定** | 発信時に電話番号を通知するかどうかを設定します（➡P.85）。また、通話中にかかってきた電話を受けるかどうかを設定します（➡P.84）。 |
| | **アカウント** | インターネット通話（SIP）のアカウントを設定します。 |
| | **インターネット通話を使用** | インターネット通話の設定をします。 |

## 電話番号を通知して電話をかける

発信者番号を通知に設定している場合は、相手にお客さまの番号が通知されます（➡P.85）。

## 日本国内から国際電話をかける

日本国内から海外に音声電話をかけたり、海外から電話を受けたりすることができます。サービスの詳細、お客さまのお申し込み状況に関しましては、お問い合わせ先（➡P.253）までご連絡ください。

- 市外局番が「0」で始まる場合、「0」を除いてダイヤルしてください（一部の国・地域を除く）。

**1** 電話番号入力画面で「010」-「国番号」-「相手先電話番号」を入力

- 例えば、イタリア（国番号39）のローマ（06-＊＊＊-＊＊＊＊）に電話をかける場合は、010-39-6-＊＊＊-＊＊＊＊を入力します。

**2** 📞

発信されます。相手が応答すると通話中画面が表示されます（➡P.79）。

**3** 通話が終わったら

### ■お知らせ

- 海外の滞在先でも本機で電話をかけたり、受けたりすることができます（➡P.224）。



## 緊急通報（110／119／118）発信について

本機ではPINコードの入力時（➡P.38）などでも「緊急連絡」をタップすると、110（警察）、119（消防・救急）、118（海上保安庁）へ発信することができます。

### ■お知らせ

- 機内モード設定中は、緊急通報できません。
- 海外で現地の緊急電話をかける場合、無線ネットワークや無線信号、本機の機能設定状態によって動作が異なるため、すべての国や地域での接続を保証するものではありません。

## 緊急通報位置通知について

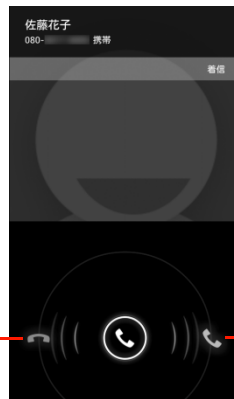
「緊急通報位置通知」とは、本機から緊急通報を行った場合、発信した際の位置の情報を緊急通報受理機関（警察など）に対して通知するシステムです。

本機では受信している基地局測位情報をもとに算出した、位置情報を通知します。

- 発信場所や電波の受信状況により、正確な位置が通知されないことがあります。緊急通報受理機関に対して、必ず口頭で発信場所や目標物をお伝えください。
- 基地局測位情報の精度は、数100m～10km程度となります。また、実際の位置とは異なった位置情報が通知される場合があります（遠方の基地局電波を受信した場合など）。
- 緊急通報位置通知機能は、接続先となる緊急通報受理機関が、位置情報を受信できるシステムを導入した後にご利用いただけるようになります。
- 「184」を付けて、「110」、「119」、「118」の緊急通報番号をダイヤルした場合などは、緊急通報受理機関に位置情報は通知されません。ただし、緊急通報受理機関が人の生命等に差し迫った危険があると判断した場合には、同機関が発信者の位置情報を取得する場合があります。
- 申込料金、通信料は一切必要ありません。

# 電話を受ける

- 通話中の操作については、「通話中の操作」（➡P.79）をご参照ください。

**1 電話がかかってくる**

電話着信画面

❶ をここにドラッグすると、かかってきた電話を拒否（➡P.79）します。

❷ をここにドラッグすると、かかってきた電話に出ます。

**2 を右にドラッグ**

通話中になります。

## 3 通話が終わったら[icon]

■お知らせ

- 着信中に[key]／[key]／[key]を押すと、着信音やバイブレーションを停止できます。
- [key] を押して着信音やバイブレーションを停止した場合は、画面が消灯します。画面を点灯するには、再度[key]を押します。

## 着信を拒否する

電話がかかってきたとき、着信を拒否できます。

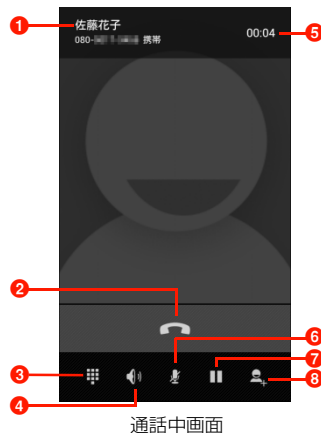
### 1 電話着信画面で[icon]を左にドラッグ

着信を拒否します。

- 拒否した着信は、転送電話または留守番電話の「通話中の着信時に転送」(➡P.82）に従います。設定していない場合は切断されます。

# 通話中の操作

## 通話中画面の見かた

通話中画面

❶ 名前

連絡先に登録されている名前が表示されます。登録されていない場合は、電話番号が表示されます。

❷ 終了

通話を終了します。

❸ ダイヤルキー

ダイヤルキーを表示します。

❹ スピーカー
相手の声をスピーカーから出力し、ハンズフリーで通話します。
❺ 通話時間
❻ ミュート
自分の声が相手に聞こえないようにします。
❼ 保留（別途お申し込みが必要です）
通話を保留（➡P.80）します。
❽ 通話を追加（別途お申し込みが必要です）
通話を保留にして、別の相手に電話をかけます。

## 通話音量を調節する

相手の声の音量を調節できます。

**1** 通話中に▯／▯

■ 相手の声を大きくする場合
① ▯を押す

■ 相手の声を小さくする場合
① ▯を押す

## 通話を保留／保留解除する

「割込通話」（➡P.84）をお申し込みいただいているときは、通話を保留できます。

- 保留中でも、発信側には通話料金がかかります。

**1** 通話中画面で▯／▯

# 通話履歴の確認／利用

不在着信を含むすべての発着信は、通話履歴として記録されます。通話履歴を利用して電話をかけたり、連絡先に登録したりできます。

**1** ホーム画面で▯→「▯」タブ

通話履歴画面

❶ タップすると、連絡先に追加したり、項目を選択して電話発信やメール作成などができます。
❷ ▯（緑）：発信履歴を示します。
❸ ▯（青）：着信履歴を示します。
❹ ▯（赤）：不在着信を示します。

❺ タップすると、記録されている電話番号に電話をかけることができます。

**2** **通話履歴をタップ**

項目を選択して電話発信やメール作成、連絡先追加などができます。

■ お知らせ

- 同じ相手と連続して発着信した場合は、1つの履歴項目にまとめて記録されます（最新の不在着信を除く）。
- 通話履歴画面で ☰ →「履歴フィルタ」をタップすると、着信履歴や発信履歴など履歴の種類ごとの表示に切り替えることができます。

## 通話履歴を消去する

**1** **通話履歴画面で消去する通話履歴をロングタッチ**

**2** **「通話履歴から消去」**

■ お知らせ

- 通話履歴をすべて消去するには、通話履歴画面で ☰ →「通話履歴を全件消去」→「OK」をタップします。

## 通話履歴画面のメニュー

通話履歴画面で通話履歴をロングタッチすると、次のメニューが表示されます。

- 通話履歴によって、表示される項目は異なります。

| 項目 | 説明 |
|---|---|
| **XXXXXXXXXXX※に発信** | 電話を発信します。 |
| **発信前に番号を編集** | 履歴の電話番号を編集して発信できます。 |
| **連絡先に追加** | 履歴の電話番号を電話帳に登録します。 |
| **SMSを送信** | SMSを作成します。 |
| **名刺として送信** | 連絡先をvCardファイルにして送信します。 |
| **通話履歴から消去** | 通話履歴を消去します。 |

※：XXXXXXXXXXXには、名前や電話番号が表示されます。

# オプションサービス

本機では、以下のオプションサービスが利用できます。

| サービス名称 | 内容 |
|---|---|
| **転送電話** | 電波の届かない場所にいるときや、通話中のため電話に出られないときなどに、かかってきた電話を指定した電話番号に転送します。 |
| **留守番電話** | 電波の届かない場所にいるときや、通話中のため電話に出られないときなどに、留守番電話センターで伝言をお預かりします。 |
| **割込通話**※ | 今まで話していた相手との通話を保留にし、かかってきた電話を受けることができます。 |
| **発信者番号通知** | 自分の電話番号を相手に通知する／通知しないように設定することができます。 |
| **電話番号リクエスト** | 発信者番号を通知に設定している相手からかかってきた電話のみ受けることができます。 |

※：別途お申し込みが必要な有料サービスです。

## ■ お知らせ

- 電波の届かない場所では、本機からは操作できません。
- オプションサービスの詳細については、イー・モバイルのホームページにてご確認ください。

## 転送電話

電波の届かない場所にいるときや、電話に出られないときなどに、かかってきた電話を指定した電話番号に転送します。

### ■ 転送条件

転送条件は次のメニューから選択します。

| 項目 | 説明 |
|---|---|
| **常に転送** | かかってきた電話を本機に着信させずに転送します。 |
| **通話中の着信時に転送** | 通話中にかかってきた電話を転送します。 |
| **不在着信時に転送** | 転送開始時間内に電話に出なかったときに、かかってきた電話を転送します。<br>• 転送開始までの時間は、設定できません。 |
| **着信不可時に転送** | 電波の届かない場所にいるときに、かかってきた電話を転送します。 |

### 転送電話を設定／開始する

転送条件ごとに転送先の電話番号を設定できます。

**1** **ホーム画面で →  →「設定」→「転送電話」**

**2** **「常に転送」／「通話中の着信時に転送」／「不在着信時に転送」／「着信不可時に転送」**

**3** 転送先の電話番号を入力→「有効にする」／「更新」

- をタップすると、電話帳から電話番号を選択できます。

## 転送電話を停止する

**1** ホーム画面で→→「設定」→「転送電話」

**2** 「常に転送」／「通話中の着信時に転送」／「不在着信時に転送」／「着信不可時に転送」

**3** 「無効にする」

### ■お知らせ

- 転送電話の開始中でも、着信音が鳴っている間はを右にドラッグして通話できます。ただし、「常に転送」に設定している場合は、着信しないため、通話はできません。
- 1つの転送条件に、転送電話と留守番電話を同時に設定できません。

# 留守番電話

電波の届かない場所にいるときや、電話に出られないときなどに、相手のメッセージを留守番電話センターでお預かりします。

## 留守番電話を設定／開始する

転送条件ごとに留守番電話センターへの転送を設定できます。
転送条件は、転送電話と同じメニューから選択できます
(➡P.82)。

**1** ホーム画面で→→「設定」→「転送電話」

**2** 「常に転送」／「通話中の着信時に転送」／「不在着信時に転送」／「着信不可時に転送」

**3** 「08070017000」（留守番電話センターの電話番号）を入力→「有効にする」／「更新」

## 留守番電話を停止する

**1** ホーム画面で → → 「設定」→「転送電話」

**2** 「常に転送」/「通話中の着信時に転送」/「不在着信時に転送」/「着信不可時に転送」

**3** 「無効にする」

### ■ お知らせ

- 留守番電話の開始中でも、着信音が鳴っている間は を右にドラッグして通話できます。ただし、「常に転送」に設定している場合は、着信しないため、通話はできません。
- 1つの転送条件に、転送電話と留守番電話を同時に設定できません。

## 伝言メッセージを聞く

留守番電話センターに録音されている伝言メッセージを聞くことができます。

**1** ホーム画面で →「 」タブ

**2** 「1416」→

- 「1」をロングタッチしても、留守番電話センターに接続されます。

### ■ お知らせ

- 伝言メッセージが録音されると、ステータスバーに が表示されます。通知パネルを開いて「新しいボイスメール」をタップしても、メッセージを確認できます。

## 割込通話

割込通話を利用すると、通話中にかかってきた電話を受けることができます。

- ご利用いただくには、別途お申し込みが必要です。
- 割込通話と合わせて転送電話または留守番電話を開始しているときに、通話中にかかってきた電話に応答しなかった場合は、かかってきた電話は設定に応じて転送先または留守番電話センターに接続されます。
- 転送電話または留守番電話の「常に転送」に設定している場合は、着信しないため、割込通話をご利用できません。

## 割込通話を設定する

**1** ホーム画面で → → 「設定」→「その他の設定」

**2** 「割込通話」にチェックを付ける

## 割込通話を停止する

**1** **ホーム画面で →→「設定」→「その他の設定」**

**2** **「割込通話」のチェックを外す**

## 通話中にかかってきた電話を受ける

最初に話していた相手を保留にして、かかってきた相手の着信に応答します。

**1** **通話中に割込通話を着信したら、を右にドラッグ**

- 割込通話を着信すると、着信を知らせる「プー、プー」という音が受話口から鳴ります。

### ■お知らせ

- 通話中の相手は電話番号または名前と通話時間、保留中の相手は電話番号または名前と「保留中」が表示されます。
- 割込通話の着信を拒否する場合は、を左にドラッグします（P.79）。
- 割込通話中に（グループ通話のアイコン）が表示されますが、2012年4月現在、イー･モバイルではご利用できません。

## 通話の相手を切り替える

通話の相手を切り替えて、保留中の相手と通話します。

**1** **割込通話中に**

# 発信者番号通知



発信の際に、自分の電話番号を通知するか、非通知にするかを設定します。

**1** **ホーム画面で →→「設定」→「その他の設定」→「発信者番号」**

**2** **項目をタップ**

| 項目 | 説明 |
| --- | --- |
| **ネットワーク既定** | 電話番号の通知／非通知は、使用しているネットワークにより決定されます。 |
| **番号を非通知** | 自分の電話番号を非通知にします。 |
| **番号を通知** | 相手に自分の電話番号を通知します。 |

■お知らせ

- 本設定の内容にかかわらず、電話番号の前に以下の数字を付けてダイヤルすることで、発信者番号を通知する／しないを設定できます。
  - 相手にお客さまの番号を通知する場合：相手の電話番号の前に「186」を付ける
  - 相手にお客さまの番号を通知しない場合：相手の電話番号の前に「184」を付ける

## 電話番号リクエスト

電話をかけてきた相手が電話番号を通知している場合のみ着信するように設定します。

- 発信者番号を非通知に設定している発信元には、発信者番号通知を案内するガイダンスが流れます。

**1** ホーム画面で →「」タブ

**2** 「＊254#」→

■ 停止する場合

①「#254#」→

■お知らせ

- 留守番電話、転送電話、割込通話が設定されている場合にも、本サービスが優先されます。
- 公衆電話や海外からの電話など発信者側の意思にかかわらず電話番号の通知ができないときは、正常に動作しない場合があります。

# 電話帳

# 5

# 電話帳について

電話番号やメールアドレスを電話帳に登録しておくと、簡単な操作で電話をかけたり、メールを作成したりできます。
また、Googleアカウントなどのオンラインアカウントの連絡先と同期して、利用することもできます。



## ■お知らせ

- EM chipや本機内、microSDカード、オンラインアカウントの連絡先をインポート／コピーすることもできます（➡P.95、P.96）。
- 本機に登録できる連絡先の件数は、本機の空き容量によって異なります。

# 電話帳に登録する

**1 ホーム画面で → 「」タブをタップ**

連絡先一覧画面が表示されます（➡P.90）。

- ホーム画面で → 「ユーザー」→「」タブをタップしても、連絡先一覧画面を表示できます。

**2**

- 初回利用時は、使用するアカウントの選択画面が表示され、連絡先の登録先を設定できます。
- 使用するアカウントの選択画面で「電話」をタップすると本機内、「SIM」をタップするとEM chipが登録先に設定されます。本機にオンラインアカウントを設定している場合は、登録先として表示されます。

連絡先登録画面

❶ 登録先アカウント
連絡先を登録するアカウントを変更します。

❷ 画像
画像を登録できます。
「写真を撮影」をタップすると、写真を撮影して登録できます。「ギャラリーから画像を選ぶ」をタップすると、本機やmicroSDカードに保存されている画像を選択して登録できます。

❸ 詳細情報入力
「名前」欄の場合は、「姓」「名」「ミドルネーム」などを入力できます。「よみがな」欄の場合は、「姓のよみがな」「名のよみがな」などを入力できます。

❹ ラベル
入力内容のラベル（種類）を選択できます。

**3** **必要な項目を入力**

- 「新しく追加」をタップすると、選択した項目の入力欄を追加できます。
- ✕をタップすると、入力した項目を削除できます。
- 「別のフィールドを追加」をタップすると、「チャット」「メモ」「ニックネーム」などの項目を追加できます。

**4** **「完了」**

■お知らせ

- 連絡先登録画面で「着信音」欄をタップすると、連絡先ごとの着信音を設定できます。

# 連絡先を確認／編集する

## 連絡先の登録内容を確認する

連絡先一覧画面または連絡先詳細画面から、簡単な操作で電話をかけたり、メールを作成したりできます。

**1** **ホーム画面で →「 」タブをタップ**

連絡先一覧画面が表示されます（P.90）。
- ホーム画面で →「ユーザー」→「 」タブをタップしても、連絡先一覧画面を表示できます。

**2** **確認する連絡先をタップ**

連絡先詳細画面が表示されます（P.91）。

5

## 連絡先一覧画面の見かた



連絡先一覧画面

❶ 連絡先タブ
連絡先一覧画面が表示されます。

❷ グループタブ
グループ一覧画面（➡P.97）が表示されます。グループをタップすると、グループに登録されている連絡先を確認できます。

❸ プロフィール
タップすると、プロフィールを登録できます。
初期設定で「携帯端末の所有者」を設定した場合、またはGoogleアカウントを設定した場合は、設定した名前が表示されます。

❹ 見出し
連絡先が、五十音→数字→アルファベットの順で分類表示されます。ふりがなを入力していない場合や頭文字が記号の場合は、空欄または「他」として分類されることがあります。

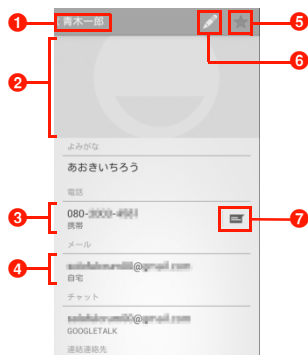
❺ 連絡先
タップすると、連絡先詳細画面（➡P.91）が表示されます。

❻ 検索アイコン
タップすると、画面上部に検索バーが表示されます。名前などの一部を入力すると、検索された連絡先の一覧が表示されます（➡P.92）。

❼ お気に入りタブ
お気に入り一覧画面（➡P.94）が表示されます。

❽ クイックコンタクトアイコン
タップすると、電話の発信やメール作成などができます。表示されるアイコンは、連絡先の登録内容によって異なります。
- 画像を登録した場合は、画像が表示されます。
- EM chipに登録した連絡先の場合は、 が表示されます。

❾ 連絡先登録アイコン
タップすると、連絡先登録画面（➡P.88）が表示されます。

## 連絡先詳細画面の見かた

連絡先詳細画面

❶ 名前

タップすると、連絡先一覧画面に戻ります。

❷ 画像

登録した画像が表示されます。

❸ 電話番号

タップすると、電話を発信できます。

- ロングタッチすると、クリップボードに電話番号をコピーできます。
- 電話番号が複数登録されている場合は、ロングタッチすると基本電話番号を設定できます（➡P.93）。

❹ メールアドレス

タップすると、メールを作成できます。

- ロングタッチすると、クリップボードにメールアドレスをコピーできます。
- メールアドレスが複数登録されている場合は、ロングタッチすると基本メールアドレスを設定できます（➡P.93）。

❺ お気に入りアイコン

タップすると、連絡先をお気に入りに追加／お気に入りから削除できます（➡P.94）。

❻ 編集アイコン

タップすると、連絡先を編集できます（➡P.93）。

❼ SMSアイコン

タップすると、SMSを作成できます（➡P.124）。

### ■お知らせ

- 電話番号やメールアドレス以外の登録項目をタップしても、登録内容に対応した操作ができます。

## 連絡先一覧画面のメニュー

連絡先一覧画面で☰をタップすると、次のメニューが表示されます。

| 項目 | 説明 |
| --- | --- |
| **表示する連絡先** | 連絡先を登録先ごとに切り替えて表示します。<br>• 「すべての連絡先」を選択すると、すべての登録先に保存されている連絡先を表示します。<br>• 「カスタマイズ」→登録先をタップ→表示するグループにチェックを付ける→「OK」をタップすると、各登録先の表示する連絡先を設定できます。 |
| **アカウント** | アカウントと同期の設定をします（➡P.105）。 |
| **連絡先を削除** | 連絡先を削除します。<br>• 「電話帳を削除」画面から連絡先を削除すると、ステータスバーに🗑が表示されます。 |
| **連絡先の共有** | 連絡先をBluetooth®やメールなどを使って共有します。 |
| **連絡先の管理** | 連絡先のインポート／エクスポートやコピーなどを行います（➡P.95、P.96）。 |

## 連絡先詳細画面のメニュー

連絡先詳細画面で☰をタップすると、次のメニューが表示されます。

• 電話帳の登録状況などによって、表示される項目は異なります。

| 項目 | 説明 |
| --- | --- |
| **共有** | 連絡先をBluetooth®やメールなどを使って共有します。 |
| **削除** | 連絡先を削除します。 |
| **コピー**※ | 連絡先を別の登録先にコピーします。<br>• 選択する登録先により、コピーできる登録内容は異なります。 |
| **全ての通話をボイスメールへ** | 連絡先の相手からかかってきた電話を、留守番電話センターに転送するかどうかを設定します。 |

※：Googleアカウントが設定されていない場合は、「電話にコピー」／「SIMにコピー」と表示されます。

## 電話帳を検索する

電話帳に登録されている名前などの一部を入力して、目的の連絡先を検索できます。

**1** **連絡先一覧画面で🔍**

**2** **検索ボックスに名前などの一部を入力**

検索結果が表示されます。確認する連絡先をタップすると、連絡先詳細画面が表示されます。

### ■お知らせ

• 名前を記号のみで登録している場合は、名前の検索はできません。

## 連絡先を編集する

**1** 連絡先一覧画面で編集する連絡先をタップ

**2** 

連絡先編集画面が表示されます。

**3** 入力内容を編集

**4** 「完了」

## 基本電話番号を設定する

基本電話番号は、他のアプリケーションから電話帳にアクセスして電話番号を引用するときなどに、優先的に使用されます。

**1** 連絡先詳細画面で、基本電話番号として使う電話番号をロングタッチ

**2** 「デフォルトに設定」

ラベルの後ろにチェックマークが表示されます。

- 基本電話番号を解除する場合は、基本電話番号をロングタッチ→「デフォルトを解除」をタップします。

## 基本メールアドレスを設定する

基本メールアドレスは、他のアプリケーションから電話帳にアクセスしてメールアドレスを引用するときなどに、優先的に使用されます。

**1** 連絡先詳細画面で、基本メールアドレスとして使うメールアドレスをロングタッチ

**2** 「デフォルトに設定」

ラベルの後ろにチェックマークが表示されます。

- 基本メールアドレスを解除する場合は、基本メールアドレスをロングタッチ→「デフォルトを解除」をタップします。

## 複数の連絡先を統合する

複数の連絡先を統合して1つの連絡先にまとめることができます。複数に分かれた同一人物の連絡先をまとめる場合などに便利です。

**1** 連絡先詳細画面で「結合された連絡先の管理」

**2** 「連絡先を追加」

**3** 統合する連絡先をタップ

- 統合を解除するには、連絡先詳細画面で「結合された連絡先の管理」→結合を解除する連絡先の ╳ をタップします。

## 連絡先をお気に入りに追加する

よく使う連絡先をお気に入りとして登録しておくと、簡単に呼び出すことができます。

**1** **連絡先一覧画面でお気に入りに追加する連絡先をタップ**

**2** ☆

☆が★に変わり、連絡先がお気に入りに追加されます。

- お気に入りから削除する場合は、★をタップします。

### ■ お知らせ

- ホーム画面で →「★」タブをタップ→ →お気に入りに追加する連絡先をタップ→「追加」をタップしても、お気に入りに追加できます。
- ホーム画面で →「★」タブをタップ→ →「お気に入りを削除」→削除する連絡先をタップ→「削除」をタップしても、お気に入りから削除できます。

## お気に入りの連絡先を確認する

**1** **ホーム画面で →「★」タブをタップ**

お気に入り一覧画面が表示されます。

- ホーム画面で →「ユーザー」→「★」タブをタップしても、お気に入り一覧画面を表示できます。

# 連絡先を利用／管理する

## 連絡先から電話をかける

**1** **連絡先一覧画面で電話をかける連絡先をタップ**

**2** **電話番号をタップ**

選択した電話番号に電話がかかります。

## 連絡先からメールを作成する

**1** **連絡先一覧画面でメールを送信する連絡先をタップ**

**2** **メールアドレスをタップ→メール作成に使用するアプリケーションをタップ**

以降の操作については、「EMnetメールを作成／送信する」(➡P.113)／「Gmail」(➡P.126)／「Eメールを作成／送信する」(➡P.129)をご参照ください。

## 連絡先からSMSを作成する

**1** 連絡先一覧画面でSMSを送信する連絡先をタップ

**2** 携帯電話番号の

以降の操作については、「SMSを作成／送信する」（P.124）をご参照ください。

## 連絡先をインポート／エクスポートする

### EM chipから連絡先を取り込む

EM chipに保存された連絡先を、本機の電話帳に取り込みます。

**1** 連絡先一覧画面で→「連絡先の管理」→「SIMカードからコピー」

**2** インポートする連絡先をタップ→「コピー」→連絡先のコピー先をタップ

■お知らせ

- EM chipからインポートできる項目は、名前と電話番号（1件）のみです。

### microSDカード／内部SDカードから連絡先を取り込む

microSDカード／内部SDカードにファイルとして保存された連絡先を、本機の電話帳に取り込みます。

**1** 連絡先一覧画面で→「連絡先の管理」→「ストレージからインポート」

**2** 連絡先のインポート先をタップ

- microSDカード／内部SDカード内にvCardファイルが複数ある場合は、画面の指示に従ってファイルを選択します。

■お知らせ

- インポートできるファイル形式は、vCard形式（拡張子：vcf）のみです。
- Googleアカウントが設定されている場合は、連絡先をGoogleアカウントに取り込むことができます。

## microSDカード／内部SDカードにエクスポートする

本機で管理している連絡先を、microSDカード／内部SDカードにバックアップできます。

- 「データ保存先設定」が「内部SDカード」の場合は、連絡先のファイルは内部SDカードにエクスポートされます。microSDカードにエクスポートする場合は、ホーム画面で☰→「システム設定」→「ストレージ」→「データ保存先設定」→「外部SDカード」をタップしてから操作してください。

**1** **連絡先一覧画面で☰→「連絡先の管理」**

**2** **「ストレージにエクスポート」**

**3** **「OK」**

### ■お知らせ

- 連絡先は、vCard形式（拡張子：vcf）でエクスポートされます。

## 連絡先をコピーする

本機で管理している連絡先をコピーします。

**1** **連絡先一覧画面で☰→「連絡先の管理」**

**2** **「連絡先のコピー」**

**3** **連絡先のコピー元をタップ**

**4** **コピーする連絡先をタップ**

- 画面上部の「電話」などをタップすると、連絡先のコピー元を切り替えられます。

**5** **「コピー」→連絡先のコピー先をタップ**

### ■お知らせ

- 連絡先一覧画面で☰→「連絡先の管理」→「Bluetoothでインポート」をタップすると、Bluetooth®経由で連絡先をインポートできます。
- 連絡先一覧画面で☰→「連絡先の管理」→「メモリ状況」をタップすると、連絡先の登録状況を確認できます。
- 連絡先一覧画面で☰→「連絡先の管理」→「重複連絡先の削除」→連絡先を削除するアカウントをタップすると、重複した連絡先を削除できます。重複した連絡先が削除されると、ステータスバーにが表示されます。

# グループを利用する

連絡先をグループ分けして管理できます。

## グループを追加する

**1** **ホーム画面で → 「 」タブをタップ**

グループ一覧画面が表示されます。

- ホーム画面で → 「ユーザー」→「 」タブをタップしても、グループ一覧画面を表示できます。

**2** **→グループを作成するアカウントをタップ**

**3** **「グループの名前」欄をタップ→グループの名前を入力**

**4** **「メンバーを追加」→追加する連絡先をタップ→「メンバーを追加」**

- をタップすると、追加した連絡先を削除できます。

**5** **「完了」**

### ■お知らせ

- グループ一覧画面でグループをタップ→ →連絡先をタップ→「メンバーを追加」をタップすると、グループにメンバー（連絡先）を追加できます。

## グループを削除する

**1** **グループ一覧画面で削除するグループをタップ**

**2** **→「削除」→「OK」**

### ■お知らせ

- グループ一覧画面で削除するグループをロングタッチ→「削除」→「OK」をタップしても、グループを削除できます。

## グループの登録内容を編集する

**1** **グループ一覧画面で編集するグループをタップ**

**2** **→「編集」**

**3** **登録内容を編集→「完了」**

### ■お知らせ

- グループ一覧画面で編集するグループをロングタッチ→「編集」をタップしても、グループを編集できます。

## グループからSMS／メールを作成する

**1** **グループ一覧画面でSMS／メールを送信するグループをタップ**

グループ詳細画面が表示されます。グループ詳細画面には、グループに登録した連絡先が表示されます。

5

**2** **（SMS）／（メール）**

連絡先の選択画面が表示されます。

**3** **SMS／メールを送信する連絡先をタップ→「追加」**

メールを送信する場合は、メール作成に使用するアプリケーションをタップします。

以降の操作については、「SMSを作成／送信する」（P.124）／「EMnetメールを作成／送信する」（P.113）／「Gmail」（P.126）／「Eメールを作成／送信する」（P.129）をご参照ください。

### ■お知らせ

- グループ一覧画面でグループをロングタッチ→「メッセージ送信」／「メール送信」をタップしても、SMS／メールを作成できます。

# オンラインサービスの利用

6

# 本機にアカウントを設定する

GoogleやMicrosoft Exchange ActiveSync、および、Facebook、Twitterなどオンラインサービスのアカウントを本機に設定し、情報の同期やアップデートができます。

## Googleアカウントを設定する



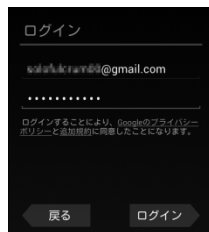
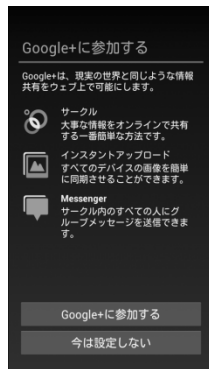
「初期設定」（➡P.39）でGoogleアカウントの設定をスキップした場合は、GmailやGoogle Play™などGoogleサービスの初回利用時に、Googleアカウントの設定画面が表示されます。
Googleアカウントを設定すると、GmailやGoogle Play™などGoogleが提供するオンラインサービスを利用できます。

### 既存のアカウントを使う

Googleアカウントをすでにお持ちの場合は、ユーザー名とパスワードを入力してログインします。

**1** **Googleアカウントの追加画面が表示されたら「既存のアカウント」**

ログイン画面が表示されます。

**2** **ユーザー名（@より前の文字）とパスワードを入力→「ログイン」**

**3** **「今は設定しない」**

- Google+に参加する場合は「Google+に参加する」をタップして各種設定を行います。
- 現在設定中のGoogleアカウントでGoogle+の参加を設定済みの場合は、参加の設定画面が表示されません。

**4** **Google Play™での購入を行う場合は必要な項目を入力→「保存」**

- 購入可能にしない場合は「スキップ」をタップします。

**5** **データのバックアップ※を行うかどうかを設定→「次へ」**

※：Googleが提供する各種サービス、またサードパーティのアプリケーションの設定やデータなどをバックアップすることができます。ただし、バックアップ機能については、各アプリケーションの開発元にお問い合わせください。

### ■お知らせ

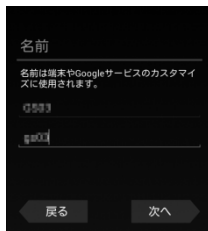
- ウェブを経由する特別なログインをする場合は、操作2で☰→「ブラウザログイン」をタップします。

## 新しいアカウントを作成する

Googleアカウントをお持ちでない場合は、新しいアカウントを作成できます。

**1** **Googleアカウントの追加画面が表示されたら「新しいアカウント」**

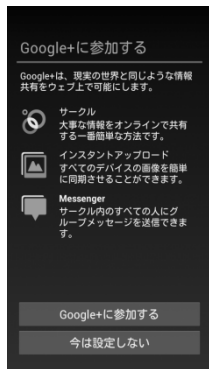
本機の端末情報が取得された後、登録画面が表示されます。

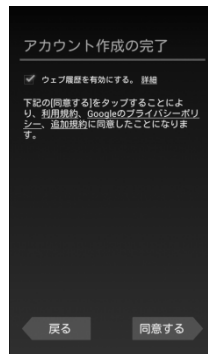
**2** **姓と名を入力→「次へ」**

## 3 ユーザー名（@より前の文字）を入力→「次へ」

- ユーザー名を入力すると、Gmailのメールアドレスとして利用できるようになります。

## 4 「パスワード」「パスワードの再入力」を入力→「次へ」

## 5 「予備のメールアドレス」にお持ちのメールアドレスを入力→「セキュリティ保護用の質問を選んでください」→質問をタップ→「回答」を入力→「次へ」

## 6 「今は設定しない」

- Google+に参加する場合は「Google+に参加する」をタップして各種設定を行います。

## 7 「同意する」

- 「利用規約」「Googleのプライバシーポリシー」「追加規約」をタップすると、規約やプライバシーポリシーを確認できます。
- 「ウェブ履歴を有効にする。」にチェックを付けると、ウェブ履歴を利用できます。また、「詳細」をタップすると、ウェブ履歴について確認できます。

6

## 8 表示されている文字を入力欄に入力→「次へ」

- Googleサーバーと通信します。アカウントが作成されます。
- 入力された文字に間違いがある場合は、別の文字列で再度入力画面が表示されます。

## 9 Google Play™での購入を行う場合は必要な項目を入力→「保存」

- 購入可能にしない場合は「スキップ」をタップします。

## 10 データのバックアップ※を行うかどうかを設定→「次へ」

※：Googleが提供する各種サービス、またサードパーティのアプリケーションの設定やデータなどをバックアップすることができます。ただし、バックアップ機能については、各アプリケーションの開発元にお問い合わせください。

# アカウントを追加する

オンラインサービスのアカウントを本機に追加します。

## 1 ホーム画面で☰→「システム設定」

## 2 「アカウントと同期」→「アカウントを追加」

## 3 追加するアカウントのサービスをタップ

以降の操作については、画面の指示に従ってください。

- Google、Microsoft Exchange ActiveSync、Facebook、Twitterなどから選択できます。
- Microsoft Exchange ActiveSyncアカウントを設定する場合は、「コーポレート」を選択します。設定情報などについては、ネットワーク管理者やサービス提供者にお問い合わせください。

# アカウントと同期の設定をする

オンラインサービスのアカウントと同期の設定をします。

- データの同期など、一部自動的に通信を行う仕様となっており、通信料がかかる場合があります。

**1** ホーム画面で☰→「システム設定」

**2** 「アカウントと同期」

**3** 画面右上の「OFF」／「ON」

## Googleアカウントの同期を設定する

Googleアカウントにログインすると、本機とウェブの間でGmail（連絡先やメール）、Googleカレンダーなどを同期させることができます。

**1** ホーム画面で☰→「システム設定」

**2** 「アカウントと同期」→Googleアカウントをタップ

**3** 同期する項目にチェックを付ける

### ■お知らせ

- Google以外のサービスのアカウントも、同様の操作で同期を設定できます。

## アカウントを手動で同期する

**1** ホーム画面で☰→「システム設定」

**2** 「アカウントと同期」→同期するアカウントをタップ

**3** ☰→「今すぐ同期」

## アカウントを削除する

本機からオンラインサービスのアカウントや、メッセージ、連絡先、設定情報などを削除します。

- 本機からアカウントを削除しても、ウェブ上から情報は削除されません。

**1** ホーム画面で[メニュー]→「システム設定」

**2** 「アカウントと同期」→削除するアカウントをタップ

**3** [メニュー]→「アカウントを削除」→「アカウントを削除」

# ソーシャルネットワーキングサービス（SNS）の利用

7

## ソーシャルネットワーキングサービス（SNS）について

ソーシャルネットワーキングサービス（SNS）とは、インターネットを利用して、テキストメッセージや画像などのデータをやり取りして、他のユーザーとコミュニケーションできるサービスです。
お買い上げ時は、Facebook、Twitter、Google＋、メッセンジャー、Google トークを利用するためのアプリケーションが本機にインストールされています。これらのアプリケーションを利用して、SNSをお楽しみいただけます。

- 各サービスのご利用には、アカウント登録が必要です。登録を行ってからご利用ください。
- 各サービスの詳細については、各オンラインヘルプをご確認ください。
- 各サービスによって、提供する内容が異なりますのでご注意ください。



## Facebookを利用する

Facebookとは、会員制の情報共有サイトで、プロフィールを公開することで友達とコミュニケーションできるサービスです。詳細については、Facebookのオンラインヘルプなどをご確認ください。

**1** **ホーム画面で → 「Facebook」**

初回利用時は、画面の指示に従ってログインしてください。

### ■お知らせ

- Facebookのトップ画面で → 「設定」をタップすると、更新間隔やお知らせの設定などができます。

## Twitterを利用する

Twitterとは、つぶやき（ツイート）と呼ばれる最大140文字までのメッセージを投稿したり、他のユーザーのつぶやきを閲覧したりできるサービスです。

**1 ホーム画面で → 「Twitter」**

初回利用時は、画面の指示に従ってログインしてください。

### ■お知らせ

- Twitterのトップ画面で → 「設定」をタップすると、同期の設定や同期間隔の設定などができます。

## Google+を利用する

Google+とは、他のユーザーとの情報共有やチャット、写真の共有などを利用できるサービスです。

- Google+を利用するには、Googleアカウントの設定が必要です。Googleアカウントの設定画面が表示された場合は、「Googleアカウントを設定する」（P.100）を行ってください。

**1 ホーム画面で → 「Google+」**

初回利用時は、インスタントアップロードの設定画面が表示されます。画面の指示に従って設定してください。

- Googleアカウントの選択画面が表示された場合は、利用するGoogleアカウントをタップしてください。
- Googleプロフィールの設定画面が表示された場合は、画面の指示に従って設定してください。

### ■お知らせ

- Google+のトップ画面で → 「設定」をタップすると、Google+やメッセンジャーの通知設定、写真設定などができます。
- Google+の詳細については、Google+のトップ画面で → 「ヘルプ」をタップして、ヘルプをご確認ください。

## メッセンジャーを利用する

メッセンジャーとは、Google+のメッセンジャー機能を利用して、複数の友だちとグループチャットができるサービスです。

- メッセンジャーを利用するには、Google アカウントの設定が必要です。Googleアカウントの設定画面が表示された場合は、「Googleアカウントを設定する」（➡P.100）を行ってください。

**1** **ホーム画面で → 「メッセンジャー」**

初回利用時は、インスタントアップロードの設定画面が表示されます。画面の指示に従って設定してください。

- Googleアカウントの選択画面が表示された場合は、利用するGoogleアカウントをタップしてください。
- Googleプロフィールの設定画面が表示された場合は、画面の指示に従って設定してください。
- Google+のトップ画面で「メッセンジャー」をタップしても、メッセンジャー画面を表示できます。

### ■お知らせ

- メッセンジャーの詳細については、メッセンジャー画面で→「ヘルプ」をタップして、ヘルプをご確認ください。

## Googleトークを利用する

Googleトーク（Android向け）とは、会員どうしでテキストチャットができるサービスです。携帯電話やウェブサイトで、Googleトークを利用している他のユーザーとチャットができます。

- Google トークを利用するには、Google アカウントの設定が必要です。Googleアカウントの設定画面が表示された場合は、「Googleアカウントを設定する」（➡P.100）を行ってください。

**1** **ホーム画面で → 「トーク」**

### ■お知らせ

- Googleトークの画面で→「設定」をタップすると、ログインの設定や通知の設定などができます。
- Google トークの詳細については、Google トークの画面で → 「ヘルプ」をタップして、ヘルプをご確認ください。

# 8 メール

# メールについて

本機で使用できるメールには次の種類があります。

## ■ EMnetメール

EMnetメールは、EMnetメールのアドレス（@emnet.ne.jp）を使用して、イー・モバイル携帯電話だけでなく他社の携帯電話やパソコンなどとメールの送受信ができます。

## ■ SMS

SMS（テキストメッセージ）は、SMSに対応した携帯電話との間で、携帯電話番号を宛先としたメッセージの送受信ができます。SMSは全角70文字、半角160文字まで送信できます。

8

## ■ Gmail

Gmailは、Googleのウェブメールサービスです。同期設定によって、本機のGmailとウェブ上のGmailを自動で同期できます（➡P.105）。

- Gmailを利用するにはGoogleアカウントの設定が必要です。

## ■ Eメール（POP3／IMAP4）

パソコンで使用されているEメール（POP3／IMAP4）に対応しており、会社や自宅のパソコンと同じEメールを送受信できます。また、添付ファイルにも対応しています※。

※：すべての添付ファイルについて動作を保証するものではありません。

- Eメールを使用するには、事前にEメールアカウントを設定する必要があります（➡P.126）。
- 本機でEメールを送受信すると、本機とメールサーバーとで同期が行われ、「受信トレイ」などをメールサーバーと同じ状態に保つように動作します。

### ■ お知らせ

- 一定の間隔でメールサーバーに接続するように設定することで、擬似的にメールを自動受信できますが、サーバーに接続するたびに料金がかかる場合があります。
- Eメールは、送信するときもメールサーバーとの同期が必要です。
- 他の携帯電話やパソコンなどとメールを送受信した場合、メールの内容が正しく表示されない場合があります。

# EMnetメール

EMnetメールのアドレス（@emnet.ne.jp）を使用して、メッセージや画像などの送受信ができ、絵文字も利用できます。
「EMnetメール」アプリケーションを利用すると、EMnetメール／SMSを送受信でき、統合されたメールボックスで管理できます。

- EMnetメールを利用するには別途EMnetへの加入が必要です。ただし、SMSのみを利用の場合はその限りではありません。

### ■ お知らせ

- 別途パケット通信料がかかります。
- EMnet メールの仕様／機能／デザインについては、ソフトウェア更新などにより変更されることがあります。ご了承ください。

## EMnetメールを作成／送信する

「EMnetメール」アプリケーションを使って、EMnetメール（MMS）やSMSを送受信します。

- EMnetメールの送受信可能文字数は全半角5000文字まで、1通あたりの最大容量は1MBです。
- 添付ファイルは、送信時は10件まで添付でき、受信時は1MBまでの間で件数に制限はありません。なお、静止画（ファイル形式：JPEG、GIF、BMP）／動画（ファイル形式：MP4、3GP）／音声（ファイル形式：MP3、amr）に対応しています。

**1** **ホーム画面で→「MMS作成」**

MMS作成画面が表示されます。

**2** **「To」欄をタップ→メールアドレスを入力**

- 名前やメールアドレスなどの一部を入力すると、一致する連絡先が表示されます。表示された連絡先をタップすると、宛先に追加できます。
- 複数の相手に送信する場合は、メールアドレスをカンマ（,）で区切ります。

**■ 電話帳／送信履歴／受信履歴から宛先を選択する場合**

① →「連絡先から選択」／「送信履歴から選択」／「受信履歴から選択」→送信する連絡先をタップ

**■ Cc／Bccを追加する場合**

① →「Ccを追加」／「Bccを追加」

②「Cc」／「Bcc」欄をタップ→メールアドレスを入力

**3** **「件名」欄をタップ→件名を入力**

**■ ファイルを添付する場合**

① →「添付」

② アプリケーションを選択→ファイルを選択

- 「画像」／「動画」を選択した場合は、「ギャラリー」「ファイルマネージャー」からファイルを選択します。
- 「写真撮影」／「ムービー撮影」を選択し、静止画／動画を撮影→「OK」で撮影した写真や動画を添付できます。
- 「オーディオ」を選択すると、着信音のファイルを添付できます。
- 「音声録音」を選択した場合は、「ファイルマネージャー」「音楽＋」「音声レコーダー」からファイルを選択／録音します。
- 「スライドショー」を選択すると、送信相手がEMnetメール対応機器の場合に、複数の静止画をスライドショーとして添付できます。
- 添付ファイルが画像や動画のときはサムネイル表示とファイル名、音楽や音声データのときはアイコンとファイル名が表示されます。

**4** **「メッセージを入力」欄をタップ→本文を入力→「完了」**

**■ 絵文字を挿入する場合**

① →「絵文字を挿入」→挿入する絵文字を選択

- 絵文字は件名にも挿入できます。

## 5 「送信MMS」

- 送信確認のメッセージが表示された場合は、「OK」をタップします。「今後は表示しない」にチェックを付けると、次回以降は表示されません。

■ 下書き保存する場合

①「保存」

■ 作成を中止する場合

①「破棄」→「OK」

# 送受信したEMnetメールを確認／利用する

8

## EMnetメールを確認する

### 1 ホーム画面で

メールボックス画面が表示されます（P.118）。

- お買い上げ時は、「受信トレイ」／「下書き」／「送信トレイ」／「送信済み」／「ごみ箱」フォルダが設定されています。

### 2 目的のフォルダをタップ

メール／SMS一覧表示画面が表示されます。

### 3 確認するメールをタップ

メール／SMSの詳細画面が表示されます。

- 添付ファイルがある場合は、メール内のデータをタップしたりmicroSDカードまたは内部SDカードに保存したりして確認できます。

### ■お知らせ

- EMnetメールを受信すると、ステータスバーに が表示されます。
- 他の携帯電話やパソコンなどとメールを送受信した場合、メールの内容が正しく表示されない場合があります。

## 一覧表示画面の見かた

お買い上げ時、フォルダ内のメール／SMSは一覧表示されます。

一覧表示画面

❶ SMS（件名なし）

既読のときは背景がグレーで、未読のときは白で表示されます。

❷ EMnetメール（件名あり）

既読のときは背景がグレーで、未読のときは白で表示されます。

❸ チェックボックス

タップするとチェックが付き、メールオプションが表示されます。

❹ 受信失敗アイコン

Wi-Fi接続中などEMnetメールを自動取得しない設定の場合に受信すると表示されます（➡P.121）。

- メールの詳細画面で「ダウンロード」をタップすると本文をダウンロードできます。

❺ 返信済みメール／SMS

❻ 添付ファイルありメール

❼ 保護設定されたメール／SMS

❽ 転送済みメール

❾ メールオプション

チェックを付けたメール／SMSをまとめて、未読／既読設定や保護／保護解除、削除、移動の操作を行います。

## スレッド一覧画面の見かた

EMnetメールの設定で「スレッド表示」にチェックを付けると、メール／SMSは送受信した相手ごとにスレッド表示されます。

スレッド一覧画面

❶ EMnetメールを新規作成します。

❷ スレッド

スレッドをタップすると、メール／SMSのスレッド詳細画面が表示されます。

❸ SMSを新規作成します。

8

## EMnetメールに返信する

**1** **メール詳細画面で☰→「返信」／「全員に返信」**

**2** **原文の引用を選択→「OK」**

- 「今後は表示しない」にチェックを付けると、次回以降は表示されません。
- 「EMnetメールを作成／送信する」（➡P.113）の操作4に進みます。



## EMnetメールを転送する

**1** **メール詳細画面で☰→「転送」**

- 「EMnetメールを作成／送信する」（➡P.113）の操作2に進みます。

## EMnetメールを削除する

**1** **メール詳細画面で☰→「メッセージを削除」**

**2** **「削除」**

- 「ただちに削除」にチェックを付けると、ごみ箱フォルダに移動されずに削除されます。

## EMnetメール一覧表示画面のメニュー

メール／SMS一覧表示画面で☰をタップすると、次のメニューが表示されます。

- 内容によって、表示される項目は異なります。

| 項目 | | 説明 |
|---|---|---|
| **MMS作成** | | EMnetメールを作成します。 |
| **SMS作成** | | SMSを作成します。 |
| **新着確認** | | メールサーバーに新着メールの問い合わせをします。新着メールがあるときは、通知が送信されます。 |
| **絞込み** | | 絞込み条件を設定してメールを検索します。 |
| **全て選択** | | 一覧画面のメールをすべて選択します。<br>• 未読にする／メッセージを保護／削除／移動を選択できます。 |
| **その他** | **全て削除** | 一覧のメールをすべて削除します。 |
| | **全て移動** | 一覧のメールをすべて移動します。 |
| | **検索** | メールを検索します。 |
| | **フォルダを表示** | フォルダ一覧が表示され、選択したフォルダに移動できます。 |
| | **ドメイン** | EMnetメールのドメインを「emnet.ne.jp」または「emobile.ne.jp」に設定します。<br>• emobileメールを受信する場合は「emobile.ne.jp」を選択します。詳細については、イー・モバイルのホームページにてご確認ください。 |

メール／SMS一覧表示画面でメールをロングタッチすると、次のメニューが表示されます。

- 内容によって、表示される項目は異なります。

| 項目 | 説明 |
|---|---|
| **連絡先に追加** | 受信メールの送信者を連絡先に追加します。 |
| **送信** | 選択したメールを送信します。 |
| **編集** | 選択したメールを編集します。 |
| **開く** | 選択したメールを表示します。 |
| **返信** | 選択したメールの送信者を宛先にして返信します。 |
| **全員に返信** | 選択したメールの送受信者全員を宛先にして返信します。 |
| **転送** | 選択したメールを転送します。 |
| **メッセージを削除** | 選択したメールを削除します。 |
| **メッセージを移動** | 選択したメールを別のフォルダに移動します。 |
| **未読にする／既読にする** | 選択したメールの未読／既読を設定します。 |
| **メッセージを保護／メッセージの保護を解除** | 選択したメールを保護／保護解除します。 |
| **メッセージの詳細を表示** | 選択したメールのヘッダ情報を表示します。 |
| **添付ファイルをSDカードにコピー※** | 選択したEMnetメールの添付ファイルをmicroSDカードまたは内部SDカードに保存します。 |

※：microSD カード／内部 SD カードの「Download」フォルダに保存されます（保存先は「データ保存先設定」（➡P.52）の設定により異なります）。

## EMnetメール詳細画面のメニュー

メール／SMS詳細画面で☰をタップすると、次のメニューが表示されます。

- 内容によって、表示される項目が異なったり、「その他」をタップしたときに表示されたりします。

| 項目 | 説明 |
|---|---|
| **送信** | 選択したメールを送信します。 |
| **編集** | 選択したメールを編集します。 |
| **メッセージを保護／メッセージの保護を解除** | メールを保護／保護解除します。 |
| **返信** | 選択したメールの送信者を宛先にして返信します。 |
| **全員に返信** | 選択したメールの送受信者全員を宛先にして返信します。 |
| **転送** | 選択したメールを転送します。 |
| **メッセージを削除** | 選択したメールを削除します。 |
| **メッセージの詳細を表示** | 選択したメールのヘッダ情報を表示します。 |
| **メッセージテキストをコピー※2** | 選択したSMSのテキストをコピーします。 |

| 項目 | 説明 |
|---|---|
| **添付ファイルをSDカードにコピー**※1 | 選択したメールの添付ファイルをmicroSDカードまたは内部SDカードに保存します。 |
| **フォルダを表示** | フォルダ一覧が表示され、選択したフォルダに移動できます。 |
| **XXXXXXXXXXXさんにメール** | メールを作成して送信します。 |
| **XXXXXXXXXXXに発信**※2 | SMSの相手に電話をかけます。 |
| **連絡先にXXXXXXXXXXXさんを登録** | 連絡先に登録します。 |

※1：microSDカード／内部SDカードの「Download」フォルダに保存されます（保存先は「データ保存先設定」（➡P.52）の設定により異なります）。

※2：SMSの詳細画面で表示されます。

## 送受信したEMnetメールを管理する

フォルダを作成したり、振り分け設定をしたりして、送受信したメールを管理します。

**1** **ホーム画面で** ✉

メールボックス画面

8

## メールボックス画面のメニュー

メールボックス画面で ☰ をタップすると、次のメニューが表示されます。

| 項目 | | 説明 |
|---|---|---|
| **MMS作成** | | EMnetメールを作成します。 |
| **SMS作成** | | SMSを作成します。 |
| **フォルダ作成** | | フォルダを作成します。 |
| **新着確認** | | 新着メールを確認します。 |
| **設定** | | EMnetメール設定を行います。 |
| **その他** | **振り分け設定** | メール振り分けを設定します。 |
| | **ヘルプ** | 「EMnetメール」アプリケーションのオンラインヘルプを表示します。 |
| | **検索** | 文章を入力してメールを検索します。 |
| | **ドメイン** | EMnetメールのドメインを「emnet.ne.jp」または「emobile.ne.jp」に設定します。<br>• emobileメールを受信する場合は「emobile.ne.jp」を選択します。詳細については、イー・モバイルのホームページにてご確認ください。 |

## フォルダを作成する

**1** **メールボックス画面で☰→「フォルダ作成」→フォルダ名を入力→「OK」**

メールボックス画面に追加したフォルダが表示されます。

■ **フォルダ名を変更する場合**

① メールボックス画面で変更するフォルダをロングタッチ→「フォルダ名変更」→フォルダ名を入力→「OK」

■ **フォルダの位置を変更する場合**

① メールボックス画面で変更するフォルダをロングタッチ→「1つ上へ」／「1つ下へ」

■ **フォルダを削除する場合**

① メールボックス画面で削除するフォルダをロングタッチ→「フォルダ削除」→「削除」

- メールが保存されているフォルダを選択するとメールも削除されます。
- 振り分け設定されているフォルダを削除しても、振り分け設定は削除されません。

### ■ お知らせ

- お買い上げ時に作成されているフォルダは、フォルダ名変更や削除はできません。

## メール振り分けを設定する

メール振り分けを設定すると、送受信メールを設定した条件でフォルダに振り分けされます。

**1** **メールボックス画面で☰→「その他」→「振り分け設定」**

メール振り分け設定画面が表示されます。

**2** **「新規振り分けを追加する」→振り分け名を入力→目的の振り分け条件を設定→「OK」**

■ 振り分け名／条件を変更する場合

① 振り分け名／条件を変更する条件をタップ→振り分け名／条件を変更→「OK」

■ 振り分け条件を削除する場合

① 振り分けを削除する条件をロングタッチ→「振り分け削除」→「削除」

## EMnetメールの各種設定を行う

**1** **ホーム画面で✉**

**2** **☰→「設定」**

**3** **項目を設定**

| 項目 | | 説明 |
|---|---|---|
| ソフトウェアのバージョン | | EMnetメールのバージョンを表示します。 |
| ドメイン | | EMnetメールのドメインを「emnet.ne.jp」または「emobile.ne.jp」に設定します。<br>• emobileメールを受信する場合は「emobile.ne.jp」を選択します。詳細については、イー・モバイルのホームページにてご確認ください。 |
| 表示の設定※1 | スレッド表示 | メール／SMSの表示をスレッド表示にするかどうかを設定します。 |
| | メッセージ作成を表示 | メールボックス画面に「MMS作成」「SMS作成」のボタンを表示させるかどうかを設定します。 |
| | 送信・保存・破棄を表示 | メール／SMS作成画面に「送信」「保存」「破棄」のボタンを表示させるかどうかを設定します。 |
| | 送信確認 | 送信時に送信確認を表示させるかどうかを設定します。 |
| | 文字サイズ | 文字サイズを設定します。 |
| フォルダ設定 | メール振り分け | メール振り分け条件を設定します。 |
| | ごみ箱自動削除 | 破棄したメールをごみ箱から削除する日数を設定します。 |

| 項目 | | 説明 |
|---|---|---|
| SMS設定 | 原文の引用 | 返信するときに、SMSの文章を引用するかどうかを設定します。 |
| | 受取確認通知 | 送信するSMSの受取確認を毎回要求するように設定します。 |
| MMS設定 | 原文の引用 | 返信するときに、メールの文章を引用するかどうかを設定します。 |
| | 自動で取得 | EMnetメールを自動取得するかどうかを設定します。 |
| | ローミング時に自動取得※2 | 海外でEMnetメールを自動取得するかどうかを設定します。 |
| | Wi-Fi使用時に取得 | Wi-Fiネットワーク接続中にEMnetメールを自動取得するかどうかを設定します。 |
| | Wi-Fiテザリング時に取得 | Pocket Wi-Fi設定中にEMnetメールを自動取得するかどうかを設定します。 |

| 項目 | | 説明 |
|---|---|---|
| 通知設定※1 | 通知 | メール／SMS受信時、ステータスバーに通知アイコンを表示するなどして通知するかどうかを設定します。 |
| | 着信音を選択 | メール／SMS受信時の通知音を設定します。 |
| | バイブレーション | メール／SMS受信時のバイブレーション動作を設定します。<br>• バイブレーションを「使用しない」以外に設定する場合は、「バイブレーションと着信音」（P.58）も合わせて設定する必要があります。 |
| | バイブレーションパターン | バイブレーションの長さを設定します。 |
| その他の設定 | SDカードに保存※3 | メールをmicroSDカードまたは内部SDカードに保存します。 |
| | メッセージをインポート※3 | microSDカードまたは内部SDカードからメールをインポートします。 |
| | メッセージをエクスポート※3 | microSDカードまたは内部SDカードにメールをエクスポートします。 |
| | 送受信履歴を削除 | 送受信履歴を削除します。 |
| | WEB設定 | メールサーバーに接続して、WEB設定を行います（P.122）。 |

8

※1：SMS設定にも反映されます。
※2：メールの自動取得による海外でのパケット通信のご利用は、ローミング通信料が高額となる場合がありますので、ご注意ください。
※3：「データ保存先設定」（P.52）の設定により、メールの保存先、インポート元やエクスポート先が異なります。

## WEB設定を行う

メールサーバーに接続して、EMnetメールのメールアドレスを変更したり、メール設定の情報を確認したりできます。

- WEB設定を行うには、アクセスポイントを「EMnet」に設定する必要があります（P.122）。

8

**1** ホーム画面で →→「設定」

**2** 「WEB設定」→ネットワーク暗証番号を入力→「ログイン」

**3** 目的の設定を行う

- 項目選択後の操作については、画面の指示に従ってください。

| 項目 | 説明 |
|---|---|
| [1] メールアドレス変更 | EMnetメールのメールアドレスは、「ランダムな英数字の組み合わせ」+「@emnet.ne.jp」が割り当てられています。メールアドレスの@より前の部分は文字列を組み合わせて変更できます。 |
| [2] メールフィルタ | 指定したメールアドレスについて、受信拒否／許可を設定します。 |
| [3] メールヘッダ閲覧 | 受信メールのヘッダ情報（宛先、差出人、日付、件名など）を確認します。 |
| [4] EMnetメール設定確認 | EMnetメールの設定情報を確認します。 |

### アクセスポイントを設定する

WEB設定を利用するには、アクセスポイント（APN）を「EMnet」に設定する必要があります。

**1** ホーム画面で→「システム設定」→「その他...」→「モバイルネットワーク」

**2** 「アクセスポイント名」→「EMnet」のをタップ

### EMnetメールのアドレスを変更する

- EMnetメールのアドレスを変更するには、アクセスポイント（APN）を「EMnet」に設定する必要があります。また、メールアドレスの変更後は、スマートフォン向けに最適化されているお買い上げ時の「プロトコル制限なし（N）」に戻していただくことを推奨します。
- メールアドレスの変更は、@マークより前の部分を、3文字以上の自由な文字列の組み合わせで入力します。

**1** ホーム画面で✉→☰→「設定」

**2** 「WEB設定」→ネットワーク暗証番号を入力→「ログイン」

**3** 「[1] メールアドレス変更」→第1～3希望までのメールアドレスを入力

**4** 「確認」

変更するメールアドレスが表示されます。

**5** 「決定」

- 他のメールアドレスに変更する場合は、「【前のページに戻る】」→メールアドレスを入力→「確認」をタップしてください。
- 操作を終了する場合は☰→「終了」をタップします。

# SMS

「EMnetメール」アプリケーションを利用して、SMSの送受信ができます。

- 通話履歴や電話帳から、SMSを作成／送信することもできます（➡P.80、P.95）。

## SMSの表示を切り替える

EMnetメールの設定で「スレッド表示」（➡P.120）にチェックを付けると、メール／SMSは送受信した相手ごとにスレッド表示されます。スレッド表示に設定するとSMSがより見やすくなります。

- お買い上げ時の状態では、一覧表示画面が表示されたり、一覧表示画面のメニューが表示されたりします。詳細については、「送受信したEMnetメールを確認／利用する」（➡P.114）をご参照ください。

**1** ホーム画面で✉

**2** ☰→「設定」→「スレッド表示」にチェックを付ける→⮌

スレッド一覧画面が表示されます。

- スレッド一覧画面ではEMnetメール／SMSがすべてスレッド表示されます。

## SMSを作成／送信する

**1** スレッド一覧画面で「SMS作成」

SMS作成画面が表示されます。

**2** 「To」欄をタップ→携帯電話番号を入力

■ 電話帳／送信履歴／受信履歴から宛先を選択する場合

① ◎→「連絡先から選択」／「送信履歴から選択」／「受信履歴から選択」→送信する連絡先をタップ

**3** 「メッセージを入力」欄をタップ→本文を入力→「完了」

■ 絵文字を挿入する場合

① ☰→「絵文字を挿入」→絵文字を選択

**4** 「送信」

- 送信確認のメッセージが表示された場合は、「OK」をタップします。「今後は表示しない」にチェックを付けると、次回以降は表示されません。

■ 下書き保存する場合

① ☰→「スレッド一覧」

■ 作成を中止する場合

① ☰→「破棄」

8

### ■お知らせ

- スレッド一覧画面でスレッドをタップし、「メッセージを入力」欄をタップ→本文を入力→「完了」→「送信」→「OK」をタップしても、SMSを送信できます。

## 受信したSMSを確認する

**1** スレッド一覧画面で確認するスレッドをタップ

選択した相手ごとのスレッド詳細画面が表示されます。

■ スレッド一覧に戻る場合

① スレッド詳細画面で☰→「スレッド一覧」

### ■お知らせ

- SMSを受信すると、SMSを受信した旨のメッセージが表示され、ステータスバーに m が表示されます。

## スレッド一覧画面のメニュー

SMSのスレッド一覧画面で☰をタップすると、次のメニューが表示されます。

- 内容によって、表示される項目は異なります。

| 項目 | 説明 |
|---|---|
| MMS作成 | EMnetメールを作成します。<br>• 件名を追加するときは、☰→「件名を追加」をタップします。 |

| 項目 | | 説明 |
|---|---|---|
| **SMS作成** | | SMSを作成します。 |
| **新着確認** | | 新着メールを確認します。 |
| **設定** | | EMnetメール設定を行います。 |
| **ヘルプ** | | 「EMnetメール」アプリケーションのオンラインヘルプを表示します。 |
| **その他** | **スレッドを削除** | すべてのスレッドを削除します。 |
| | **検索** | メッセージを検索します。 |
| | **ドメイン** | EMnetメールのドメインを「emnet.ne.jp」または「emobile.ne.jp」に設定します。<br>• emobileメールを受信する場合は「emobile.ne.jp」を選択します。詳細については、イー・モバイルのホームページにてご確認ください。 |

## スレッド詳細画面のメニュー

SMSのスレッド詳細画面で☰をタップすると、次のメニューが表示されます。

• 内容によって、表示される項目は異なります。

| 項目 | 説明 |
|---|---|
| **発信** | SMSの相手に電話をかけます。 |
| **連絡先を表示** | 連絡先を表示します。 |
| **スレッドを削除** | スレッド全体を削除します。 |
| **スレッド一覧** | スレッド一覧画面を表示します。 |
| **連絡先に追加** | 相手が連絡先に登録されていない場合、追加登録できます。 |
| **ドメイン** | EMnetメールのドメインを「emnet.ne.jp」または「emobile.ne.jp」に設定します。<br>• emobileメールを受信する場合は「emobile.ne.jp」を選択します。詳細については、イー・モバイルのホームページにてご確認ください。 |

SMSのスレッド詳細画面でSMSをロングタッチすると、次のメニューが表示されます。

• SMSの内容によって、表示される項目は異なります。

| 項目 | 説明 |
|---|---|
| **メッセージを保護／メッセージの保護を解除** | SMSを保護／保護解除します。 |
| **XXXXXXXXXXX※1に発信** | SMSの相手に電話をかけます。 |
| **連絡先にXXXXXXXXXXX※1さんを追加※2** | SMSの相手を連絡先に追加します。 |
| **編集** | 選択したSMSを編集します。 |
| **開く** | 選択したSMSを表示します。 |
| **転送** | SMSを転送します。 |
| **メッセージテキストをコピー** | SMSのテキストをコピーします。 |

| 項目 | 説明 |
|---|---|
| メッセージの詳細を表示 | SMSのヘッダ情報を表示します。 |
| メッセージを削除 | 選択したSMSを削除します。 |

※1：XXXXXXXXXXXには、電話番号が表示されます。
※2：「連絡先に追加」と表示される場合もあります。

## SMSを設定する

**1** ホーム画面で✉

**2** ☰→「設定」

以降の操作については、「EMnetメールの各種設定を行う」(➡P.120) をご参照ください。

# Gmail

Gmailを利用して、Eメールの送受信ができます。

- Gmailを利用するには、Googleアカウントの設定が必要です。Googleアカウントの設定画面が表示された場合は、「Googleアカウントを設定する」(➡P.100) を行ってください。

**1** ホーム画面で「Gmail」

Gmail画面が表示されます。

### ■お知らせ

- Gmailの詳細については、Gmail画面で☰→「ヘルプ」をタップして、ヘルプをご確認ください。

# Eメール

## Eメールアカウントを設定する

メールアドレスとパスワードを入力すると、Eメールアカウントの設定を自動的に取得し、簡単に設定できます。

- 自動で設定できない場合や、手動で設定する場合は、受信設定や送信設定を入力する必要があります。あらかじめ必要なEメールアカウントの設定情報をご確認ください。

**1** ホーム画面で▦→「メール」

**2** アカウントの種類をタップ

- Microsoft Exchange ActiveSyncアカウントのメール設定を行う場合は「Exchange」、それ以外のアカウントの場合は「その他」をタップしてください。

**3** メールアドレスとパスワードを入力→「次へ」

- 設定を手動で行う場合は、「手動セットアップ」をタップして設定を行い、操作4に進みます。
- アカウントタイプの選択画面が表示された場合は、「POP」／「IMAP」をタップしてサーバーの設定を行い、操作4に進みます。
- Microsoft Exchange ActiveSyncアカウントのメール設定を行う場合は、「ドメイン名」と「ユーザー名」も入力して「次へ」をタップし、画面の指示に従って設定してください。

**4** 「受信トレイを確認する頻度」欄をタップ→確認の間隔を選択→必要に応じて項目にチェックを付ける→「次へ」

- サーバーの設定画面などが表示された場合は、画面の指示に従って設定してください。

**5** ユーザー名とアカウント名を入力→「次へ」

## Eメールアカウントを追加する

**1** ホーム画面で→「メール」

Eメール一覧画面が表示されます。

**2** →「設定」

メールアカウント一覧画面が表示されます。

メールアカウント一覧画面

**3** 「アカウントを追加」

「Eメールアカウントを設定する」（P.126）の操作2に進みます。

## Eメールアカウントを管理する

**1** ホーム画面で→「メール」

Eメール一覧画面が表示されます。

**2** →「設定」

メールアカウント一覧画面が表示されます。

8

**3** **管理するメールアカウントをタップ→項目を設定**

- メールアカウントによって、表示される項目は異なります。

| 項目 | 説明 |
|---|---|
| **アカウント名** | アカウント名を設定します。 |
| **名前** | ユーザー名を設定します。 |
| **署名** | 署名を登録します。登録すると、Eメール作成時に自動的に追加されます。 |
| **クイック返信** | 頻繁に入力する文章を登録します。登録すると、Eメール作成画面で☰→「クイック返信を挿入」をタップすると追加されます。 |
| **デフォルトのアカウント** | 送信時、通常のアカウントとして使用するかどうかを設定します。 |
| **受信トレイの確認頻度** | 新着メールを自動受信する時間の間隔を設定します。 |
| **添付ファイルのダウンロード** | Wi-Fi接続時にEメールを受信した場合に、自動的に添付ファイルをダウンロードするように設定します。 |
| **メール着信通知** | Eメールを受信したとき、ステータスバーに通知アイコンを表示するなどして通知するかどうかを設定します。 |
| **着信音を選択** | Eメールを受信したときの通知音を設定します。 |
| **バイブレーション** | Eメールを受信したときのバイブレーション動作を設定します。<br>• バイブレーションを「常に使用しない」以外に設定する場合は、「バイブレーションと着信音」（➡P.58）も合わせて設定する必要があります。 |
| **受信設定** | 受信サーバーの設定を変更します。 |
| **送信設定** | 送信サーバーの設定を変更します。 |
| **アカウントを削除** | メールアカウントを削除します（➡P.129）。 |

## Eメールアカウントの共通設定を行う

**1** **ホーム画面で▦→「メール」**

Eメール一覧画面が表示されます。

**2** **☰→「設定」**

メールアカウント一覧画面が表示されます。

**3** **「全般」→項目を設定**

| 項目 | 説明 |
|---|---|
| **自動表示** | Eメールを削除した後に表示される画面を設定します。 |
| **メッセージの文字サイズ** | Eメール詳細画面のメッセージの文字サイズを設定します。 |

| 項目 | 説明 |
|---|---|
| 全員に返信 | Eメールを返信するとき、宛先の全員に返信するかどうかを設定します。 |
| 画像の表示を確認 | Eメール詳細画面で「画像を表示」をタップして送信者からの画像を常に表示するように設定している場合、設定をお買い上げ時の状態（画像を自動的に表示しない）に戻します。 |

## Eメールアカウントを削除する

**1** **ホーム画面で→「メール」**

Eメール一覧画面が表示されます。

**2** **→「設定」**

メールアカウント一覧画面が表示されます。

**3** **削除するメールアカウントをタップ→「アカウントを削除」→「OK」**

## Eメールを作成／送信する

**1** **ホーム画面で→「メール」**

Eメール一覧画面が表示されます。

**2**

Eメール作成画面が表示されます。

**■ メールアカウントを切り替える場合**

①「送信元」欄をタップ

② メールアカウントをタップ

**3** **「宛先」欄をタップ→メールアドレスを入力**

- 名前やメールアドレスなどの一部を入力すると、一致する連絡先が表示されます。表示された連絡先をタップすると、宛先に追加できます。
- 複数の相手に送信する場合は、メールアドレスをカンマ（,）で区切ります。

**■ 電話帳から宛先を選択する場合**

① →送信する連絡先をタップ→「OK」

**■ Cc／Bccを追加する場合**

① →「Cc／Bccを追加」

②「Cc」／「Bcc」欄をタップ→メールアドレスを入力

**4** **「件名」欄をタップ→件名を入力**

**5** **「メールを作成します」欄をタップ→本文を入力**

- 署名が設定されている場合は、「メールを作成します」は表示されず、署名が表示されます。

8

■ ファイルを添付する場合

① 📎

- ☰→「ファイルを添付」をタップしても操作できます。

② アプリケーションを選択→ファイルを選択

- 「ギャラリー」で →  をタップするとカメラが起動し、静止画／動画を撮影できます。

■ クイック返信を挿入する場合

① ☰→「クイック返信を挿入」

- 「クイック返信」（➡P.128）を登録していない場合は、「クイック返信を挿入」は表示されません。

② 挿入する文章をタップ



■ 下書き保存する場合

① ☰→「下書きを保存」

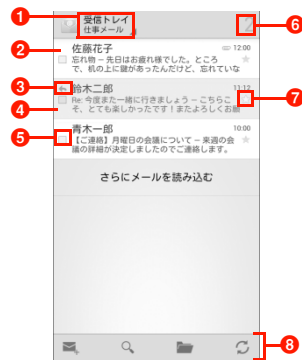
■ 作成を中止する場合

① ☰→「破棄」→「OK」

**6** 

## 受信したEメールを確認する

**1 ホーム画面で → 「メール」**

Eメール一覧画面が表示されます。

Eメール一覧画面

❶ アカウント名

タップするとフォルダの一覧が表示され、フォルダを切り替えることができます。複数のメールアカウントが登録されている場合は、アカウントの一覧も表示され、メールアカウントの切り替えもできます。
「総合ビュー」をタップすると、すべてのメールアカウントの受信メールをまとめて表示できます。

❷ 未読メール
背景が白色で表示されます。

❸ 返信／転送アイコン
返信したメールには 、転送したメールには 、返信と転送の両方を行ったメールには が表示されます。

❹ 既読メール
背景がグレーで表示されます。

❺ チェックボックス
タップするとチェックが付き、メールオプションの表示が切り替わります。

❻ 未読メールの件数
未読メールがある場合、未読メールの件数が表示されます。

❼ スター
（グレー）／ （黄色）をタップすると、スターを付ける／外すことができます。 →「スター付き」をタップすると、スターを付けたEメールを確認できます。

❽ メールオプション
をタップしてEメールの作成、 をタップしてEメールの検索、 をタップしてフォルダの切り替え、 をタップして新着Eメールの確認ができます。
Eメールにチェックを付けている場合は、 をタップして削除、 をタップして別のフォルダへの移動、 ／ をタップして未読／既読の切り替え、☆／★をタップしてスターを付ける／外すことができます。

**2** **Eメールをタップ**
Eメール詳細画面が表示されます。

## ■お知らせ

- Eメールを受信すると、ステータスバーに が表示されます。
- ファイルが添付されているEメールには、Eメール一覧画面で が表示されます。Eメール詳細画面で「添付ファイル」タブをタップし、「表示」をタップすると、ファイルを開いて確認できます。「保存」をタップすると、microSDカード／内部SDカードの「Download」フォルダに保存されます（保存先は「データ保存先設定」（➡P.52）の設定により異なります）。
- Eメール詳細画面で画面下部の ／ をタップすると、前／後のEメールを表示します。
- Eメール詳細画面で画像をタップ→「メールを作成します」／「電話帳表示」をタップすると、送信者宛てのメールを作成したり、連絡先を表示したりできます。送信者が電話帳に登録されていない場合は、「連絡先を追加」をタップすると連絡先に登録できます。

## Eメールを削除する

**1** **Eメール詳細画面で**

## Eメールに返信する

**1** **Eメール詳細画面で**

Eメール作成画面が表示されます。

■ **宛先の全員に返信する場合**

① Eメール詳細画面で→「全員に返信」

**2** **「メールを作成します」欄をタップ→本文を入力**

- 署名が設定されている場合は、「メールを作成します」は表示されず、署名が表示されます。



**3**

## Eメールを転送する

**1** **Eメール詳細画面で→「転送」**

Eメール作成画面が表示されます。

**2** **「宛先」欄をタップ→メールアドレスを入力**

**3** **「メールを作成します」欄をタップ→本文を入力**

- 署名が設定されている場合は、「メールを作成します」は表示されず、署名が表示されます。

**4**

# インターネット接続

9

# ブラウザを利用する

ブラウザを利用して、ウェブページを閲覧できます。

- ウェブページによっては、表示できない場合や正しく表示されない場合があります。

## ブラウザを起動する

**1** **ホーム画面で**

- ホーム画面で →「ブラウザ」をタップしても、ブラウザ画面を表示できます。

ブラウザ画面

❶ アドレスバー

タップすると、キーボードが表示されます。表示するウェブページのURLを入力します。キーワードを入力すると、直接検索できます。

❷ ウィンドウアイコン

タップすると現在ブラウザで表示中のウェブページが一覧表示されます。表示するウェブページをタップすると、ウィンドウを切り替えられます。

- をタップすると、新しいウィンドウを追加できます。
- 一覧表示のウィンドウは、をタップするか、または左右にフリックすると閉じることができます。
- をタップすると、ブックマーク一覧画面（P.137）が表示されます。

### ■お知らせ

- アドレスバー、ウィンドウアイコンは、画面上部にあります。画面を下にスライドしてスクロールすると表示できます。
- アドレスバーをタップした後や、アドレスバーに文字列を入力している途中で、アドレスバーの下に入力履歴や入力候補が表示されることがあります。タップすると、履歴またはブックマークのウェブページやキーワード検索したウェブページを表示します。

## ブラウザ画面表示中の操作

ブラウザ画面では、次の操作ができます。
- 表示中のウェブページによっては、操作できない場合があります。

| 目的 | 操作 |
|---|---|
| **ウェブページをスクロールする** | 画面を上／下／左／右にスライドします。 |
| **前の画面に戻る** | をタップします。 |
| **ウェブページを縮小表示／拡大表示する** | 画面をピンチイン／ピンチアウトします。<br>• ウェブページによっては操作できない場合があります。 |
| **ウェブページを全体表示する** | 画面をダブルタップします。<br>• 全体表示している状態でダブルタップすると、拡大表示します。 |
| **テキストの選択／コピーする** | テキストをロングタッチします。<br>• ／をドラッグしてコピーする範囲を指定し、をタップするとテキストがコピーされます。<br>• 「全件選択」をタップすると、ウェブページ内のすべてのテキストを選択できます。<br>• をタップするとメニューが表示され、選択したテキストの共有や検索、ウェブ検索ができます。<br>• 1回の操作でコピーできる件数は1件です。 |

## ブラウザ画面のメニュー

ブラウザ画面でをタップすると、次のメニューが表示されます。

| 項目 | 説明 |
|---|---|
| **再読み込み／停止** | ウェブページの情報を更新／更新停止します。 |
| **進む** | をタップしてウェブページを表示中の場合に、直前のウェブページに戻ります。 |
| **ブックマーク** | ブックマーク一覧画面を表示します（P.137）。 |
| **ブックマークへ登録** | 表示中のウェブページをブックマークに追加します（P.137）。 |
| **ページを共有** | ウェブページのURLなどを、Bluetooth®やFacebook、メールなどを使って共有します。 |
| **ページ内を検索** | ウェブページ内のテキストを検索します。検索する文字列を入力すると、一致する文字列が青色でハイライト表示されます。<br>• 一致する文字列が複数ある場合は、／をタップすると、前／後の一致項目に進みます。 |
| **PC版サイトを表示** | デスクトップ版のウェブページを開くように設定します。 |

| 項目 | 説明 |
|---|---|
| **ページを保存** | 表示中のウェブページを保存して、オフラインで読めるようにします。<br>• タップすると、保存ページ画面（P.138）が表示されます。保存されたウェブページをタップすると、内容を確認できます。 |
| **設定** | ブラウザの設定を行います（P.139）。 |
| **ブラウザ情報** | ブラウザのバージョン情報などの詳細を表示します。 |
| **終了** | ブラウザを終了します。 |

## ウェブページのリンクを利用する

### 1 ブラウザ画面でリンクをロングタッチ

### 2 項目をタップ

• リンクによって、表示される項目は異なります。

| 項目 | 説明 |
|---|---|
| **開く** | 表示中のウィンドウでウェブページを開きます。 |
| **新しいタブで開く** | 新しいウィンドウでウェブページを開きます。 |
| **リンクを保存** | ウェブページを保存します。<br>• 保存したウェブページは、ホーム画面で→「ダウンロード」をタップして確認できます。 |

| 項目 | 説明 |
|---|---|
| **URLをコピー** | ウェブページのURLをコピーします。 |
| **画像を保存** | 画像を保存します。<br>• 保存した画像は「ギャラリー」（P.172）、または「ダウンロード」（P.205）で確認できます。 |
| **画像を表示** | 画像を表示します。 |
| **壁紙として設定** | 画像をホーム画面の壁紙に設定します。 |
| **テキストを選択** | ウェブページ内のテキストをコピーします。<br>• ／をドラッグしてコピーする範囲を指定し、をタップするとテキストがコピーされます。<br>•「全件選択」をタップすると、ウェブページ内のすべてのテキストを選択できます。<br>• をタップするとメニューが表示され、選択したテキストの共有や検索、ウェブ検索ができます。<br>• 1回の操作でコピーできる件数は1件です。 |

## ブックマークと閲覧履歴を管理する

### ブックマークに追加する

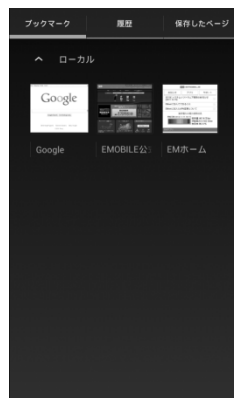
**1** ブラウザ画面でブックマークに追加するウェブページを表示→☰→「ブックマークへ登録」

**2** ラベル、アカウント、追加先を確認／変更→「OK」

ブックマークが保存されます。

### ブックマークからウェブページを開く

**1** ブラウザ画面で☰→★

- ☰（ウィンドウアイコン）が表示されていない場合は、画面を下にスライドしてスクロールすると表示できます。

ブックマーク一覧画面

**2** 表示するウェブページをタップ

## 閲覧履歴からウェブページを開く

**1** **ブックマーク一覧画面で「履歴」タブをタップ**

閲覧履歴画面が表示されます。

**2** **表示するウェブページをタップ**

- ★／☆をタップすると、ブックマークに追加／ブックマークから削除できます。

## 保存したウェブページを開く

**1** **ブックマーク一覧画面で「保存したページ」タブをタップ**

保存ページ画面が表示されます。

**2** **表示するウェブページをタップ**

- ≡→「最新版を表示」をタップすると、ウェブページの情報を更新できます。

## ブックマーク一覧画面／閲覧履歴画面／保存ページ画面のメニュー

ブックマーク一覧画面／閲覧履歴画面／保存ページ画面でウェブページをロングタッチすると、次のメニューが表示されます。

- ウェブページによって、表示される項目は異なります。

| 項目 | 説明 |
|---|---|
| 開く※1、2 | 表示中のウィンドウでウェブページを開きます。 |
| 新しいタブで開く※1、2 | 新しいウィンドウでウェブページを開きます。 |
| 編集※1 | ブックマークの名前／URLなどを編集します。 |
| ホームにショートカットを追加※1 | ブックマークへのショートカットをホーム画面に追加します。 |
| ブックマークへ登録※2 | ブックマークに追加します。 |
| ブックマークから削除※2 | ブックマークから削除します。 |
| リンクを共有※1、2 | ウェブページのURLなどを、Bluetooth®やFacebook、メールなどを使って共有します。 |
| URLをコピー※1、2 | ウェブページのURLをコピーします。 |
| 履歴から消去※2 | ウェブページを閲覧履歴から消去します。 |
| 削除※1 | ブックマークから削除します。 |
| ホームページとして設定※1、2 | ウェブページをホームページとして設定します。 |
| 保存したページを削除※3 | 保存したウェブページを削除します。 |

※1：ブックマーク一覧画面で表示されます。
※2：閲覧履歴画面で表示されます。
※3：保存ページ画面で表示されます。

## ブラウザを設定する

**1** ブラウザ画面で☰→「設定」

**2** 項目を設定

| 項目 | | 説明 |
|---|---|---|
| 全般 | ホームページを設定 | ホームページを設定します。 |
| | フォームの自動入力 | ウェブフォームの入力欄をタップしたとき、「自動入力テキスト」に登録した内容を自動的に入力するかどうかを設定します。 |
| | 自動入力テキスト | ウェブフォームに自動的に入力する内容を登録します。 |

| 項目 | | 説明 |
|---|---|---|
| プライバシーとセキュリティ | キャッシュを消去 | キャッシュデータを消去します。 |
| | 履歴消去 | ウェブページの閲覧履歴を消去します。 |
| | セキュリティ警告 | ウェブページの安全性に問題がある場合に、警告を表示するかどうかを設定します。 |
| | Cookieを受け入れる | Cookieの保存・読み取りを許可するかどうかを設定します。 |
| | Cookieをすべて消去 | 保存されているCookieをすべて消去します。 |
| | フォームデータを保存 | ウェブフォームに入力したデータを保存して、後で呼び出せるようにするかどうかを設定します。 |
| | フォームデータを消去 | 保存されているフォームデータをすべて消去します。 |
| | 位置情報を有効にする | ウェブサイトに、現在位置情報へのアクセスを許可するかどうかを設定します。 |
| | 位置情報アクセスをクリア | 位置情報サービスにアクセスした際に収集したデータを消去します。 |
| | パスワードを保存 | ウェブページに入力したユーザー名・パスワードを記憶するかどうかを設定します。 |
| | パスワードを消去 | 記憶されているユーザー名・パスワードを消去します。 |

| 項目 | | 説明 |
|---|---|---|
| ユーザー補助 | ズームの有効化を強制 | 「ユーザー補助」の設定を有効にして、すべてのウェブページで拡大／縮小できるようにするかどうかを設定します。 |
| | テキストの拡大縮小 | 文字のサイズを設定します。 |
| | ダブルタップでズーム | ブラウザ画面をダブルタップしたときの拡大率を設定します。 |
| | 最小フォントサイズ | 文字の最小サイズを設定します。 |
| | 反転レンダリング | ブラウザ画面を反転レンダリングするかどうかを設定します。 |
| | コントラスト | 「反転レンダリング」にチェックを付けた場合に、コントラストを設定します。 |
| 詳細設定 | 検索エンジンの設定 | アドレスバーで検索する際の検索エンジン（Google、Yahoo! JAPAN、Bing、goo）を選択します。 |
| | バックグラウンドで開く | リンクをロングタッチして「新しいタブで開く」（➡P.136）をタップしたとき、表示中のウィンドウの後ろに新しいウィンドウを開くかどうかを設定します。 |

| 項目 | | 説明 |
|---|---|---|
| | JavaScriptを有効にする | JavaScriptを有効にするかどうかを設定します。 |
| | プラグインを有効にする | プラグインを有効にするかどうかを設定します。 |
| | ウェブサイト設定 | 位置情報にアクセスしたウェブページなどの詳細設定を行います。 |
| | ズーム設定 | ウェブページの表示倍率を設定します。 |
| | ページを全体表示で開く | 新しく開くウェブページを、全体表示するかどうかを設定します。 |
| | ページの自動調整 | 画面に合わせて、ウェブページを調整するかどうかを設定します。 |
| | ポップアップをブロック | ポップアップウィンドウをブロックするかどうかを設定します。 |
| | テキストエンコード | テキストエンコードを設定します。 |
| | 初期設定にリセット | ブラウザの設定を初期設定に戻します。 |
| 帯域幅の管理 | 検索結果のプリロード | ブラウザが信頼度の高い検索結果をバックグラウンドでプリロードできるように設定します。 |
| | 画像の読み込み | ウェブページの画像を表示するかどうかを設定します。 |

| 項目 | | 説明 |
|---|---|---|
| ラボ | クイックコントロール | クイックコントロールを表示してブラウザを操作できるようにするかどうかを設定します。<br>• 画面の左端/右端をロングタッチするとクイックコントロールが表示され、そのまま実行したい操作アイコンまで指をドラッグして離すと、各種操作ができます。<br>• チェックを付けると、アドレスバーやウィンドウアイコンが表示されなくなります。 |
| | 全画面 | ステータスバーの表示を消して、ウェブページを全画面表示するかどうかを設定します。 |

# 3Gパケット通信を使って接続する

3Gパケット通信を利用してインターネットへ接続できます。

• お買い上げ時は、次の5つのアクセスポイントが設定されています。

| | |
|---|---|
| EMnet | EMnet契約時に利用できる接続先です。 |
| My EMOBILE | オンラインサポートサイト「My EMOBILE」専用の接続先です。接続にかかる通信料は無料です。 |
| プロトコル制限あり（B） | ファイル交換（P2P）やオンラインゲーム、動画の一部など、一部利用できない通信（プロトコル）があります。 |
| プロトコル制限なし | 通信（プロトコル）制限のない接続先です。 |
| プロトコル制限なし（N） | 通信（プロトコル）制限のない、スマートフォン用の接続先です。 |

• 「EMnetメール」は、EMnetメールアプリ専用の接続先のため、お客さまは選択できません。

## 新しいアクセスポイントを作成する

本機に新しいアクセスポイントを追加します。

• アクセスポイントの設定内容は、ご契約されている通信事業者にご確認ください。

**1** **ホーム画面で▤→「システム設定」→「その他...」**

9

**2** 「モバイルネットワーク」→「アクセスポイント名」

APN画面が表示されます。

**3** ☰→「新しいAPN」

**4** アクセスポイントの設定を編集→☰→「保存」

- 編集を中止する場合は、☰→「破棄」をタップします。

## 利用するアクセスポイントを切り替える

**1** APN画面で利用するアクセスポイントの●をタップ

## アクセスポイントを編集／削除する

すでに登録されているアクセスポイントの設定を編集／削除します。

**1** APN画面で編集／削除するアクセスポイント名をタップ

**2** アクセスポイントの設定を編集／削除

■ 編集する場合

① アクセスポイントの設定を編集→☰→「保存」

- 編集を中止する場合は、☰→「破棄」をタップします。

■ 削除する場合

① ☰→「APNを削除」

### ■お知らせ

- アクセスポイントの設定の際に、MCC／MNCを440／00以外に変更すると、APN画面にアクセスポイントの設定が表示されなくなりますので、変更しないでください。APN画面に表示されなくなった場合には、APN画面で☰→「初期設定にリセット」をタップするか、APN画面で☰→「新しいAPN」をタップして、再度アクセスポイントの設定を行ってください。

## アクセスポイントの設定をリセットする

アクセスポイントの設定をお買い上げ時の設定内容に戻します。

**1** APN画面で☰→「初期設定にリセット」

### ■お知らせ

- リセットすると、お客さまが追加したアクセスポイントの設定は削除されます。

## 国際ローミング中にデータ通信を使用できるようにする

**1** ホーム画面で☰→「システム設定」→「その他...」→「モバイルネットワーク」

**2** 「データローミング」にチェックを付ける→注意内容を確認→「OK」

■ データローミングを許可しない場合

①「データローミング」のチェックを外す

■お知らせ

- 海外でのパケット通信のご利用は、高額となる場合がありますので、ご注意ください。

# VPNに接続する

VPN（Virtual Private Network）は、保護されたローカルネットワーク内の情報に、別のネットワークから接続する技術です。VPNは一般に企業や学校、その他の施設に備えられており、ユーザーは構内にいなくてもローカルネットワーク内の情報にアクセスできます。本機からVPNアクセスを設定するには、ネットワーク管理者からセキュリティに関する情報を入手する必要があります。

- 本機で対応しているVPNプロトコルは次のとおりです。ただし、すべての環境で動作を保証するものではありません。
  PPTP、L2TP/IPSec PSK、L2TP/IPSec RSA、IPSec Xauth PSK、IPSec Xauth RSA、IPSec Hybrid RSA

## VPNを追加する

**1** ホーム画面で☰→「システム設定」→「その他...」

**2** 「VPN」

VPN設定画面が表示されます。

- 注意画面が表示された場合は、注意内容を確認→「OK」→「パターン」／「暗証番号」／「パスワード」をタップし、設定を完了してください。

**3** 「VPNネットワークの追加」

**4** ネットワーク管理者の指示に従って項目を設定

- 「キャンセル」をタップすると、設定を中止します。

**5** 「保存」

## VPNに接続する

**1** VPN設定画面で接続するVPNをタップ

**2** 必要な認証情報を入力→「接続」

VPNに接続するとステータスバーに🔑が表示されます。

## VPNを切断する

**1** VPN設定画面で切断するVPNをタップ→「切断」

VPNが切断されます。

## VPN設定画面のメニュー

VPN設定画面でVPNをロングタッチすると、次のメニューが表示されます。

| 項目 | 説明 |
|---|---|
| **ネットワークの編集** | VPN設定の各項目を編集します。 |
| **ネットワークを削除** | VPNを削除します。 |

# 位置情報の利用

10

## 位置情報を有効にする

Googleマップなどで位置情報を取得する場合は、あらかじめ本機で位置情報を有効にしておく必要があります。

**1** ホーム画面で☰→「システム設定」

**2** 「位置情報サービス」

**3** 項目にチェックを付ける

| 項目 | 説明 |
|---|---|
| Googleの位置情報サービス | Wi-Fi／モバイルネットワークなどのデータを使用して位置情報を検出します。 |
| GPSサテライト | GPS機能を使用します。 |
| 位置情報とGoogle検索 | Googleが現在地情報を使用することを許可します。 |

10

### ■お知らせ

- 「GPSサテライト」にチェックを付けると、電池の消費が早くなります。電池の消費を節約する場合は、チェックを外してください。
- GPS機能は人工衛星からの電波を利用します。電波の受信状況が悪い場所では測位できなかったり、測位情報の精度が落ちたりする場合があります。

## Googleマップの利用

Googleマップを利用して、現在地の位置情報を確認したり、場所を検索したりできます。また、Googleマップを利用して、次のアプリケーションを使用できます。

- Google Latitude（➡P.150）
- Googleマップナビ（➡P.150）
- Googleプレイス（➡P.151）

### ■お知らせ

- Googleマップを利用するには、3G／GPRSやWi-Fi接続などでの通信が必要です。
- 地域によっては、一部の機能が利用できない可能性があります。

## Googleマップを表示する

**1** **ホーム画面で「マップ」**

マップ画面が表示されます。

- マップ画面のアイコンをタップして、次の操作ができます。

| アイコン | 説明 |
|---|---|
| (検索アイコン) | 文字列を入力して地図上を検索します。 |
| (経路アイコン) | 目的地までの経路を表示します（➡P.149）。 |
| (プレイスアイコン) | Googleプレイスを利用します（➡P.151）。 |
| (レイヤアイコン) | レイヤ機能を利用します（➡P.148）。 |
| (現在地アイコン) | 現在地表示に切り替えます。 |
| (コンパスアイコン)／(コンパスアイコン) | 現在地表示中に、北方向を上／自分の向いている方角を上にして表示します。 |

### ■お知らせ

- マップ画面で、タッチパネルを使って次の操作ができます。
  - スライド：地図をスクロールして他のエリアを表示
  - ロングタッチ：表示中の場所の情報を表示
  - ピンチイン／ピンチアウト：地図を縮小表示／拡大表示
  - ダブルタップ：地図を拡大表示
  - 2本指で同時にタップ：地図を縮小表示
  - 2本指で下方向にドラッグ：地図を傾けて3D表示
  - 2本の指で画面を回転させるようにドラッグ：地図を回転表示

## マップ画面のメニュー

マップ画面で(メニューアイコン)をタップすると、次のメニューが表示されます。

| 項目 | 説明 |
|---|---|
| **地図をクリア** | 地図を初期表示に戻します。 |
| **設定** | 設定を変更／確認します（➡P.149）。 |
| **ヘルプ** | ヘルプを表示します。 |

マップ画面の左上に表示される「マップ」をタップすると、次のメニューが表示されます。

- 利用状況によって、表示される項目は異なります。

| | |
|---|---|
| **地図** | マップ画面を表示します。 |
| **プレイス** | Googleプレイスを利用します（➡P.151）。 |
| **ナビ** | Googleマップナビを利用します（➡P.150）。 |
| **チェックイン** | 現在地周辺の店やスポットにチェックインします。 |
| **Latitudeに参加／Latitude** | Google Latitudeを利用します（➡P.150）。 |
| **ロケーション履歴** | Google Latitudeのロケーション履歴を確認します。 |
| **マイプレイス** | 「スター付きの場所」として登録している場所を一覧表示します。 |

■お知らせ

- 場所やお店などの情報画面に表示される☆をタップすると☆に変わり、「スター付きの場所」として登録できます。

## レイヤ機能を利用する

地図表示に道路の渋滞情報などを追加したり、地図表示を航空写真表示に切り替えたりできます。

**1** マップ画面で

**2** 項目をタップ

- 利用状況によって、表示される項目は異なります。

| 項目 | 説明 |
|---|---|
| 交通状況 | リアルタイムの渋滞状況を確認できます。<br>• 渋滞状況が提供されていないエリアがあります。 |
| 航空写真 | 航空写真表示に切り替えます。 |
| 地形 | 地形表示に切り替えます。 |
| 路線図 | 地図上に路線図を表示します。 |
| Latitude | Google Latitudeに参加します。 |
| マイマップ | マイマップ（自分で作成した地図）を表示します。 |
| ウィキペディア | 地図上にWikipediaの情報を表示します。<br>• 地図上のWをタップ→ふきだしをタップすると情報が表示されます。 |
| 地図をクリア | 地図を初期表示に戻します。 |

■お知らせ

- 航空写真表示は、リアルタイムの画像ではありません。

## 場所を検索する

**1** マップ画面で

**2** 検索する場所を入力→または検索候補をタップ

地図が表示されます。

- 地図上のふきだしをタップすると、場所の情報画面が表示されます。
- 情報画面のアイコンや項目をタップして、電話をかけたり、Bluetooth®やFacebook、メールなどを使って場所の情報を共有したりできます。
- 情報画面の☆／☆をタップすると、「スター付きの場所」として登録／登録解除します。

10

## 経路を調べる

出発地と到着地を設定して、その経路を調べます。

**1** マップ画面で

Googleマップ経路設定画面

❶ 出発地／到着地を入力します。
❷ タップすると、交通手段を選択できます。
❸ タップすると、出発地／到着地を「現在地」「連絡先」「地図上の場所」「マイプレイス」から設定できます。
❹ タップすると、経路の検索を実行します。

**2** 出発地と目的地を設定

- →「出発地と目的地を入れ替える」をタップすると、出発地と目的地を入れ替えます。

**3** 交通手段（／／）をタップ→「ナビを開始」／「経路を検索」

「経路を検索」をタップした場合は、マップ画面に経路が表示されます。「ナビを開始」をタップした場合は、Googleマップナビ（P.150）が起動します。

- 「ナビを開始」は／をタップした場合のみ表示されます。

## 設定を変更／確認する

**1** マップ画面で→「設定」

**2** 項目をタップ

| 項目 | 説明 |
|---|---|
| ログイン | Googleアカウントにログインします。<br>• Googleアカウントにログインしていない場合に表示されます。 |
| アカウントの切り替え | Googleアカウントを切り替えます。<br>• 本機に複数のGoogleアカウントを設定している場合に表示されます。 |
| キャッシュ設定 | キャッシュの設定を行います。 |
| Labs | 新機能の試験運用バージョンを有効／無効に設定します。 |
| 法的事項 | 利用規約、プライバシーポリシーなどを表示します。 |

| 項目 | 説明 |
|---|---|
| ご意見・ご感想 | フィードバックフォームを記入します。<br>• 2012年4月現在、本機能はご利用できません。 |
| Googleマップについて | バージョン情報などを表示します。 |

## Google Latitudeの利用

友人がいる場所を地図上で確認したり、Bluetooth®やFacebook、メールなどを使って位置情報を共有できます。また、友人がいる場所への経路検索などもできます。

- Google Latitudeを利用するには、Googleアカウントの設定が必要です。Googleアカウントの設定画面が表示された場合は、「Googleアカウントを設定する」（P.100）を行ってください。
- 位置情報を共有するには、Latitude に参加して位置情報を共有する友人を招待するか、友人からの招待を受ける必要があります。

### 1 ホーム画面で →「Latitude」

Latitude画面が表示されます。

- 初回利用時は、現在地共有の設定画面が表示されます。「家族や友だちと現在地を共有できます」をタップし、画面の指示に従って設定してください。

### ■お知らせ

- Latitudeの詳細については、マップ画面で→「ヘルプ」→「操作手順」→「Latitude」をタップして、ヘルプをご確認ください。

## Googleマップナビの利用

ナビゲーション機能を利用して、目的地までの経路を確認できます。

- 自動車の運転中は使用しないでください。

### 1 ホーム画面で →「ナビ」

- 初回利用時は、メッセージが表示されます。内容をご確認のうえ、「同意する」をタップしてください。

Googleマップナビ画面

❶ GoogleマップやGoogleプレイスなどに切り替えます。
❷ 目的地を音声で入力します。
❸ 目的地を文字で入力します。
❹ 電話帳に登録されている住所から目的地を選択します。

❺「スター付きの場所」から目的地を選択します。
❻ 最近設定した目的地が表示されます。タップすると、目的地に設定します。
❼ ナビゲーション画面を表示します。
❽ 目的地までの交通手段を選択します。

### ■お知らせ

- Googleマップナビの詳細については、ナビゲーション画面で☰→「ヘルプ」をタップして、ヘルプをご確認ください。

## Googleプレイスの利用

レストランやホテルなど現在地の周辺情報を調べることができます。

**1** **ホーム画面で▦→「プレイス」**

カテゴリ一覧画面が表示されます。

**2** **カテゴリをタップ**

情報リスト画面が表示されます。

**3** **確認する情報をタップ**

お店などの情報画面が表示されます。

- 情報画面のアイコンや項目をタップして、電話をかけたり、Bluetooth®やFacebook、メールなどを使って場所の情報を共有したりできます。
- 情報画面の☆／☆をタップすると、「スター付きの場所」として登録／登録解除します。

### ■お知らせ

- カテゴリ一覧画面で、🔍をタップして、キーワードで検索することもできます。
- 情報リスト画面で「地図表示」をタップすると、地図上に情報を表示します。「検索結果一覧」をタップすると、情報リスト画面に戻ります。

### 検索するカテゴリを追加する

**1** **カテゴリ一覧画面で☰→「検索を追加」**

**2** **追加するカテゴリをタップ**

- カテゴリを入力する場合は、入力欄にカテゴリを入力→＋をタップします。

### ■お知らせ

- 入力するカテゴリ名には、検索するキーワードを設定します（例：役所、薬局、スーパーマーケット、公園など）。
- カテゴリを削除する場合は、カテゴリ一覧画面でカテゴリをロングタッチ→カテゴリ名をタップします。

# Wi-Fi／Bluetooth®／パソコン接続

11

# Wi-Fi機能の利用

Wi-Fiを利用してインターネットへ接続できます。

- 対応周波数帯は2.4GHzです（➡P.21）。
- 本機で対応している無線LAN規格は次のとおりです。
  IEEE802.11b、IEEE802.11g、IEEE802.11n
- 本機で対応している暗号化方式は次のとおりです。
  WEP、WPA/WPA2 PSK

## ■お知らせ

- Wi-Fi ネットワークが切断されると確認画面が表示されます。引き続き3Gネットワークを利用して通信を行う場合は「OK」をタップします。「キャンセル」をタップした場合は、3Gネットワーク経由のデータ通信が無効となります。
  再度3Gネットワーク経由のデータ通信を行う場合は、ホーム画面で☰→「システム設定」→「その他...」→「モバイルネットワーク」→「データ通信を有効にする」にチェックを付けます。

## アクセスポイントに自動で接続する

**1** ホーム画面で☰→「システム設定」→「Wi-Fi」

**2** 「OFF」

「ON」が表示され、Wi-FiがONになります。
利用可能なアクセスポイントを自動的にスキャンします。

Wi-Fi設定画面

❶ 検出されたアクセスポイントが表示されます。
❷ セキュリティで保護されていることを示します。
❸ 電波強度を示します。

**3** 接続するアクセスポイントをタップ

- オープンなアクセスポイントをタップした場合は、アクセスポイントに接続されます。

■ セキュリティで保護されているアクセスポイントに接続する場合

① パスワードを入力→「接続」
- 「パスワードを表示する」にチェックを付けると、入力したパスワードをそのまま表示します。

- 「詳細オプションを表示する」にチェックを付けると、プロキシ設定やIP設定（DHCP／静的）などの設定項目を表示できます。

### ■ Wi-Fi Protected Setup（WPS）を利用して接続する場合

①「詳細オプションを表示する」にチェックを付ける
②「WPS」欄をタップ
③ 接続方式をタップ
- 「プッシュボタン」を選択した場合は、「接続」→「OK」をタップします。
- 「アクセスポイントのPIN」を選択した場合は、アクセスポイントのPINを入力→「接続」→「OK」をタップします。
- 「このデバイスのPIN」を選択した場合は、「接続」→「OK」をタップし、アクセスポイントで本機に表示される暗証番号を入力した後、「OK」をタップします。



### ■ お知らせ

- 利用可能なアクセスポイントを手動でスキャンする場合は、Wi-Fi設定画面で「スキャン」をタップします。
- Wi-Fiのスリープ設定をする場合は、Wi-Fi設定画面で☰→「詳細設定」→「スリープ時にWi-Fi接続を維持」→スリープの条件をタップして設定できます。

## アクセスポイントに手動設定で接続する

非公開に設定されているアクセスポイントに接続する場合は、設定を手動入力する必要があります。

- 設定に必要な情報は、お使いのWi-Fiアクセスポイントの取扱説明書をご参照ください。社内LANに接続する場合や公衆無線LANサービスをご利用の場合は、接続に必要な情報をあらかじめネットワーク管理者またはサービス提供者から入手してください。

**1** **Wi-Fi設定画面で「ネットワークを追加」**

**2** **ネットワークSSIDを入力→「セキュリティ」欄をタップ→セキュリティ方法を選択→パスワードを入力**

**3** **「保存」**

## Wi-Fi接続を切断する

**1** **Wi-Fi設定画面で切断するアクセスポイントをタップ→「切断」**

## Wi-Fi接続の状況を確認する

以下で現在のWi-Fi接続の状況を確認できます。

- ステータスバー
  本機がWi-Fiで接続している場合、ステータスバーにが表示され、電波強度が示されます。

- アクセスポイント
  Wi-Fi設定画面で、現在接続しているアクセスポイントをタップすると、接続状況、セキュリティ、電波強度などの情報が表示されます。

## Wi-Fiの詳細設定をする

### Wi-Fiのアクセスポイントを通知する

利用可能なアクセスポイントが検出されたことを通知するように設定できます。

- Wi-FiがONの状態でWi-Fiのアクセスポイントに接続していない場合に通知します。

**1** **Wi-Fi設定画面で☰→「詳細設定」→「ネットワークの通知」にチェックを付ける**

- 利用可能なアクセスポイントが検出されると、ステータスバーに を表示して通知します。

### 静的IPアドレスを使用する

静的IPアドレスを使用してWi-Fiのアクセスポイントに接続するように本機を設定できます。

**1** **Wi-Fi設定画面で接続するアクセスポイントをタップ**

**2** **「詳細オプションを表示する」にチェックを付ける**

**3** **「IP設定」欄をタップ→「静的」→項目をタップして入力**

## Bluetooth®機能の利用

Bluetooth®対応機器と無線接続して、データの送受信ができます。

- Bluetooth®機能を利用する前に、「Bluetoothおよび無線LAN使用に関するご注意」（➡P.20）をよくお読みください。
- 接続する機器の操作については、機器の取扱説明書などをご参照ください。
- 本機と相手側の機器との通信できる距離は、約100m以内です。ただし、壁などの障害物や電波状況などにより変化する可能性があります。
- 市販されているすべてのBluetooth®対応機器との接続・動作を保証するものではありません。

### 主な仕様と機能

| 項目 | 説明 |
|---|---|
| 対応バージョン | Bluetooth®標準規格Ver.3.0準拠 |
| 出力 | Bluetooth®標準規格Power Class1 |
| 通信距離※ | 約100m以内 |
| 使用周波数帯 | 2400MHz～2483.5MHz |

| 項目 | 説明 |
| --- | --- |
| 対応プロファイル | GAP：Generic Access Profile<br>HFP：Hands-Free Profile<br>HSP：Headset Profile<br>GAVDP：Generic AV Distribution Profile<br>GOEP：Generic Object Exchange Profile<br>PBAP：Phone Book Access Profile<br>SDAP：Service Discovery Application Profile<br>OPP：Object Push Profile<br>A2DP：Advanced Audio Distribution Profile<br>AVRCP：Audio/Video Remote Control Profile<br>HID：Human Interface Device Profile<br>PAN：Personal Area Network Profile |

※：壁などの障害物や電波状況などにより変化する可能性があります。

## Bluetooth®機能をONにする

**1 ホーム画面で☰→「システム設定」→「Bluetooth」欄の「OFF」**

「ON」が表示され、Bluetooth®機能がONになります。ステータスバーに（グレー）が表示されます。

## 本機を検出可能にする

**1 ホーム画面で☰→「システム設定」→「Bluetooth」**

Bluetooth設定画面が表示されます。

**2 「GS03」**

「GS03」の下に「周辺のすべてのBluetoothデバイスに表示（X：XX）」と表示され、カウントダウンが開始されます。2分を経過すると、検出されなくなります。

- ☰→「表示のタイムアウト」をタップすると、本機を検出可能にする時間を設定できます。

## 端末の名前を変更する

他のBluetooth®対応機器で、本機を検出したときに表示される名前を変更します。

**1 Bluetooth設定画面で☰→「端末の名前を変更」**

**2 端末の名前を入力→「名前を変更」**

## Bluetoothの詳細設定を行う

OPP（Object Push Profile）およびPBAP（Phone Book Access Profile）を利用するかどうかを設定します。

**1 Bluetooth設定画面で☰→「詳細設定」**

**2 設定する項目の「ON」／「OFF」**

## ペアリング／接続

本機と他のBluetooth®対応機器でデータのやり取りが行えるように、他の機器とペアリング／接続を行います。

### 他のBluetooth®対応機器とペアリング／接続する

**1** Bluetooth設定画面で「デバイスの検索」

「使用可能なデバイス」欄に、検出されたBluetooth®対応機器が一覧表示されます。

**2** ペアリング／接続を行う機器をタップ

**3** 画面の指示に従ってペアリング／接続

「ペアリングされたデバイス」欄にペアリング／接続したBluetooth®機器の名前が表示されます。

- 必要に応じてBluetooth®パスキー（認証用コード）を入力します。データのやり取りを行う機器どうしが、同じBluetooth®パスキーを入力する必要があります。Bluetooth®パスキーは、機器の取扱説明書などをご確認ください。

### ペアリング／接続を解除する

**1** Bluetooth設定画面で解除操作を行う

■ Bluetooth®対応機器とのペアリングを解除する場合

①「ペアリングされたデバイス」欄のペアリングを解除する機器名称の[アイコン]

②「ペアを解除」

■ Bluetooth®対応機器との接続を解除する場合

①「ペアリングされたデバイス」欄の接続を解除する機器名称をタップ

- [アイコン]→「ペアを解除」をタップすると、接続とペアリングの両方を解除できます。

②「OK」

■ お知らせ

- 相手側の機器によっては、[アイコン]をタップして名前の変更や、プロフィールの設定変更などができます。

11

## データの送受信

- あらかじめ本機のBluetooth®機能をONにし、データを送信する相手側の機器とペアリングしておいてください。

### データを受信する

**1** 相手側の機器からデータを送信

**2** ステータスバーにが表示されたら通知パネルを開く

**3** 受信するファイルをタップ→「承諾」

ファイルの受信が開始されます。
受信が完了するとステータスバーにが表示されます。

#### ■ お知らせ

- 本機で受信したデータは、microSDカード／内部SDカードの「bluetooth」フォルダに保存されます（保存先は「データ保存先設定」（P.52）の設定により異なります）。
- 受信したファイルは、Bluetooth設定画面で→「受信済みファイルを表示」をタップすると確認できます。

### データを送信する

電話帳、静止画、動画などのデータを、他のBluetooth®対応機器に送信できます。

**1** 各アプリケーションのメニューから「Bluetooth」

**2** データを送信する相手側の機器をタップ

相手側の機器で受信操作を行うと、データの送信が開始されます。
送信が完了するとステータスバーにが表示されます。

# テザリング機能の利用

テザリング機能を利用して、他の通信機器から本機の3Gパケット通信を経由して、インターネットへ接続できるようになります。テザリング機能は、次の3通りの方法で利用できます。

- Pocket WiFi（Wi-Fiテザリング）（➡P.159）
- USBテザリング（➡P.160）
- Bluetoothテザリング（➡P.161）

## ■お知らせ

- 通信にはパケット通信料がかかりますので、ご注意ください。
- 他の通信機器から本機に同時に接続できるのは、最大8台までです。

## Pocket WiFi（Wi-Fiテザリング）を利用する

Pocket WiFi（Wi-Fiテザリング）を利用すると、他の通信機器から本機の3Gパケット通信を経由して、インターネットへ接続できるようになります。

- 対応周波数帯は2.4GHzです（➡P.21）。
- Pocket WiFiで対応している無線LAN規格は次のとおりです。
  IEEE802.11b、IEEE802.11g、IEEE802.11n
- 他の通信機器から本機に同時に接続できるのは、最大8台までです。

**1 ホーム画面でPocket WiFiウィジェットの部分をタップ**

Pocket WiFiが有効になると、ウィジェットがになり、ステータスバーにが表示されます。

- ホーム画面で→「システム設定」→「その他...」→「テザリングとPocket WiFi」→「Pocket WiFi」にチェックを付けても、Pocket WiFiを有効にできます。

## ■お知らせ

- Wi-Fiネットワーク接続中にPocket WiFiを有効にすると、3Gパケット通信に切り替わります。
- ホーム画面で→「システム設定」→「その他. . .」→「テザリングとPocket WiFi」→「子機最大接続数制限」をタップすると、本機に接続できる通信機器の数を設定できます。
- 本機に接続中の通信機器は、ホーム画面で → 「システム設定」→「その他. . .」→「テザリングとPocket WiFi」をタップし、「接続中の子機」欄で確認できます。

### ネットワークSSIDおよびセキュリティ（パスワード）を確認する

お買い上げ時は、ネットワークSSIDは「GS03-PocketWiFi」、暗号化方式（セキュリティ）は「WPA2 PSK」、パスワードは端末ごとに異なる8桁の数字が設定されています。

- Pocket WiFiで設定できる暗号化方式はWPA2 PSKです。

**1** **ホーム画面でPocket WiFiウィジェットの部分をタップ→「Pocket Wi-Fi設定」**

Pocket Wi-Fi設定画面が表示されます。

- ホーム画面で→「システム設定」→「その他...」→「テザリングとPocket WiFi」→「Pocket Wi-Fi設定」をタップしても、Pocket Wi-Fi設定画面を表示できます。

**2** **ネットワークSSIDおよびセキュリティ（パスワード）を確認**

- 「パスワードを表示する」にチェックを付けると、入力したパスワードをそのまま表示します。

■ **ネットワークSSIDおよびセキュリティ（パスワード）を変更する場合**

① ネットワークSSIDおよびセキュリティ（パスワード）を変更→「保存」

11

■ **お知らせ**

- 「データの初期化」（P.219）を行うと、パスワードも初期化されます。

## USBテザリングを利用する

USBケーブルを使用して、本機と他の通信機器を接続します。設定を行うと、他の通信機器から本機の3Gパケット通信を経由して、インターネットへ接続できるようになります。

- 本機との接続のしかたや接続可能なパソコンの動作環境は、「パソコンとUSBケーブルで接続する」（P.162）をご参照ください。
- Windows Vista、Windows 7をお使いになるときは、そのまま接続して利用できます。Windows XPをお使いになるときは、あらかじめウェブ上から最新のMicrosoft ActiveSyncをダウンロードし、お使いのパソコンにインストールしてください。
- USBテザリングの詳細については、ホーム画面で→「システム設定」→「その他...」→「テザリングとPocket WiFi」→「ヘルプ」をタップし、ヘルプをご確認ください。

**1** **本機と通信機器をUSBケーブルで接続**

- 「USBでパソコンに接続」画面やUSBマスストレージ画面が表示された場合は、をタップして画面を閉じてください。

**2** **ホーム画面で→「システム設定」→「その他...」**

**3** **「テザリングとPocket WiFi」**

- 「USBテザリング」の下にUSB接続済みであることが表示されていることを確認してください。

## 4 「USBテザリング」にチェックを付ける

ステータスバーにが表示されます。

■ USBテザリングの設定を解除する場合

① 「USBテザリング」のチェックを外す
② パソコン側のタスクトレイで本機の安全な取り外しを行う
③ USBケーブルを取り外す

### ■お知らせ

- USBテザリング設定中は、USBストレージ（P.162）、メディアデバイス（MTP）（P.163）、カメラ（PTP）（P.163）を利用して、パソコンとのデータのやり取りはできません。

## Bluetoothテザリングを利用する

Bluetooth®機能を使用して、他の通信機器から本機の3Gパケット通信を経由して、インターネットへ接続できるようになります。

- Bluetooth®対応機器からの操作については、お使いの機器の取扱説明書などをご参照ください。
- ご利用になるBluetooth®対応機器によっては、操作が異なる場合があります。

## 1 本機を検出可能にする

- 検出可能にするには、「本機を検出可能にする」（P.156）をご参照ください。

## 2 ホーム画面で→「システム設定」→「その他...」→「テザリングとPocket WiFi」

## 3 「Bluetoothテザリング」にチェックを付ける

## 4 Bluetooth®対応機器から本機へのペアリング操作を行う

Bluetoothのペア設定リクエスト画面が表示されます。

■ Bluetooth®対応機器とペアリング済みの場合

① Bluetooth®対応機器から本機への接続操作を行う
- 本機とBluetooth®対応機器が接続されます。

## 5 「ペア設定する」

Bluetooth®対応機器からもペア設定を行います。

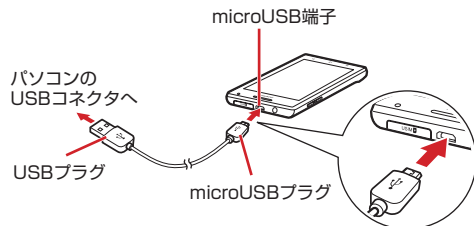
## 6 Bluetooth®対応機器から本機への接続操作を行う

接続するとステータスバーにが表示されます。また、ステータスバーの（グレー）が（青色）に変わります。

■ Bluetoothテザリングの設定を解除する場合

① Bluetooth®対応機器から切断の操作を行う
② 「Bluetooth」テザリングのチェックを外す

# パソコンとUSBケーブルで接続する

付属のUSBケーブルを使用して、本機とパソコンなどの外部機器を接続します。

- 本機と接続可能なパソコンの動作環境は次のとおりです。



| 項目 | 説明 |
| --- | --- |
| パソコン本体 | USBポートを搭載したPC-AT互換機 |
| OS | Windows 7（32ビットおよび64ビット）、Windows Vista（32ビットおよび64ビット）、Windows XP（SP3以降／32ビット）の各日本語版 |
| メモリ容量※ | 64Mバイト以上（128Mバイト以上を推奨） |
| ハードディスクの空き容量※ | 64Mバイト以上 |

※：動作に必要なメモリ容量、ハードディスクの空き容量です。

## 本機をUSBストレージとして使用する

本機とパソコンをUSBケーブルで接続して、本機に取り付けられているmicroSDカードとデータをやり取りできます。

**1** **本機とパソコンをUSBケーブルで接続**

USBマスストレージ画面が表示されます。

- 「USBでパソコン接続」画面が表示された場合は、⮌をタップして「USBでパソコン接続」画面を閉じると、USBマスストレージ画面が表示されます。⮌をタップしてホーム画面が表示された場合は、通知パネルを開く→「USB接続」をタップすると、USBマスストレージ画面が表示されます。

**2** **「USBストレージをONにする」→「OK」**

**3** **パソコンを操作して、microSDカードとデータをやり取りする**

**■ USBストレージの操作を終了する場合**

①「USBストレージをOFFにする」
②パソコン側のタスクトレイで本機の安全な取り外しを行う

## 本機をデジタルオーディオデバイスとして使用する

本機とパソコンをUSBケーブルで接続して、MTP（Media Transfer Protocol）モードにすると、音楽や動画などのメディアデータを本機に転送できます。

- Windows XPをお使いになるときは、あらかじめイー・モバイルのホームページからドライバをダウンロードし、お使いのパソコンにインストールしてください。
- Windows Media Player 10（またはそれ以降のバージョン）がパソコンにインストールされている必要があります。

**1** 本機とパソコンをUSBケーブルで接続

「USBでパソコンに接続」画面が表示されます。

- USBマスストレージ画面が表示された場合は、⮌をタップしてUSBマスストレージ画面を閉じると、「USBでパソコンに接続」画面が表示されます。⮌をタップしてホーム画面が表示された場合は、通知パネルを開く→「USBでパソコンに接続」（すでに接続したことがある場合は「メディアデバイスとして接続」または「カメラとして接続」）をタップすると、「USBでパソコンに接続」画面が表示されます。

**2** 「メディアデバイス（MTP）」にチェックを付ける

「メディアデバイスとして接続」とメッセージが表示されます。

**3** パソコンでWindows Media Playerを起動し、同期操作を行う

■ メディアデバイス（MTP）の操作を終了する場合

① パソコン側のタスクトレイで本機の安全な取り外しを行う

### ■お知らせ

- 著作権が保護されているデータを本機に転送すると、再生できない場合があります。また、データを本機以外に転送すると、再生できない場合があります。

## 本機をデジタルカメラとして使用する

本機とパソコンをUSBケーブルで接続して、PTP（Picture Transfer Protocol）モードにすると、本機で撮影した静止画や動画をパソコンに転送できます。

**1** 本機とパソコンをUSBケーブルで接続

「USBでパソコンに接続」画面が表示されます。

- USBマスストレージ画面が表示された場合は、⮌をタップしてUSBマスストレージ画面を閉じると、「USBでパソコンに接続」画面が表示されます。⮌をタップしてホーム画面が表示された場合は、通知パネルを開く→「USBでパソコンに接続」（すでに接続したことがある場合は「メディアデバイスとして接続」または「カメラとして接続」）をタップすると、「USBでパソコンに接続」画面が表示されます。

**2** 「カメラ（PTP）」にチェックを付ける

「カメラとして接続」とメッセージが表示されます。

## 3 パソコンを操作して、内部SDカードまたは本機に取り付けられているmicroSDカードとデータをやり取りする

- パソコンからは、内部SDカード／microSDカードの「DCIM」／「Pictures」フォルダに保存されているデータにアクセスできます（アクセス先は「データ保存先設定」（➡P.52）の設定により異なります）。

■ カメラ（PTP）の操作を終了する場合

① パソコン側のタスクトレイで本機の安全な取り外しを行う

## microSDカードのマウントを解除する

microSDカードの認識を解除して本機から安全に取り外せるようにします（マウント解除）。microSDカードのマウントを解除した後は、本機の電源を切って取り外しを行ってください（➡P.39）。



### 1 ホーム画面で☰→「システム設定」

### 2 「ストレージ」→「外部SDカードのマウント解除」

- メッセージが表示されます。内容をご確認ください。

### 3 「OK」

■ お知らせ

- microSDカードのマウントを解除すると、microSDカードのデータを再生したり、microSDカードにデータを保存したりできなくなります。

## microSDカードをフォーマットする

microSDカードをフォーマット（初期化）します。

- フォーマットを行うとmicroSDカード内のデータがすべて消去されますのでご注意ください。

### 1 ホーム画面で☰→「システム設定」

### 2 「ストレージ」→「外部SDカード内データを消去」→「外部SDカード内データを消去」

### 3 「すべて消去」

フォーマットが終了すると自動的にマウントされ、microSDカードが使用可能な状態になります。

- 消去されたデータは元に戻せません。

# 12 カメラ

# カメラについて

本機に内蔵されているカメラを使って、静止画や動画を撮影できます。本機の前面にあるインカメラと、背面にあるアウトカメラの2種類があります。

- 本機で撮影した静止画／動画は、microSD カードまたは内部 SD カードに保存されます。保存先は変更できます（➡P.169、P.170）。「データ保存先設定」（➡P.52）で設定した保存先とは異なりますのでご注意ください。
  microSDカードの取り付けかたは、「microSDカードの取り付けかた／取り外しかた」（➡P.35）をご参照ください。
- カメラのレンズ部に指紋や油脂などが付いていると、きれいに撮影できません。撮影前に柔らかい布できれいに拭いてください。
- 撮影時に本機を動かすと、画像が乱れます。本機を動かさないようにしてください。
- 本機を日の当たる所や高温の所に放置すると、画質が劣化することがあります。
- インカメラ／アウトカメラの仕様の詳細については、「主な仕様」（➡P.232）の「■インカメラ」および「■アウトカメラ」をご参照ください。

## カメラを起動する

**1** **ホーム画面で→「カメラ」**

撮影画面が表示されます。

## カメラを終了する

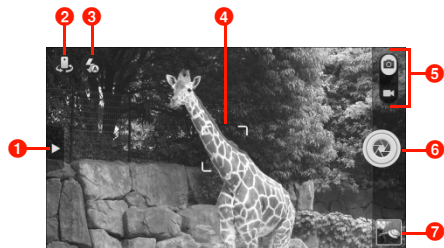
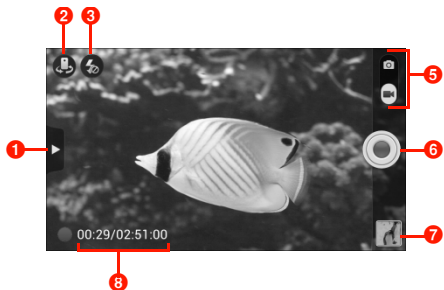
**1** **撮影画面で／**

## 使用するカメラを切り替える

インカメラ／アウトカメラを切り替えます。

**1** **撮影画面で**

## 撮影画面の見かた

撮影画面に表示されているアイコンをタップして次の設定や操作が行えます（画面はアウトカメラを使用し、本機を横向きにした場合です）。

静止画撮影画面

動画撮影画面

❶ **メニュー**
タップすると、撮影画面のメニューが表示されます（➡P.168）。

❷ **カメラを選択**
背面（アウトカメラ）／前面（インカメラ）を切り替えます。

❸ **フラッシュモード**
フラッシュモードを切り替えます。

❹ **フォーカス枠**
撮影画面をタップするとフォーカス枠が表示されます。そのままドラッグして目的の位置で指を離すと、ピントが合ってフォーカス枠が白色から緑色に変わります（静止画撮影でアウトカメラ使用時のみ）。

❺ **撮影モード**
スライダーを上／下にドラッグして撮影モード（静止画撮影／動画撮影）を切り替えます。

❻ **シャッター**
静止画撮影の場合は撮影、動画撮影の場合は撮影を開始／停止します。

❼ **サムネイル**
ギャラリーを開き、撮影した静止画／動画を確認できます。
⮌をタップすると撮影画面に戻ります。

❽ **動画の撮影時間**
撮影時間を表示します。

■お知らせ

- 撮影画面に表示されているアイコンは本機の向きに合わせて回転します。
- 撮影モードによって、設定できる項目は異なります。

## 静止画を撮影する

**1 静止画撮影画面で被写体を画面に表示**

- ／を押すと、ズームを設定できます。

**2 シャッターをタップ**

シャッター音が鳴り、静止画がギャラリーに保存されます。

## 動画を撮影する

**1 動画撮影画面で被写体を画面に表示**

- ／を押すと、ズームを設定できます。

**2 シャッターをタップ**

撮影開始音が鳴り、動画の撮影が開始されます。

**3 撮影が終わったら、シャッターをタップ**

撮影終了音が鳴り、動画がギャラリーに保存されます。

■お知らせ

- 動画の撮影可能時間は、microSDカードや内部SDカードの空き容量によって異なります。

## 撮影画面のメニュー

撮影画面でをタップすると、次のメニューが表示されます。

- インカメラ／アウトカメラによって、表示されるアイコン／項目は異なります。

## ■ 静止画の場合

| アイコン／項目 | | 説明 |
|---|---|---|
| □ | シングル | 通常撮影モードに設定します。 |
| | グループ | 複数の人物を撮影する場合に適した撮影モードに設定します。1回のシャッターで5枚の写真を連続撮影します。撮影した5枚の中から、被写体ごとにもっとも良い表情などを選択し、組み合わせて1枚の写真として保存できます。<br>• プレビュー画面で5枚の画像から1枚を選択→被写体（顔など）の上に表示されている白い枠をタップ→拡大表示された部分に表示される丸い枠をタップして、その部分の5枚の画像から1枚を選択→✓→✓をタップすると組み合わせた画像がギャラリーに保存されます。 |
| | HDR | HDR（高ダイナミックレンジ）撮影モードに設定します。 |
| | バースト | 1回のシャッターで10枚の写真を連続撮影するモードに設定します。10枚すべてが保存されます。 |
| | スマイル | 笑顔を検出して自動で撮影するモードに設定します。 |
| | ビューティー | 肌をきれいに撮影するモードに設定します。 |
| | パノラマ | パノラマ撮影モードに設定します。 |
| | 微光 | 光の少ない場所でも撮影できるモードに設定します。 |

| アイコン／項目 | | 説明 |
|---|---|---|
| (効果アイコン) | | 効果を設定します。 |
| (変形アイコン) | | 画像の変形を設定します。 |
| (設定アイコン) | シーンモード | シーンモードを設定します。 |
| | ホワイトバランス | ホワイトバランスを設定します。 |
| | ISO | ISOを設定します。 |
| | 画像調整 | 露出や彩度、コントラスト、画面の明るさを設定します。 |
| | タイマー | セルフタイマーを設定します。 |
| | 確認 | 撮影後、プレビュー画面を表示する時間を設定します。プレビュー画面表示中は、撮影した静止画の共有、設定、削除ができます。 |
| | 写真の画質 | 画質を設定します。 |
| | 表示サイズ | 表示サイズを設定します。 |
| | ワイド画面 | ワイド画面にするかどうかを設定します。 |
| | 自動フォーカス | オートフォーカスを起動するかどうかを設定します。 |
| | 顔検出 | 顔検出を行うかどうかを設定します。 |
| | 赤目軽減 | 赤目軽減を行うかどうかを設定します。 |
| | HDR | HDR（高ダイナミックレンジ）撮影時に、HDR画像と元画像の両方を保存するかどうかを設定します。 |
| | グリッド | グリッド線を表示するかどうかを設定します。 |
| | GPSタグ | 撮影した静止画に位置情報を記録するかどうかを設定します。 |
| | 保存先 | 撮影した静止画の保存先を設定します。 |
| | 初期設定に戻す | 設定を初期設定に戻します。 |

## ■ 動画の場合

| アイコン／項目 | | 説明 |
|---|---|---|
| [1920×1080 icon] | | 解像度を設定します。 |
| [Auto icon] | | ホワイトバランスを設定します。 |
| [icon] | | 画像の変形を設定します。 |
| [icon] | 確認 | 撮影後、プレビュー画面を表示する時間を設定します。プレビュー画面表示中は、撮影した動画の共有、再生、削除ができます。 |
| | 動画の画質 | 画質を設定します。 |
| | 手ぶれ補正 | 手ぶれ補正を行うかどうかを設定します。 |
| | GPSタグ | 撮影した動画に位置情報を記録するかどうかを設定します。 |
| | 保存先 | 撮影した動画の保存先を設定します。 |
| | 初期設定に戻す | 設定を初期設定に戻します。 |

# ギャラリー

13

# ギャラリーについて

ギャラリーでは、本機で撮影した静止画／動画、ダウンロードしたデータなどを再生できます。また、静止画の編集や、静止画／動画の共有ができます。

- ギャラリーでは、microSD カードまたは内部 SD カードに保存しているデータを再生します。
  microSDカードの取り付けかたは、「microSDカードの取り付けかた／取り外しかた」（➡P.35）をご参照ください。
- 本機で対応しているファイルの形式は次のとおりです。ただし、ファイルによっては利用できない場合があります。

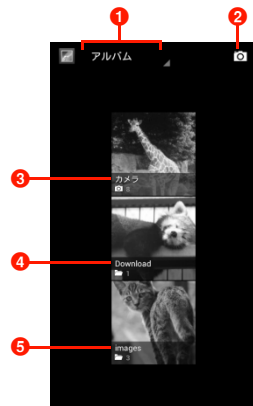
| 種類 | ファイル形式 |
|---|---|
| **静止画** | JPEG、PNG、BMP、GIF※ |
| **動画** | H.263、H.264、MPEG4、3gp、AVI、MP4 |

※：GIFアニメーションには未対応です。

13

## ギャラリーを開く

**1** **ホーム画面で ![] →「ギャラリー」**

アルバム一覧画面が表示されます。

アルバム一覧画面

❶ タップすると、選択したテーマでフォルダ分けします。
❷ カメラを起動します。
❸「カメラ」フォルダには、本機で撮影した静止画／動画が保存されています。
❹「Download」フォルダには、本機でダウンロードしたデータが保存されています。
❺「images」フォルダには、Bluetooth®で受信したデータが保存されています。

■お知らせ

- 保存されているデータの種類によって、アルバム一覧画面で表示されるフォルダやフォルダ名は異なります。

## アルバム一覧画面のメニュー

アルバム一覧画面で ☰ をタップすると、次のメニューが表示されます。

| 項目 | 説明 |
|---|---|
| **アルバムを選択** | フォルダをタップして複数選択し、まとめて共有、削除します。<br>• 「XX件選択済み」→「全件選択」をタップすると、すべてのフォルダを選択できます。<br>• 共有アイコンをタップすると、選択したフォルダのデータをPicasaやBluetooth®、メールなどを使って共有できます。<br>• ⋮ をタップすると、選択したフォルダのデータの削除や詳細情報の確認ができます。 |

■お知らせ

- アルバム一覧画面で1つずつフォルダをロングタッチしても、複数選択できます。
- フォルダ内に保存されているデータの種類によっては、共有に使用するアプリケーションが一部、表示されないことがあります。

13

# 静止画／動画を再生する

**1** アルバム一覧画面で再生するフォルダをタップ

サムネイル画面

❶ 現在のフォルダの階層を表示します。上の階層が左側に表示され、タップして表示することができます。
❷ タップすると、選択した回数でフォルダ内の動画を再生します。
❸ フォルダ内の画像をスライドショーで表示します。
❹ 静止画／動画がサムネイルで表示されます。サムネイルをタップすると再生できます。左／右にスライドすると、画面をスクロールできます。

**2** 静止画／動画をタップ

画面にアイコンが表示され、次の操作ができます。

■ 静止画再生の場合

| アイコン | 説明 |
|---|---|
| [共有アイコン] | 静止画をPicasaやBluetooth®、メールなどを使って共有します。 |

■ 動画再生の場合

| アイコン | 説明 |
|---|---|
| [ドルビーアイコン] | ドルビー機能のON／OFFを設定します。 |
| [共有アイコン] | 動画をYouTubeやBluetooth®、メールなどを使って送信します。 |
| [一時停止]／[再生] | 一時停止／再生します。 |
| [スライダー] | スライダーを左／右にドラッグして巻き戻し／早送りします。 |

## ■お知らせ

- 画面のアイコンが非表示になった場合は、画面をタップすると再表示できます。
- 静止画再生の場合は、タッチパネルを使って次の操作ができます。
  - 左／右にスワイプ：前／後の静止画／動画を表示
  - ダブルタップ：拡大表示／縮小表示
  - ピンチイン／ピンチアウト：縮小表示／拡大表示

## サムネイル画面のメニュー

サムネイル画面で☰をタップすると、次のメニューが表示されます。

| 項目 | 説明 |
|---|---|
| **項目を選択** | サムネイルをタップして複数選択し、まとめて共有、削除、回転します。<br>• 「XX件選択済み」→「全件選択」をタップすると、すべてのサムネイルを選択できます。<br>• をタップすると、選択したサムネイルのデータをPicasaやBluetooth®、メールなどを使って共有できます。<br>• をタップすると、選択したサムネイルのデータの削除や詳細情報の確認ができます。静止画を選択している場合は、回転や編集などの操作もできます。 |
| **グループ化** | 選択したテーマでフォルダ内の画像をグループ分けします。 |

### ■お知らせ

- サムネイル画面で1つずつサムネイルをロングタッチしても、複数選択できます。
- 選択したサムネイルのデータの種類によっては、共有に使用するアプリケーションが一部、表示されないことがあります。

## 再生画面のメニュー

再生画面で☰をタップすると、次のメニューが表示されます。

- 静止画／動画によって、表示される項目は異なります。

| 項目 | 説明 |
|---|---|
| **削除** | 静止画／動画を削除します。 |
| **スライドショー** | フォルダ内の画像をスライドショーで表示します。画像をタップすると、スライドショーが停止します。 |
| **編集** | 静止画を編集します（➡P.176）。 |
| **左に回転** | 静止画を左に90度回転します。 |
| **右に回転** | 静止画を右に90度回転します。 |
| **トリミング** | 静止画をトリミングします。 |
| **画像を設定** | 静止画を壁紙や連絡先の画像に設定します。 |
| **詳細情報** | 静止画／動画の詳細情報を表示します。 |

# 静止画を編集する

**1** サムネイル画面で静止画をタップ

**2** ▤→「編集」

静止画編集画面

❶ 設定した編集を解除して１つ前の状態にします。
❷ 解除した編集内容を戻します。
❸ 明るさ調整、ハイライト、シャドウを設定します。
❹ 表現手法を設定します。
❺ 色の効果を設定します。
❻ トリミング、赤目処理、傾き調整、回転、反転、シャープを設定します。

**3** 画像を編集

**4** 「保存」

13

# 音楽

14

# 音楽について

「音楽+」を利用して、microSDカードまたは内部SDカードに保存している音楽を再生できます。

- あらかじめパソコンからmicroSDカードまたは内部SDカードに、再生するファイルをコピーしてください。
- 本機で対応している音楽ファイルの形式は次のとおりです。ただし、ファイルによっては利用できない場合があります。

| ファイル形式 |
|---|
| OGG、AMR-NB、AMR-WB、AAC-LC、AAC+、eAAC+、MP3、WAV、m4a |

圧縮形式のファイルで利用できる最大ビットレートは以下のとおりです。
MP3：320kbps
AMR-NB：12.2kbps
AMR-WB：23.85kbps
AAC-LC、AAC+、eAAC+：160kbps
OGG：128kbps

14

## 本機にファイルをコピーする

microSDカードまたは内部SDカードに、パソコンからファイルをコピーします。

**1** microSDカードまたは内部SDカードをファイルの保存先として設定

- 「本機をUSBストレージとして使用する」(P.162)、「本機をデジタルオーディオデバイスとして使用する」(P.163)をご参照ください。

**2** パソコンでmicroSDカードまたは内部SDカードを開く

**3** 保存先にファイルをコピー

- 音楽+の「フォルダ」タブで分類表示したい場合は、フォルダを作成してからファイルをコピーしてください。

**4** コピーが終わったら、本機をパソコンから安全に取り外す

- パソコン側で本機の安全な取り外しを行ってから、USBケーブルを取り外してください。

# 音楽を再生する

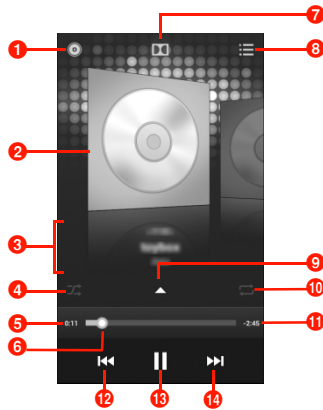
**1** **ホーム画面で → 「音楽+」**

ライブラリ画面が表示されます。

- 「プレイリスト」／「アーティスト」／「曲」／「アルバム」／「ジャンル」／「フォルダ」のカテゴリで音楽が整理されています。

**2** **再生する音楽をタップ**

音楽再生画面が表示されます。

## 音楽再生画面の見かた

音楽再生画面

❶ ライブラリ画面に戻ります。
❷ アルバムジャケット画像をカバーフロー表示します。タップすると、再生中の音楽のアルバム内容が表示されます。
❸ 再生中の音楽のアーティスト名、曲名、アルバム名が表示されます。
❹ シャッフル機能のオン／オフを切り替えます。
❺ 再生中の音楽の経過時間を表示します。
❻ 左／右にドラッグすると、巻き戻し／早送りします。
❼ ドルビー機能のオン／オフを切り替えます。

❽ 再生画面を切り替えます。
❾ 歌詞が表示されます。
❿ リピート機能を切り替えます。
⓫ 再生中の音楽の残り再生時間を表示します。
⓬ 前の音楽の先頭にジャンプします。ロングタッチすると巻き戻しします。
⓭ 再生／一時停止します。
⓮ 次の音楽を再生します。ロングタッチすると早送りします。

### ■お知らせ

- 音楽再生中に別の画面を表示しても、音楽の再生は続きます。停止するには、音楽再生画面·ライブラリ画面で⏸をタップしてください。
- 音楽再生中はステータスバーに♫が表示されます。別の画面から音楽再生画面を表示する場合は、通知パネルを開いて再生中の項目をタップしてください。

## ライブラリ画面のメニュー

ライブラリ画面で☰をタップすると、次のメニューが表示されます。
- カテゴリによって、表示される項目は異なります。

| 項目 | 説明 |
|---|---|
| 複数選択 | ライブラリ内にある音楽を複数選択します。 |
| 検索 | ライブラリ内にある音楽を検索します。 |
| 終了 | 音楽+アプリケーションを終了します。 |

## 音楽再生画面のメニュー

音楽再生画面で☰をタップすると、次のメニューが表示されます。

| 項目 | | 説明 |
|---|---|---|
| プレイリストに追加 | | 音楽をプレイリストに追加します。 |
| 共有 | | 音楽をBluetooth®やメールなどを使って共有します。 |
| 削除 | | 音楽を削除します。 |
| 情報 | | 音楽の詳細情報を表示します。 |
| 設定 | Dolbyモバイル設定 | ドルビー機能を設定します。 |
| 着信音として設定 | | 音楽を着信音に設定します。 |
| 終了 | | 音楽+アプリケーションを終了します。 |

## プレイリストを利用する

### プレイリストに音楽を追加する

**1** ライブラリ画面でプレイリストに追加するアルバム／曲／フォルダなどをロングタッチ

**2** 「プレイリストに追加」

■ 新しくプレイリストを作成して追加する場合
①「新規プレイリスト」
② プレイリスト名を入力→「保存」

■ すでに保存されているプレイリストに追加する場合
① 追加するプレイリストをタップ

## プレイリストを管理する

**1** ライブラリ画面で「プレイリスト」タブをタップ

**2** 目的の操作を行う

■ プレイリストを再生する場合
① 再生するプレイリストをロングタッチ→「再生」

■ プレイリストを削除する場合
① 削除するプレイリストをロングタッチ→「削除」→「OK」

■ プレイリスト名を変更する場合
① 変更するプレイリストをロングタッチ→「名前の変更」
② プレイリスト名を変更→「保存」

■ プレイリストから音楽を削除する場合
① 削除する音楽があるプレイリストを選択→削除する音楽をロングタッチ→「削除」

■ 最近追加したアイテムを編集する場合
①「最近追加された曲」をロングタッチ→「編集」
② 保存期間を選択

## 音楽を着信音に設定する

**1** ライブラリ画面で着信音に設定する音楽をロングタッチ

**2** 「着信音として設定」
音楽が着信音に設定されます。

## 音楽を削除する

microSDカードまたは内部SDカードから音楽を削除します。

**1** ライブラリ画面で削除する音楽をロングタッチ

**2** 「削除」→「OK」

■お知らせ

- プレイリスト内の音楽をロングタッチ→「削除」をタップしても、microSDカードまたは内部SDカードから音楽は削除されません。

## 音楽を共有／確認する

音楽をBluetooth®やメールなどで送信して他人と共有したり、詳細情報を確認したりできます。

**1** ライブラリ画面で共有／確認する音楽をロングタッチ

■ 共有する場合

①「共有」

② 共有方法をタップし、操作を行う

■ 情報を確認する場合

①「情報」

# アプリケーション

15

# Google Play™の利用

Google Play™で公開されているアプリケーションを本機にインストールして利用できます。

- Google Play™を利用するには、Googleアカウントの設定が必要です。Google アカウントの設定画面が表示された場合は、「Googleアカウントを設定する」(➡P.100)を行ってください。
- Google Play™では、本機で動作しない仕様のアプリケーションについてはダウンロードできない場合があります。
- アプリケーションの自動アップデートにより、表示や操作方法が変更されることがあります。
- アプリケーションのインストールは安全であることをご確認のうえ、自己責任で行ってください。
- 万が一、お客さまがインストールを行ったアプリケーションにより自己または第三者への不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。
- 本機や内蔵電池に負荷をかけるアプリケーションをご使用になりますと、内蔵電池の寿命を縮めたり故障の原因になったりすることがありますので、ご注意ください。
- アプリケーションによっては、自動的にパケット通信を行うものがあります。
- アプリケーションによっては、本機で正常に動作しない場合があります。
- アプリケーションの購入は自己責任で行ってください。アプリケーションの購入に際して自己または第三者への不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。
- 有料アプリケーションの購入、返品、払い戻し請求などの詳細については、▤→「ヘルプ」をタップして、ヘルプをご確認ください。

## アプリケーションをインストールする

**1** **ホーム画面で「Playストア」→「アプリ」**

- 初回利用時は、Google Play™の説明画面が表示されます。「次へ」→利用規約の内容を確認→「同意する」をタップしてください。

**2** **インストールするアプリケーションをタップ→内容を確認**

- 画面を左右にスワイプ/スライドすると、「カテゴリ」「注目」「人気(有料)」などの画面に切り替えることができます。

**3** **「ダウンロード」/金額表示欄をタップ→内容を確認**

アプリケーションの詳細画面が表示されます。

- アプリケーションによっては、ボタンの表示が異なる場合があります。

**4** **画面の指示に従ってダウンロード**

インストールが完了すると、ステータスバーに☑が表示されます。

- 多くの機能または大量のデータにアクセスするアプリケーションには特にご注意ください。ダウンロードすると、本機でこのアプリケーションの使用に関する責任を負うことになります。

- インストールしたアプリケーションは、アプリ画面（「標準ランチャー」の場合はアプリ／ウィジェット画面）に追加されます。

■お知らせ

- Google Playの詳細については、ホーム画面で「Playストア」→ ☰→「ヘルプ」をタップして、ヘルプをご確認ください。

## アプリケーションを更新／削除する

**1** ホーム画面で「Playストア」

**2** ☰→「マイアプリ」

**3** 更新／削除するアプリケーションをタップ

**4** アプリケーションを更新／削除

■ 更新する場合

①「更新」→画面の指示に従って更新

■ 削除する場合

①「アンインストール」→「OK」

■お知らせ

- お買い上げ時にインストールされているアプリケーションは、一部を除きアンインストールできません。

# Playムービー

Google Play™の映画レンタルサービスを利用できます。

- Playムービーを利用するには、Googleアカウントの設定が必要です。
  Googleアカウントの設定画面が表示された場合は、「Googleアカウントを設定する」（➡P.100）を行ってください。

**1** ホーム画面で ▦ →「Playムービー」

Playムービーの画面が表示されます。

- ホーム画面で「Playストア」→「映画」をタップすると、映画の検索などができます。
- Googleアカウントの選択画面が表示された場合は、利用するGoogleアカウントをタップしてください。

**2** 「マイレンタル」タブをタップ

おすすめの映画一覧が表示されます。

- ▶をタップするとGoogle Play™を起動して、映画の検索などができます。
- 「個人の動画」タブをタップすると、内部SDカードやmicroSDカードに保存されている動画の一覧が表示されます。

**3** 視聴する映画をタップ→画面の指示に従って操作

■お知らせ

- Playムービーの詳細については、Playムービーの画面で☰→「ヘルプ」をタップして、ヘルプをご確認ください。

# BookLive!Reader for Partners

Google Play™の電子書籍サービスを利用できます。

- BookLive!Reader for Partnersを利用するには、Googleアカウントの設定が必要です。
  Googleアカウントの設定画面が表示された場合は、「Googleアカウントを設定する」(➡P.100)を行ってください。

**1** **ホーム画面で →「BookLive!Reader for Partners」**

BookLive!Readerの画面が表示されます。

- 初回利用時は、アプリケーションの詳細画面が表示されます。「更新」をタップしてアプリケーションをダウンロードし、画面の指示に従って操作してください。

■お知らせ

- BookLive!Reader for Partnersの詳細については、BookLive!Readerの画面で☰→「ヘルプ」をタップして、ヘルプをご確認ください。

# YouTube

YouTubeは、オンライン動画ストリーミングサービスです。動画を再生したり投稿したりできます。

## 動画を再生する

**1** **ホーム画面で「YouTube」**

YouTubeのホーム画面が表示されます。

**2** **再生する動画をタップ**

動画再生画面が表示されます。

- 動画再生画面をタップすると停止／再生します。

■お知らせ

- 本機を横向きにすると、動画が全画面で横向きに表示されます。
- 本機で利用できる機能はパソコン版のYouTubeと異なる場合があります。

## YouTubeのホーム画面／動画再生画面のメニュー

YouTubeのホーム画面／動画再生画面で☰をタップすると、次のメニューが表示されます。

| 項目 | 説明 |
| --- | --- |
| 評価する※1 | 動画の評価を「評価する」にします。 |

| 項目 | | 説明 |
| --- | --- | --- |
| **評価しない**※1 | | 動画の評価を「評価しない」にします。 |
| **URLをコピー**※2 | | 動画のURLをコピーします。 |
| **不適切な動画として報告**※2 | | 不適切な動画としてYouTubeに報告します。 |
| **ログアウト**※3 | | YouTubeからログアウトします。 |
| **設定** | **全般設定** | **端末で高画質動画を表示**：常に高画質の動画を表示するかどうかを設定します。<br>**キャプションのサイズ**：字幕の文字サイズを設定します。<br>**アップロード**：動画アップロード時に使用するネットワークを設定します。 |
| | **検索設定** | **検索履歴を消去**：検索ボックスでの検索履歴を消去します。<br>**セーフサーチフィルタ**：制限付きコンテンツを含む動画が検索結果に表示されないように設定します。 |

| 項目 | | 説明 |
| --- | --- | --- |
| **設定** | **YouTubeについて** | **ヘルプ**：ヘルプを表示します。<br>**ご意見ご感想**：YouTubeフィードバックフォームを記入します。<br>**Googleモバイル利用規約**：Googleモバイル利用規約を表示します。<br>**YouTube利用規約**：YouTubeの利用規約を表示します。<br>**モバイルプライバシーポリシー**：Googleモバイルプライバシーポリシーを表示します。<br>**YouTubeプライバシーポリシー**：YouTubeのプライバシーポリシーを表示します。<br>**オープンリソースライセンス**：オープンリソースソフトウェアに関するライセンスの詳細を表示します。<br>**アプリのバージョン**：アプリケーションのバージョンが表示されます。 |
| **ご意見ご感想** | | YouTubeフィードバックフォームを記入します。 |
| **ヘルプ** | | ヘルプを表示します。 |

※1：本機を横向きにしたときの動画再生画面で表示されます。
※2：動画再生画面で表示されます。
※3：YouTubeのホーム画面で「アカウント」タブ画面で表示されます。

15

## 動画を投稿する

本機からYouTubeに動画を投稿します。

- YouTubeに動画を投稿するには、GoogleアカウントまたはYouTubeアカウントでYouTubeにログインする必要があります。

**1** YouTubeのホーム画面で「アカウント」タブをタップ→使用するアカウントをタップ

**2** →アプリケーションをタップ

**3** 投稿する動画を選択

- アップロードの確認画面が表示された場合は、「Wi-Fi接続時のみ」／「すべてのネットワーク」→「OK」をタップしてください。

**4** 必要な項目を入力／設定→「アップロード」

アップロードを開始します。

- 通知パネルを開いて、アップロードの状況を確認できます。

# Weather Clock

現在地を含めて5つの都市の天気情報と時刻を表示できます。

- 現在地の天気情報は、初期設定でGoogle位置情報サービスの利用を許可するか、ホーム画面で→「システム設定」→「位置情報サービス」→「Googleの位置情報サービス」にチェックを付けると取得できます。

**1** ホーム画面で→「Weather Clock」

天気／時刻画面が表示されます。

- 左／右にスワイプすると、他の都市に切り替わります。
- →「更新」をタップすると最新の天気情報に更新されます。

### ■お知らせ

- 天気／時刻画面でをタップすると、都市の追加・変更や天気情報の更新間隔などを設定できます。
- 天気情報は米国 AccuWeather 社提供のデータを基に表示しています。

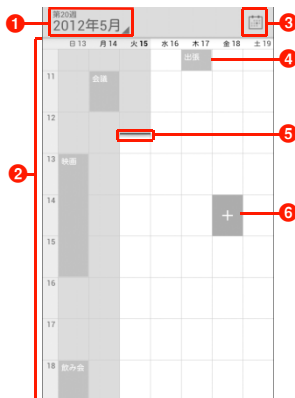
# カレンダー

カレンダーを利用してスケジュール管理ができます。また、本機のカレンダーをウェブ上のGoogleカレンダーなどと同期させることができます（➡P.105）。

- ここでは、「カレンダー」アプリケーションからカレンダーを利用するときの操作を説明します。

## カレンダーを表示する

**1** **ホーム画面で → 「カレンダー」**

- 初回利用時は、カレンダー画面（月表示）が表示されます。

カレンダー画面（週表示）

❶ **表示切替アイコン**

タップすると、日表示／週表示／月表示／予定リストに切り替えられます。

❷ **カレンダー**

日表示／週表示／月表示の場合に表示されます。

- 日表示／週表示の場合は、現在の日時を過ぎたエリアは背景がグレーで表示されます。
- 月表示の場合は、当月の背景がグレーで、当日の背景が白色で表示されます。

❸ **当日アイコン**

タップすると、当日を含む表示に切り替わります。

❹ **予定**

登録した予定が表示されます。

❺ **現在日時表示**

現在の日時を示します。

- 日表示／週表示の場合は、現在日時の位置に表示されます。
- 予定リストの場合は、「タップしてXXXX/XX/XXより前の予定を表示」に表示されている当日以前の予定と、当日以後の予定の間に表示されます。現在日時を経過した予定の背景はグレーで表示されます。

❻ **予定作成アイコン**

週表示の場合に、カレンダーをタップすると表示されます。

- 日表示の場合は、カレンダーをタップすると「新しい予定を追加」と表示されます。

## カレンダー画面のメニュー

カレンダー画面で☰をタップすると、次のメニューが表示されます。
- 利用状況によって、表示される項目は異なります。

| 項目 | 説明 |
|---|---|
| **検索** | 予定を検索します。 |
| **予定を作成** | 予定を作成します（➡P.190）。 |
| **更新** | 予定の同期を手動で行います。 |
| **イベントのインポート** | 予定のデータをカレンダーにインポートします。 |
| **イベントのエクスポート** | 予定のデータをカレンダーからエクスポートします。 |
| **表示するカレンダー** | 予定の同期／表示を設定します。 |
| **設定** | カレンダーの設定を変更します（➡P.192）。 |

## カレンダーの予定を作成する

**1** **カレンダー画面（週表示）で予定を登録するエリアをタップ→＋**

予定作成画面が表示されます。

■ カレンダー画面（日表示）で作成する場合

① 予定を登録するエリアをタップ→「新しい予定を追加」

■ カレンダー画面（月表示）で作成する場合

① 予定を登録する日をタップ→予定を登録するエリアをタップ→「新しい予定を追加」

**2** **必要な項目を設定**

- 画面上部の「電話」をタップすると、アカウントを切り替えることができます。
- アカウントによって、表示される項目は異なります。

| 項目 | 説明 |
|---|---|
| **タイトル** | 予定のタイトルを入力します。 |
| **場所** | 予定の場所を入力します。 |
| **開始** | 予定の開始日時を設定します。 |
| **終了** | 予定の終了日時を設定します。 |
| **終日** | 終日の予定にするかどうかを設定します。 |
| **タイムゾーン** | タイムゾーンを設定します。 |
| **説明** | 予定の説明を入力します。 |
| **繰り返し** | 予定を定期的に繰り返すかどうかを設定します。 |
| **通知** | 予定の通知（➡P.191）を設定します。<br>• 「通知を追加」をタップすると、通知の設定を追加できます。 |

**3** **「保存」**

## 予定を確認／編集／削除する

**1** **カレンダー画面で予定をタップ**

予定詳細画面が表示されます。

■ 予定を編集する場合

①

- 繰り返しを設定している予定の場合は、「一連の定期的な予定すべてを変更する」をタップします。

② 予定を編集→「保存」

■ 予定を削除する場合

①

- 繰り返しを設定している予定の場合は、「これ以降の予定」／「すべての予定」をタップします。

②「OK」

## 予定の通知を確認／スヌーズ／消去する

予定の通知を設定した場合、設定した時刻になると、ステータスバーにが表示されます。

**1** **通知パネルを開く**

**2** **確認／スヌーズ／消去する通知をタップ**

カレンダーの通知画面が表示されます。

**3** **通知を確認／スヌーズ／消去**

■ 通知を確認する場合

① 確認する通知をタップ

■ 通知をスヌーズする場合

①「すべてスヌーズ」

すべての通知がスヌーズされ、5分後に再度通知します。

■ 通知を消去する場合

①「通知を消去」

### ■お知らせ

- 「ポップアップ通知」（P.192）にチェックを付けた場合は、通知日時になるとカレンダーの通知画面が表示され、通知を確認／スヌーズ／消去できます。

## 予定の同期／表示を設定する

本機のカレンダーの予定とウェブ上のGoogleカレンダーなどの予定を同期／表示します。

**1** カレンダー画面で☰→「設定」→設定するアカウントをタップ

**2** アカウントにチェックを付ける／チェックを外す

## カレンダーを設定する

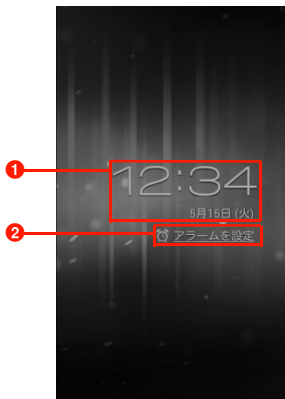
**1** カレンダー画面で☰→「設定」→「全般設定」

**2** 項目を設定

| 項目 | 説明 |
|---|---|
| **辞退した予定を非表示** | 招待を辞退した予定をカレンダーに表示するかどうかを設定します。 |
| **第何週かを表示** | カレンダー画面（月表示）の左側に、第何週かを表示するように設定します。 |
| **週の開始日** | 週の開始日として表示する曜日を設定します。 |
| **自宅タイムゾーン** | タイムゾーンの異なる地域へ移動している間も、設定した自宅タイムゾーンのままで表示します。 |
| **自宅タイムゾーン** | 自宅タイムゾーンを選択します。 |
| **検索履歴を消去** | 予定の検索履歴を消去します。 |
| **通知** | 予定の通知を行うかどうかを設定します。 |
| **着信音の選択** | 予定通知時の通知音を設定します。 |
| **バイブレーション** | 予定通知時のバイブレーションを設定します。<br>• バイブレーションを設定する場合は、「バイブレーションと着信音」（➡P.58）も合わせて設定する必要があります。 |
| **ポップアップ通知** | 予定の通知日時になると、カレンダーの通知画面を表示するかどうかを設定します。 |
| **通知時間の設定** | 予定の通知時間の初期値を設定します。 |

# 時計

時刻を確認したり、設定した時刻にアラームを鳴らすことができます。

**1** ホーム画面で →「時計」

卓上時計画面

❶ 現在の日付・時刻が表示されます。
❷ タップするとアラーム設定画面が表示されます。アラームが設定されている場合は、アラームの設定時刻が表示されます。

■お知らせ

- 画面をタップすると輝度を落とすことができます。また、画面をロングタッチすると、卓上時計の全画面表示（日時が青色、背景が黒色）に切り替えられます。
- 卓上時計画面でをタップすると、アプリ画面（「標準ランチャー」の場合はアプリ／ウィジェット画面）に戻ります。

## アラームを設定する

**1** 卓上時計画面で「アラームを設定」

アラーム設定画面が表示されます。

- アラームが設定されている場合は、「アラーム設定時刻：XXX」をタップします。

**2** 「アラームの追加」

**3** 必要な項目を設定

| 項目 | 説明 |
|---|---|
| アラームをONにする | アラームのON／OFFを設定します。 |
| 時刻 | 時刻を設定します。 |
| 繰り返し | 繰り返しの設定をします。 |
| アラーム音 | アラーム音を設定します。 |
| バイブレーション | バイブレーションのON／OFFを設定します。 |

| 項目 | 説明 |
| --- | --- |
| ラベル | アラーム動作時に表示するメッセージを入力します。 |

**4** 「OK」

アラーム設定画面に、設定したアラームが追加されます。ステータスバーにステータスアイコン（）が表示されます。

### お知らせ

- アラーム設定画面で各アラーム設定のチェックを付ける／外すと、アラームのON／OFFを設定できます。
- アラーム設定画面で → 「卓上時計」をタップすると、卓上時計画面に戻ります。

## アラームが鳴ったときは

アラーム画面が表示されます。「スヌーズ」をタップすると、アラームを停止し、後で再度アラームが鳴るように設定します。「解除」をタップすると、アラームの設定を解除します。

15

### お知らせ

- アラームが鳴ったときに、／を押してもスヌーズまたはアラームの解除ができるように設定できます（P.195）。
- アラーム画面表示中やスヌーズ設定中は、ステータスバーに通知アイコン（）が表示されます。
- アラームを設定している場合、本機の電源が切れた状態でもアラーム時刻になると自動的に電源が入り、アラームが動作します。

## アラームの設定を変更／削除する

**1** アラーム設定画面で変更／削除するアラームをタップ

**2** アラームの設定を変更／削除

■ 設定を変更する場合

① 設定を変更→「OK」

■ 設定を削除する場合

①「削除」→「OK」

## アラームの基本設定をする

**1** アラーム設定画面で☰→「設定」

**2** 必要な項目を設定

| 項目 | 説明 |
|---|---|
| マナーモード中のアラーム | マナーモード設定中もアラームを鳴らすかどうかを設定します。 |
| アラームの音量 | アラームの音量を設定します。 |
| スヌーズ間隔 | スヌーズの間隔を設定します。 |
| 自動消音 | アラームを自動的に消音にする時間を設定します。 |
| 音量ボタン動作 | アラームが鳴っているときに▯／▯を押した場合の動作を設定します。 |
| デフォルトの着信音を設定 | アラーム音を設定します。 |

# 電卓

四則演算（＋、－、×、÷）や関数計算などができます。電卓画面でキー部分を左／右にスワイプすると、関数機能／標準機能を切り替えられます。

**1** ホーム画面で▦→「電卓」

電卓画面が表示されます。

**2** キーをタップして計算

■お知らせ

- 電卓画面で☰→「関数機能」／「標準機能」をタップしても、電卓画面を切り替えられます。
- 本機を横向きにすると、電卓画面が横画面で表示されます。縦画面と横画面とで利用できるキーは異なります。
- 電卓画面で計算結果の数字をロングタッチして、数字のカット／コピーができます。他のアプリケーションに貼り付けて利用できます。

# Polaris Office

Polaris Officeを利用して、Office文書の表示や編集、新規作成ができます。対応しているファイルの種類とバージョンは以下のとおりです。

| 種類 | バージョン | 拡張子 |
|---|---|---|
| Microsoft Word | Word 97、2000、2003、2007、2010※1 | txt、doc、docx、dot、dotx |
| Microsoft Excel | Excel 97、2000、2003、2007、2010※1 | xls、xlsx、xlt、xltx |
| Microsoft PowerPoint | PowerPoint 97、2000、2003、2007、2010※1 | ppt、pptx、pot、potx、pps、ppsx |
| Adobe Acrobat | Acrobat 1.0～9.0（PDFバージョン 1.0～1.7）※2 | pdf |

※1：編集や新規作成はできません。
※2：機能の一部がサポートされていない場合があります。

**1** **ホーム画面で→「Polaris Office」**
Polaris Office画面が表示されます。

**■ お知らせ**

- パスワード付きのファイルは利用できない場合があります。
- 対応しているファイルの種類やバージョンでも、表示できない場合や、正しく表示されない場合があります。
- ドキュメントによっては、パソコンなどで表示した内容と異なる場合があります。
- Polaris Office画面で→「設定」をタップすると、バックアップファイルの生成や拡張子の表示、アプリケーションのアップデートなどができます。
- Polaris Office画面でフォルダやファイルをロングタッチすると、お気に入りへの追加やファイルの移動／コピー／削除、フォルダ名／ファイル名の変更などができます。

## ドキュメントを新規作成する

**1** **Polaris Office画面で→「新規」→ドキュメントの種類を選択**
編集モードのドキュメント画面が表示されます。

**2** **ドキュメントを入力→→「保存」**

**3** **ファイル名を入力→「保存場所」欄をタップ→保存場所を選択→「選択」**

**4** **「保存」**
ドキュメントが保存され、編集モードのドキュメント画面が表示されます。をタップするとPolaris Office画面に戻ります。

■お知らせ

- 編集モードのドキュメント画面で☰をタップすると、読み取りモードのドキュメント画面への切り替えや表示の変更、画像の挿入、スタイルの変更などができます。

## ドキュメントを表示／編集する

**1** **Polaris Office画面で表示／編集するドキュメントをタップ**

読み取りモードのドキュメント画面が表示されます。

■ 保存した文書を編集する場合

① ☰→「編集モード」

■お知らせ

- 読み取りモードのドキュメント画面で☰をタップすると、表示の拡大／縮小やページの切り替え、ドキュメントの検索などができます。

# ファイルマネージャー

microSDカードや内部SDカード内のファイルやフォルダを管理します。

## ファイルを確認する

**1** **ホーム画面で→「ファイルマネージャー」**

**2** **画面上部のタブをタップ**

**3** **カテゴリ／フォルダをタップ**

- 「カテゴリ」タブの場合は、カテゴリをタップします。
- 「ローカル」／「SDカード」タブで確認するファイルがフォルダ内に保存されている場合は、フォルダをタップします。「ローカル」／「SDカード」タブをタップしたときに、確認するファイルが表示されている場合は、操作4に進みます。

**4** **ファイルをタップ**

- ファイルを再生するアプリケーションが起動し、ファイルを確認できます。ファイルによっては、本機で再生できない場合があります。

■お知らせ

- 「ローカル」／「SDカード」タブ画面でファイルやフォルダをロングタッチ→「詳細」をタップすると、ファイルやフォルダの詳細情報を確認できます。
- 「カテゴリ」／「ローカル」／「SD カード」タブ画面で🔍→文字列を入力すると、microSDカード／内部SDカード内のフォルダやファイルを検索できます。
- 「カテゴリ」タブ画面で☰→「ストレージ」をタップすると、microSDカード／内部SDカード内の空き容量などを確認できます。

## ファイルを管理する

### ファイルやフォルダを移動／コピー／削除する

**1** 「ローカル」／「SDカード」タブ画面で☰→「複数選択」

**2** 移動／コピーするファイルやフォルダをタップ

- 画面上部の「選択済み：X」→「全件選択」／「全ての選択を解除」をタップすると、すべてのファイルやフォルダを選択／選択解除できます。

**3** ⋮

■ファイルやフォルダを削除する場合

①🗑→「OK」

**4** 「カット」／「コピー」

- 「圧縮」をタップすると、選択したファイルやフォルダの圧縮ファイルを作成できます。

**5** 移動先／コピー先を表示→📋

■お知らせ

- 「ローカル」／「SDカード」タブ画面でファイルやフォルダをロングタッチ→「カット」／「コピー」／「削除」／「圧縮」をタップしても、移動／コピー／削除／圧縮ができます。
- 「カテゴリ」タブ画面でカテゴリをタップ→☰→「複数選択」をタップした場合は、ファイルの削除操作のみできます。
- 圧縮ファイルを解凍するには、圧縮ファイルをロングタッチ→「解凍」をタップします。

### ファイルやフォルダの名前を変更する

**1** 「ローカル」／「SDカード」タブ画面でファイルやフォルダをロングタッチ

**2** 「名前の変更」→名前を入力→「OK」

■お知らせ

- 「カテゴリ」タブ画面の場合は、カテゴリをタップ→ファイルをロングタッチ→「名前の変更」をタップすると、ファイルの名前を変更できます。

## 新規フォルダを作成する

**1** 「ローカル」／「SDカード」タブ画面で☰→「新規フォルダ」

**2** 名前を入力→「保存」

■お知らせ

- 「カテゴリ」タブ画面の場合は、カテゴリ内にフォルダを作成できません。

## ファイルやフォルダをブックマークに追加する

**1** 「ローカル」／「SDカード」タブ画面でブックマークに追加するファイルやフォルダをロングタッチ

**2** 「ブックマークの追加」

ファイルやフォルダが「カテゴリ」タブ画面の「ブックマーク」内に表示されます。

■お知らせ

- ブックマークを削除するには、「カテゴリ」タブ画面で「ブックマーク」→ファイルやフォルダをロングタッチ→「OK」をタップします。

## アプリケーションを管理する

**1** 「カテゴリ」タブをタップ

**2** 「アプリ」→「インストール済」／「アプリストア」

- 「未インストール」内のアプリケーションは、管理操作ができません。

**3** アプリケーションをタップ→「開く」／「コピー先」／「共有」／「カテゴリに追加」／「アンインストール」

■お知らせ

- お買い上げ時にインストールされているアプリケーションは、「カテゴリ」タブ画面には表示されません。

# DLNA

Huawei DLNAを利用して、他のDLNA（Digital Living Network Alliance）対応機器とWi-Fi経由で画像や動画などのファイルを共有できます。

- DLNAを利用するには、Wi-Fiの設定が必要です。Wi-Fiの設定確認画面が表示された場合は、「構成を行う」をタップしてWi-FiをONにするか、「アクセスポイントに自動で接続する」（P.153）を行ってください。「続行」をタップすると、Wi-FiがOFFの状態でDLNA画面が表示されます。

**1** **ホーム画面で → 「DLNA」**

DLNA画面が表示されます。
初回利用時は、ユーザーガイド画面が表示されます。画面を左／右にスワイプし、内容をご確認ください。をタップすると、DLNA画面が表示されます。

**2** **カテゴリをタップ→接続するDLNA対応機器をタップ→共有するファイルが保存されているフォルダをタップ**

共有できるファイルの一覧が表示されます。

**3** **共有するファイルをタップ**

ファイルが再生／表示されます。

- →「ダウンロード」をタップすると、ファイルを本機にダウンロードできます。

■ DLNAを終了する場合

① DLNA画面で→「終了」→「はい」

■ お知らせ

- DLNA画面で→「最小化」をタップすると、DLNAを有効にしたままDLNA画面を閉じることができます。ステータスバーにはが表示されます。
- DLNAの操作方法などの詳細については、DLNA画面で→「ユーザーガイド」をタップし、ユーザーガイドをご確認ください。

## DLNAを設定する

**1** **DLNA画面で→「設定」**

**2** **項目を設定**

| 項目 | 説明 |
|---|---|
| 自分のファイルの共有 | 本機のファイルの共有を許可するかどうかを設定します。 |
| アップロードの許可 | 他のDLNA対応機器からのファイルのアップロードを許可するかどうかを設定します。 |
| 自分のサーバーの名前 | 本機のプレイヤー名を設定します。 |
| アップロード管理 | 他のDLNA対応機器へアップロードしたファイルを管理します。 |
| ダウンロード管理 | 他のDLNA対応機器などからダウンロードしたファイルを管理します。 |
| 著作権について | 著作権と免責条項を表示します。 |

# Movie Studio

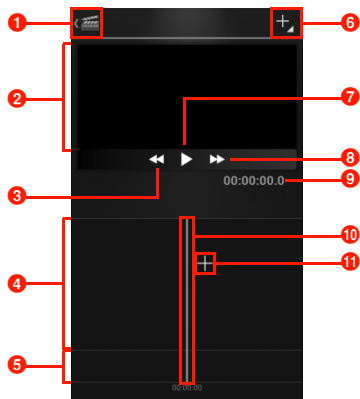
本機やmicroSDカードに保存されているファイルを利用して、オリジナルの映画（動画）を作成できます。

**1** **ホーム画面で → 「Movie Studio」**

Movie Studio画面が表示されます。

**2** **／「新しいプロジェクト」**

**3** **プロジェクト名を入力→「OK」**

プロジェクト作成画面が表示されます。

プロジェクト作成画面

❶ **Movie Studioアイコン**
タップすると、Movie Studio画面に戻ります。

❷ **プレビューエリア**
編集中のプロジェクトが表示されます。

❸ **巻き戻しアイコン**
再生中にタップすると、プロジェクトを巻き戻します。

❹ **映画（動画）編集エリア**
追加した動画ファイル／画像ファイル、タイトルが表示され、編集操作ができます。

❺ **音楽編集エリア**
動画ファイル／画像ファイルを追加するとが表示され、タップすると音楽ファイルを追加できます。

❻ **操作アイコン**
タップするとメニューが表示され、ファイルの追加操作などができます。

❼ **再生アイコン**
編集中のプロジェクトを再生して確認できます。

❽ **早送りアイコン**
再生中にタップすると、プロジェクトを早送りします。

❾ **編集ポイントの再生時間**
編集ポイントの位置までの再生時間が表示されます。

❿ **編集ポイント**
編集したい動画ファイル／画像ファイルを、この位置まで左右にドラッグして移動します。

⓫ **動画ファイル追加アイコン**
タップすると、本機やmicroSDカードに保存されている動画ファイルを選択して追加できます。

## 4 動画ファイル／画像ファイルを追加

次の操作を繰り返すと、複数のファイルを選択できます。

### ■ 保存済みの動画ファイルを追加する場合

① [icon]
- [icon]→「動画クリップをインポート」をタップしても、保存済みの動画ファイルを選択できます。

② アプリケーションをタップ→使用する動画ファイルをタップ

### ■ 保存済みの画像ファイルを追加する場合

① [icon]→「画像をインポート」
② アプリケーションをタップ→使用する画像ファイルをタップ

### ■ 動画や画像を撮影して追加する場合

① [icon]→「動画を撮影」／「写真を撮影」
② 動画／画像を撮影→「OK」

## 5 プロジェクトの編集を行う

### ■ 音楽ファイルを追加する場合

① 音楽編集エリアの[icon]→アプリケーションをタップ
② 音楽ファイルをタップ→「OK」
③ 音楽編集エリアの音楽ファイルをタップ
- 音楽ファイルに緑色の枠が表示されます。

④ [icon]を左／右にドラッグして音量を設定

### ■ タイトルを追加する場合

① 映画（動画）編集エリアのファイルをタップ
② [icon]→「タイトルを追加」
③「テンプレートを変更」→使用するタイトルテンプレートをタップ
④ タイトルを入力→必要に応じてサブタイトルを入力→「OK」
- 映画（動画）編集エリアに追加したタイトルが表示されます。

⑤ タイトルをタップ
- タイトルに青色の枠が表示されます。

⑥ [icon]をドラッグ
- タイトルを表示する範囲までドラッグします。
- タイトルをロングタッチして左／右にドラッグすると、表示位置を移動できます。
- [icon]をタップするとタイトル編集、[icon]をタップすると削除ができます。

⑦ [icon]

### ■ 表示効果を編集する場合

① 映画（動画）編集エリアのファイルをタップ
② [icon]→使用する効果をタップ
③ [icon]

### ■ 追加したファイルを削除する場合

① 映画（動画）編集エリア／音楽編集エリアのファイルを編集ポイントまでドラッグ
② 削除するファイルをタップ
- ファイルに青色の枠が表示されます。

③ [icon]→「削除」→「はい」

## 6 [icon]／[icon]

プロジェクトが保存され、Movie Studio画面に戻ります。

15

■ プロジェクトを映画（動画）ファイルとして保存する場合

① ☰→「映画をエクスポート」

②「映画サイズ」や「映画の画質」を設定

- 使用している動画ファイルによっては、設定できない項目があります。

③「エクスポート」

■お知らせ

- 他のアプリケーションで映画（動画）を再生するには、プロジェクトをエクスポートしてください。
- 作成したプロジェクトを編集するには、Movie Studio画面で編集するプロジェクトをタップします。
- プロジェクトを削除するには、Movie Studio画面でプロジェクトをロングタッチ→「プロジェクトを削除」→「はい」をタップするか、プロジェクト作成画面で☰→「プロジェクトを削除」→「はい」をタップします。

# メモ

覚え書きなどを入力してメモとして保存できます。

## メモを作成する

**1 ホーム画面で▦→「メモ」**

メモ一覧画面が表示されます。

**2 ▤**

メモ作成画面が表示されます。

**3 メモを入力→▨／⮌**

メモが保存され、メモ一覧画面に戻ります。

■お知らせ

- メモ一覧画面でメモをロングタッチすると、メモのコピーや削除、タイトルの編集などができます。

## メモを確認／編集／削除する

**1** **メモ一覧画面で確認／編集／削除するメモをタップ**

メモ詳細画面が表示されます。

■ メモの内容を編集する場合

① メモ詳細画面をタップ

② メモを編集→ ／

■ メモのタイトルを編集する場合

① →「タイトルの編集」

② タイトルを入力→「OK」

■ メモを削除する場合

① →「削除」

### ■ お知らせ

- メモをまとめて削除するには、メモ一覧画面で →削除するメモをタップ→「削除」→「削除」をタップします。



# 音声レコーダー

自分の声などを録音できます。

## 音声を録音する

**1** **ホーム画面で →「音声レコーダー」**

音声レコーダー画面が表示されます。

**2**

録音が開始されます。

**3** **録音が終了したら**

## 音声ファイルを再生する

**1** 音声レコーダー画面で▶

直前に録音した音声ファイルが再生されます。

■ 以前に録音した音声ファイルを再生する場合

① ☰→「録音」

② 再生する音声ファイルをタップ→▶

■ 音声を削除する場合

① ☰→「削除」→「OK」

### ■お知らせ

- 音声レコーダー画面で☰→「共有」をタップすると、音声ファイルをBluetooth®やメールなどを使って共有できます。
- 音声レコーダー画面で☰→「着信音に設定」をタップすると、音声ファイルを着信音や通知着信音に設定できます。
- 音声レコーダー画面で☰→「録音」をタップし、☰をタップ／音声ファイルをロングタッチしても、音声ファイルの削除や共有、着信音の設定ができます。

# その他のアプリケーション

| アプリケーション | 説明 |
|---|---|
| 懐中電灯 | 本機のフラッシュを利用して、懐中電灯として利用できます。 |
| Riptide GP | 水上バイクのレースゲームをプレイできます。 |
| アプリケーションインストーラー | microSDカードに保存されているアプリケーションを本機にインストールできます。<br>• 「提供元不明のアプリ」（➡P.206）にチェックを付けている場合にインストールできます。 |
| ダウンロード | ブラウザやメールなどから本機に保存したデータを確認できます。 |
| EMホーム | ブラウザを起動してイー・モバイルのホームページを表示します。 |
| モバゲー | ゲームやコミュニティなどを楽しめるソーシャルネットワーキングサービス「mobage」（モバゲー）を本機で利用するためのアプリケーションをインストールします。 |
| 取扱説明書 | 本機の取扱説明書（PDF版）を確認できます。 |
| オススメアプリ | Google Play™の中から人気・話題のアプリケーションを紹介します。 |

| アプリケーション | 説明 |
| --- | --- |
| HMV ONLINE | HMV ONLINEサイトにアクセスし、CDやDVDなどの情報確認や、購入などができます。 |
| Amazon | Amazon.co.jpで買い物ができます。 |
| GREE | ゲームやコミュニティなどを楽しめるソーシャルネットワーキングサービス「GREE」を本機で利用するためのアプリケーションをインストールします。 |
| じゃらんnet | 宿泊先の情報確認や予約などができます。 |
| ショッピング | Y! ショッピングで買い物ができます。 |
| ヤフオク | Y! オークションで買い物や出品などができます。 |
| 楽天gateway | 楽天gatewayで買い物やオークションなどができます。 |
| 通話履歴 | 通話履歴を確認できます。 |

### ■お知らせ

- アプリケーションやサービスによっては、個人情報の登録や料金の支払いが必要になる場合があります。ご利用になる場合は、各アプリケーションの注意事項をよくご確認ください。

# アプリケーションの管理

## 提供元不明のアプリケーションのインストールを許可する

サードパーティのアプリケーションなど、提供元が不明なアプリケーションのインストールを許可します。

- 提供元が不明なアプリケーションをインストールする際は、セキュリティについて十分にご注意ください。

**1** ホーム画面で[メニュー]→「システム設定」

**2** 「セキュリティ」

**3** 「提供元不明のアプリ」にチェックを付ける

**4** 注意内容を確認→「OK」

## アプリケーションを確認/操作する

本機にインストール済みのアプリケーションの情報を確認したり、アプリケーションを強制停止、データ消去、アンインストールしたりできます。

**1** ホーム画面で☰→「システム設定」

**2** 「アプリ」

**3** 確認するタブをタップ

- 「ダウンロード済み」/「すべて」タブ画面で☰→「サイズ順に表示する」/「名前順に表示する」をタップすると、表示順を変更できます。

**4** アプリケーションをタップ

- アプリケーション情報を確認したり、画面に表示されている項目をタップして操作を実行したりできます。

### ■お知らせ

- お買い上げ時にインストールされているアプリケーションは、一部を除きアンインストールできません。
- 更新したアプリケーションは、「アップデートのアンインストール」をタップすると、お買い上げ時の状態に戻ります。アプリケーションによっては、「アップデートのアンインストール」をタップすると「アンインストール」が「無効にする」に変更されます。アンインストールする場合は、「データの初期化」(➡P.219)を行う必要があります。
- アプリケーションを無効にすると、使用できなくなります。再度使用する場合は「有効にする」をタップしてください。

# セキュリティ

16

## EM chipロックを設定する

EM chipが不正に使用されることを防ぐため、電源を入れたときなどにPINを入力して認証するかどうかを設定できます。設定すると、電源を入れたときなどにPINの入力画面が表示されます。

- PINの入力を続けて3回間違えた場合は、PINがロックされ使用できなくなります（PINロック状態）ので、設定したPINは必ず別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。
- PINコードについては、「PINコード」（➡P.34）をご参照ください。
- お買い上げ時、PINコードは「9999」に設定されています。

**1** ホーム画面で☰→「システム設定」

**2** 「セキュリティ」→「SIMカードロック設定」

**3** 「SIMカードをロック」→PINコードを入力→「OK」

■ 設定を解除する場合
① 「SIMカードをロック」
② PINコードを入力→「OK」

### PINコードを変更する

- PINコードの変更は、PINコードを有効にしている場合のみ行えます。

**1** ホーム画面で☰→「システム設定」

**2** 「セキュリティ」→「SIMカードロック設定」

**3** 「SIM暗証番号の変更」→現在のPINコードを入力→「OK」

**4** 新しいPINコードを入力→「OK」→新しいPINコードを再入力→「OK」

# 画面ロック

ディスプレイが消灯して本機を操作できなくなるように画面ロックを設定します。また、画面ロックの解除セキュリティを設定できます。

## 画面ロックを設定する

**1** **本機起動中に**

画面ロックがかかり、ディスプレイが消灯します。

■ 画面ロックを解除する場合

を押してディスプレイを点灯させます。

- お買い上げ時は、画面ロックの解除セキュリティが「3Dアンロック」に設定されています。を下方向に表示されるの位置までドラッグして、ロックを解除してください。
  また、を上方向、左方向、右方向にドラッグすると、円の外にあるショートカットに対応したアプリケーションを起動できます。
- 画面ロックの解除セキュリティを「2Dアンロック」に設定している場合は、「3Dアンロック」と同じ方法でロックを解除してください。それ以外の解除セキュリティを設定している場合は、設定中の解除方法を入力してください（P.210）。

### お知らせ

- 何も操作しない状態で設定した時間（P.58）が経過すると、ディスプレイが消灯し、画面ロックがかかります。
- 画面ロック中に電話がかかってきた場合は、を右にドラッグして電話を受けることができます。
- 画面ロック中でも、電源を切ったり（P.39）、マナーモードや機内モードの設定（P.56）はできます。

## 画面ロックの解除セキュリティを設定する

画面ロックを解除するときに、アイコンをドラッグするか、顔認証やパターン／暗証番号／パスワードの入力による認証を行わないと、本機を使用できないように設定します。

**1** **ホーム画面で→「システム設定」**

**2** **「セキュリティ」→「画面のロック」**

- 画面ロックの解除セキュリティを「ロックなし」「2Dアンロック」「3Dアンロック」以外に設定している場合は、設定中の解除方法を入力してください。

**3** **項目を設定**

| 項目 | 説明 |
|---|---|
| ロックなし | 画面ロックの解除セキュリティを無効に設定します。 |
| 2Dアンロック | を下方向に表示されるの位置までドラッグして画面ロックを解除するように設定します。 |

| 項目 | 説明 |
| --- | --- |
| 3Dアンロック | 🔒を下方向に表示される🔒の位置までドラッグして画面ロックを解除するように設定します。 |
| 顔認証ロック解除 | 顔認証によって画面ロックを解除するように設定します。<br>• 画面の指示に従って顔を撮影してください。 |
| パターン | パターンの入力で画面ロックを解除するように設定します。<br>• 画面の指示に従ってパターンを設定してください。 |
| 暗証番号 | 暗証番号の入力で画面ロックを解除するように設定します。<br>• 画面の指示に従って暗証番号を設定してください。 |
| パスワード | パスワードの入力で画面ロックを解除するように設定します。<br>• 画面の指示に従ってパスワードを設定してください。 |

## ■お知らせ

- パターン／暗証番号／パスワードを設定した場合は、お忘れにならないようご注意ください。
- 「暗証番号」は4～16桁の数字、「パスワード」は4～16桁の英文字または数字（英字が最低１文字必要）で設定できます。
- 「2D アンロック」「3D アンロック」に設定した場合、画面ロック解除画面で表示されるショートカットを設定できます。ホーム画面で☰→「システム設定」→「セキュリティ」→「ショートカット設定」→変更するアイコンをタップ→アプリケーションをタップします。
- 「顔認証ロック解除」に設定した場合、顔を撮影し直すことができます。ホーム画面で☰→「システム設定」→「セキュリティ」→「顔認識の精度を改善」→画面の指示に従って顔を撮影します。
- 「パターン」に設定した場合、画面ロックを解除するときに指でなぞった軌跡を表示するかどうかを設定できます。ホーム画面で☰→「システム設定」→「セキュリティ」→「パターンを表示する」にチェックを付けます。
- 「ロックなし」「2Dアンロック」「3Dアンロック」以外に設定した場合、ディスプレイが消灯してから画面ロックがかかるまでの時間を設定できます。ホーム画面で☰→「システム設定」→「セキュリティ」→「自動ロック」→時間をタップします。
- 「パターン」「暗証番号」に設定した場合、画面ロック解除の入力時にバイブレーション動作をするかどうかを設定できます。ホーム画面で☰→「システム設定」→「セキュリティ」→「タッチ操作バイブ」にチェックを付けます。
- 「ロックなし」以外に設定した場合、画面ロックの解除画面で所有者情報を表示するかどうかを設定できます。ホーム画面で☰→「システム設定」→「セキュリティ」→「所有者情報」→「ロック画面に所有者情報を表示」にチェックを付け、所有者情報を入力します。
- 「ロックなし」「2Dアンロック」「3Dアンロック」以外に設定した場合、「データの初期化」（➡P.219）を行うときに、設定中の解除方法の入力が必要になります。

# 各種設定

# 17

## 設定メニューについて

本機は、設定メニューからさまざまな設定の変更や設定内容の確認ができます。

- 本機の設定の状態によっては、項目が表示／選択できない場合があります。

**1** **ホーム画面で☰→「システム設定」**

設定メニューが設定内容の種類ごとに表示されます。

- ホーム画面で▦→「設定」をタップしても設定メニューを表示できます。

## 無線とネットワーク

ネットワーク接続やWi-Fi、Bluetooth®などの無線接続についての設定をします。

| 項目 | | 説明 |
|---|---|---|
| Wi-Fi | | 「Wi-Fi機能の利用」（➡P.153） |
| Bluetooth | | 「Bluetooth®機能の利用」（➡P.155） |
| データ使用 | モバイルデータ | データ通信を有効にするかどうかを設定します。 |
| | モバイルデータの制限を設定する | データ通信の使用量を制限するかどうかを設定します。<br>グラフの赤色の横棒をドラッグするかタップすると、データ使用量の上限を設定できます。また、グラフのオレンジ色の横棒をドラッグするかタップすると、警告を通知する容量を設定できます。 |
| | データ使用サイクル | データ使用量のリセット日を設定します。<br>• 設定した日のグリニッジ標準時23時59分59秒にデータ使用量がリセットされ、0時00分00秒に新サイクルが開始されます。変更しない限り、データ使用サイクルは自動更新されます。<br>※ 日本時間は、グリニッジ標準時から9時間進めた時間です。<br>• リセット後もデータ使用量の記録は残ります。 |
| その他... | | 「その他...」（➡P.214） |

## その他...

機内モードやVPN、テザリングなどの設定をします。

**1** **ホーム画面で≡→「システム設定」**

**2** **「その他...」**

| 項目 | | 説明 |
|---|---|---|
| **機内モード** | | 「機内モードを設定する」（➡P.56） |
| **VPN** | | 「VPNに接続する」（➡P.143） |
| **テザリングとPocket WiFi** | **USBテザリング** | 「USBテザリングを利用する」（➡P.160） |
| | **Pocket WiFi** | 「Pocket WiFi（Wi-Fiテザリング）を利用する」（➡P.159） |
| | **Pocket WiFi設定** | 「Pocket WiFi（Wi-Fiテザリング）を利用する」（➡P.159） |
| | **Bluetoothテザリング** | 「Bluetoothテザリングを利用する」（➡P.161） |
| | **ヘルプ** | ヘルプを表示します。 |
| | **子機最大接続数制限** | 「Pocket WiFi（Wi-Fiテザリング）を利用する」（➡P.159） |

| 項目 | | 説明 |
|---|---|---|
| **モバイルネットワーク** | **データ通信を有効にする** | モバイルネットワーク経由のデータ通信を有効／無効にします。 |
| | **データローミング** | 「国際ローミング中にデータ通信を使用できるようにする」（➡P.142） |
| | **常時接続を有効にする** | モバイルネットワーク経由のデータ通信を常に有効にするかどうかを設定します。 |
| | **アクセスポイント名** | 「3Gパケット通信を使って接続する」（➡P.141） |
| | **ネットワークモード** | 「ネットワークの種類を設定する」（➡P.223） |
| | **ネットワークオペレーター** | 「接続する通信事業者を設定する」（➡P.223） |

# 端末

## 音

着信音や通知音、マナーモードなどの設定をします。

**1** **ホーム画面で☰→「システム設定」**

**2** **「音」**

| 項目 | 説明 |
|---|---|
| 音量 | 「音量を調節する」（➡P.57） |
| マナーモード | 「マナーモードを設定する」（➡P.56） |
| 着信音 | 「着信音／通知音を設定する」（➡P.57） |
| デフォルトの通知音 | 「着信音／通知音を設定する」（➡P.57） |
| バイブレーションと着信音 | 「バイブレーションを設定する」（➡P.58） |
| ダイヤルパッドのタッチ操作音 | 電話番号を入力するときの音を鳴らすかどうかを設定します。 |
| タッチ操作音 | アプリケーションやメニューを選択したときの操作音を鳴らすかどうかを設定します。 |
| 画面ロックの音 | 画面ロック／ロック解除時の通知音を鳴らすかどうかを設定します。 |
| タッチ操作バイブ | ⌂／☰／↩などをタップしたり、特定の操作をしたりした場合にバイブレーション動作をするかどうかを設定します。 |

## 表示

ディスプレイの明るさや自動回転、消灯時間などについて設定します。

**1** **ホーム画面で☰→「システム設定」**

**2** **「表示」**

| 項目 | 説明 |
|---|---|
| 画面の明るさ | 「画面の明るさの調整」（➡P.58） |
| 壁紙 | ホーム画面の壁紙を設定します。 |
| 画面の自動回転 | 本機の縦／横の向きを感知して、自動的にディスプレイの表示方向を切り替えるかどうかを設定します。<br>• 一部のアプリケーションでは、本設定にかかわらず自動的にディスプレイの表示方向が切り替わります。 |
| スリープ | 「ディスプレイの消灯時間を設定する」（➡P.58） |
| フォントサイズ | 文字サイズを設定します。 |

17

| 項目 | 説明 |
|---|---|
| **自動省電力** | 表示内容によってディスプレイの明るさの自動調整を行い、電池の消費を抑えるかどうかを設定します。 |
| **あざやか表示** | 画像を色鮮やかに表示するかどうかを設定します。 |
| **通知設定** | Wi-Fi、Bluetooth®、GPS、データ通信、自動回転のON／OFFを切り替えるショートカットを通知パネルに表示するかどうかを設定します。 |

## ストレージ

内部SDカードのメモリ容量や、本機に取り付けられているmicroSDカードのメモリ容量の確認などを行います。

- 内部SDカードは本機内のメモリに確保されている擬似的なSDカード領域です。この領域により、microSDカードを必須とする一部のアプリケーションを、microSDカードを取り付けることなく使用できます。

**1** **ホーム画面で☰→「システム設定」**

**2** **「ストレージ」**

| 項目 | | 説明 |
|---|---|---|
| **ソフトウェアアップグレード** | **SDカードからアップグレード** | 「microSDカードに保存したソフトウェアを使って更新する」（➡P.231） |
| **データ保存先設定** | | 「データの保存先を設定する」（➡P.52） |
| **内部SDカード** | **合計容量** | 内部SDカードの合計データ容量を表示します。 |
| | **空き容量** | 内部SDカードのメモリの空き容量を表示します。 |
| | **内部SDカード内データを消去** | 内部SDカードのデータを消去します。 |
| **外部SDカード** | **合計容量** | microSDカードの合計データ容量を表示します。 |
| | **空き容量** | microSDカードのメモリの空き容量を表示します。 |
| | **外部SDカードのマウント解除／外部SDカードをマウント** | 「microSDカードのマウントを解除する」（➡P.164） |
| | **外部SDカード内データを消去** | 「microSDカードをフォーマットする」（➡P.164） |

### ■お知らせ

- 本機内のメモリの空き容量が10%以下になると、本機の動作が不安定になることがあります。空き容量が少なくなった場合は、不要なデータやアプリケーションを削除してください。

## 電池

内蔵電池の使用状況を表示します。

**1** ホーム画面で☰→「システム設定」

**2** 「電池」

## パフォーマンス

システムのパフォーマンスについての設定をします。

**1** ホーム画面で☰→「システム設定」

**2** 「パフォーマンス」

| 項目 | 説明 |
|---|---|
| ハイパフォーマンス | システム処理能力を最大限にします。 |
| バランス | システム処理能力を最適化し、動作を安定させます。利用状況によっては電池の消費を抑えることができます。 |

## アプリ

アプリケーションのインストールや使用状況の表示／管理をします。

- 操作の詳細については、「アプリケーションを確認／操作する」（➡P.207）をご参照ください。

**1** ホーム画面で☰→「システム設定」

**2** 「アプリ」

# ユーザー設定

## アカウントと同期

オンラインサービスとの同期を行うかどうかを設定します。また、登録されているアカウントも表示され、アカウントの追加／削除、同期の設定などもできます。

- 操作の詳細については、「アカウントと同期の設定をする」（➡P.105）をご参照ください。

**1** ホーム画面で☰→「システム設定」

**2** 「アカウントと同期」

## 位置情報サービス

位置情報についての設定をします。

**1** ホーム画面で☰→「システム設定」

**2** 「位置情報サービス」

| 項目 | 説明 |
|---|---|
| Googleの位置情報サービス | 「位置情報を有効にする」（➡P.146） |
| GPSサテライト | 「位置情報を有効にする」（➡P.146） |
| 位置情報とGoogle検索 | 「位置情報を有効にする」（➡P.146） |

17

## セキュリティ

セキュリティについての設定をします。

**1** **ホーム画面で☰→「システム設定」**

**2** **「セキュリティ」**

| 項目 | 説明 |
|---|---|
| 画面のロック | 「画面ロックの解除セキュリティを設定する」（➡P.210） |
| ショートカット設定 | 画面ロック解除画面に表示されるショートカットを変更します。<br>• 画面ロックの解除セキュリティを「2Dアンロック」または「3Dアンロック」に設定した場合のみ表示されます。 |
| 所有者情報 | 画面ロック解除画面で所有者情報を表示するかどうかを設定します。 |
| SIMカードロック設定 | 「EM chipロックを設定する」（➡P.209） |
| パスワードを表示する | パスワード入力時に、文字を表示するかどうかを設定します。 |
| 端末管理者 | 端末管理者を表示したり無効にします。 |
| 提供元不明のアプリ | 「提供元不明のアプリケーションのインストールを許可する」（➡P.206） |
| 信頼できる認証情報 | 信頼できる証明書を表示します。 |
| SDカードからインストール | 暗号化された証明書をmicroSDカードからインストールします。 |
| 認証ストレージの消去 | 認証情報ストレージ（VPN接続時に使用する認証情報データ）のすべての証明書（コンテンツ）を消去します。 |

## 言語と文字入力

本機で使用する言語と文字入力時のキーボードについての設定をします。

**1** **ホーム画面で☰→「システム設定」**

**2** **「言語と文字入力」**

| 項目 | 説明 |
|---|---|
| 言語 | 本機の表示言語を設定します。 |
| デフォルト | 「キーボードを変更する」（➡P.61） |
| Androidキーボード | 「キーボードの設定を変更する」（➡P.71） |
| FSKAREN | 「キーボードの設定を変更する」（➡P.71） |
| Google音声入力 | 「キーボードの設定を変更する」（➡P.71） |

| 項目 | | 説明 |
| --- | --- | --- |
| 音声検索 | 言語 | Google音声検索時に入力する言語を設定します。 |
| | セーフサーチ | Google音声検索時に、画像やテキストのアダルトフィルタを設定します。 |
| | 不適切な語句をブロック | Google音声検索時に、不適切な語句の検索結果を表示するかどうかを設定します。 |
| テキスト読み上げの出力※ | Pico TTS | テキスト読み上げに使用する音声合成エンジンについて設定します。 |
| | 音声の速度 | テキストを読み上げる速度を設定します。 |
| | 音声のサンプルを再生 | 音声合成のサンプルを再生します。 |
| ポインタの速度 | | ポインタの速度を設定します。 |

※：2012年4月現在、日本語には未対応です。

## バックアップとリセット

データなどのバックアップについての設定や本機のリセットを行います。

**1** ホーム画面で☰→「システム設定」

**2** 「バックアップとリセット」

| 項目 | 説明 |
| --- | --- |
| データのバックアップ | Googleが提供する各種サービス、サードパーティのアプリケーションの設定やデータなどをGoogleサーバーにバックアップします。バックアップ機能の詳細については、各アプリケーションの開発元にお問い合わせください。 |
| バックアップアカウント | データのバックアップ先としてGoogleアカウントを設定します。 |
| 自動復元 | アプリケーションの再インストール時に、バックアップ済みの設定やデータを復元します。 |
| データの初期化 | 本機に設定したGoogleアカウントや、ダウンロードしたアプリケーションなど本機内のデータを消去し、お買い上げ時の状態に戻します。<br>• 本機能を実行する前に、重要なデータはバックアップしてください。 |

# システム

## 日付と時刻

日付と時刻についての設定をします。

**1** ホーム画面で☰→「システム設定」

**2** 「日付と時刻」

| 項目 | 説明 |
|---|---|
| 日付と時刻の自動設定 | ネットワーク上の日付・時刻情報を基にして、自動的に補正するかどうかを設定します。<br>• 3Gネットワークに接続していない場合、本機能を利用できないことがあります。 |
| タイムゾーンを自動設定 | ネットワーク上のタイムゾーン情報を元にして、自動的に設定するかどうかを設定します。 |
| 日付設定 | 年月日を設定します。 |
| 時刻設定 | 時刻を設定します。 |
| タイムゾーンの選択 | タイムゾーンを設定します。 |
| 24時間表示 | 時刻を24時間表示にするかどうかを設定します。 |
| 日付形式 | 年月日の表示形式を切り替えます。 |

## ユーザー補助

ユーザーの操作を補助するアプリケーションや機能についての設定をします。

**1** ホーム画面で☰→「システム設定」

**2** 「ユーザー補助」

| 項目 | 説明 |
|---|---|
| 大きい文字サイズ | 大きい文字で表示するかどうかを設定します。 |
| 電源キーで通話を終了 | ⬭を押して通話を終了するかどうかを設定します。 |
| 画面の自動回転 | 本機の縦／横の向きを感知して、自動的にディスプレイの表示方向を切り替えるかどうかを設定します。<br>• 一部のアプリケーションでは、本設定にかかわらず自動的にディスプレイの表示方向が切り替わります。 |
| パスワードの音声出力 | 入力したパスワードを音声で読み上げるかどうかを設定します。<br>• ユーザー補助アプリケーションをインストールすると、本機能を使用できます。 |
| 押し続ける時間 | タッチパネルをロングタッチする時間を設定します。 |

| 項目 | 説明 |
| --- | --- |
| **ウェブスクリプトをインストール** | アプリケーションからウェブコンテンツへのアクセスを簡単に行えるスクリプトをインストールするかどうかを設定します。 |

## ■お知らせ

- お買い上げ時は、ユーザー補助アプリケーションがインストールされていません。インストールされていない場合は、操作2の後にその旨のメッセージが表示され、「OK」をタップするとGoogle Play[TM]に接続します。

## 開発者向けオプション

アプリケーション開発時に利用できるオプションを設定します。

## 端末情報

本機の電話番号や電池残量、その他、本機についての情報を確認できます。

**1** **ホーム画面で☰→「システム設定」**

**2** **「端末情報」**

| 項目 | 説明 |
| --- | --- |
| **オンラインアップデート** | 「手動でソフトウェアを確認／更新する」（➡P.231） |

| 項目 | | 説明 |
| --- | --- | --- |
| **端末の状態** | | 電池の状態や電池残量、電話番号などを表示します。 |
| **法的情報** | **オープンソースライセンス** | オープンソースの使用許諾条件（英語）を確認します。 |
| | **Google利用規約** | Googleの利用規約を確認します。 |
| **モデル番号、Androidバージョン、ベースバンドバージョン、カーネルバージョン、ビルド番号** | | 本機のハードウェアやソフトウェア、およびAndroid OSについての情報などが表示されます。 |
| **認証情報** | | 電波法ならびに電気通信事業法に基づく技術基準に適合していることを示す技適マークを表示します。 |

# 海外利用

18

# 海外で利用する

## 国際ローミングの概要

国際ローミングは、提携する海外の通信事業者のネットワークを利用して、現在ご使用の携帯電話番号やメールアドレスを海外でもそのまま利用できるサービスです。
日本国内にいるときと同様に、電話、メール、SMS、インターネット、データ通信、留守番電話などが利用できます。国際ローミングを利用できる国や地域など、サービスの詳細については、イー・モバイルのホームページにてご確認ください。

- 滞在先で接続する通信事業者やネットワークによっては、利用できないサービスがあります。
- 別途、お申し込みの必要はありません。

## ネットワークの種類を設定する

海外でGSMネットワーク対応の通信事業者と接続する場合などには、ネットワークの種類を変更します。

**1** ホーム画面で☰→「システム設定」

**2** 「その他...」→「モバイルネットワーク」→「ネットワークモード」

**3** 接続するネットワークの種類をタップ

■ お知らせ

- お買い上げ時は、「3G／GSM」に設定されています。日本国内や3Gネットワークの通信事業者のみの地域で本機を使用する場合は設定を変更する必要はありません。

## 接続する通信事業者を設定する

本機はお買い上げ時、自動的に滞在地域の適切な通信事業者（ネットワーク）に接続するように設定されています。手動で任意の通信事業者と接続する場合は、次の設定を行います。

**1** ホーム画面で☰→「システム設定」

**2** 「その他...」→「モバイルネットワーク」→「ネットワークオペレーター」

検索された通信事業者名の一覧が表示されます。

**3** 接続する通信事業者名をタップ

■ 自動的に適切な通信事業者に接続する場合

①「自動選択」

■ 滞在地域で利用可能なすべてのネットワークを検索する場合

①「ネットワークを検索」→接続する通信事業者名をタップ

## 海外で電話をかける

### 滞在国から日本や滞在国以外に電話をかける

- 市外局番が「0」で始まる場合、「0」を除いてダイヤルしてください（一部の国・地域を除く）。

**1** **ホーム画面で → 「」タブ**

**2** **「+」（「0」をロングタッチ）-「国番号」-「相手先電話番号」を入力**

- 例えば、日本（国番号81）の携帯電話（080-＊＊＊＊-＊＊＊＊）に電話をかける場合は、+81-80-＊＊＊＊-＊＊＊＊を入力します。

**3**

発信されます。相手が応答すると通話中画面が表示されます（P.79）。

**4** **通話が終わったら**

### 滞在国内に電話をかける

日本国内で電話をかけるときと同じ操作で電話をかけることができます（P.75）。

# 付録 19

## 故障かな？と思ったら

| 現象 | 確認すること／対処方法 |
|---|---|
| **電源が入らない** | • 電池切れになっていませんか？（➡P.37）<br>• を長押ししましたか？<br>• USBケーブルを本機とACアダプタに接続し、電池充電中の画面が表示されてからを長押ししてください（➡P.37、P.38）。 |
| **充電できない** | • 付属のACアダプタをご使用の場合、USBケーブルが本機とACアダプタにしっかりと接続されていることを確認してください（➡P.37）。<br>• ACアダプタのプラグがしっかりと家庭用コンセントに差し込まれていることを確認してください（➡P.37）。<br>• 本機およびACアダプタの端子が汚れていませんか？<br>汚れたときは、乾いたきれいな布、綿棒などで拭いてください。<br>• 使用環境の温度が0℃～45℃の範囲を超えると充電できない可能性があります。<br>• 内蔵電池の寿命、または内蔵電池の異常の可能性があります。 |
| **電源を入れたときに「SIMカードが挿入されていません」というメッセージが表示される** | • EM chipが正しく本機に取り付けられていますか？（➡P.32）<br>• 指定された正しいEM chipをお使いですか？<br>• EM chipのIC部分に指紋などの汚れが付いていませんか？<br>汚れたときは、乾いたきれいな布で汚れを落として、正しく取り付けてください。 |
| **操作中に電源が切れる** | • 本機の動作に負荷がかかった場合、電池を保護するため自動的に電源を切ります。USBケーブルを本機とACアダプタに接続し、電池充電中の画面が表示されてからを長押ししてください（➡P.37、P.38）。<br>• パフォーマンス設定を変更することにより、本機の動作が安定する場合があります（➡P.217）。 |

| 現象 | 確認すること／対処方法 |
|---|---|
| **電源を入れた後、通常の操作ができない** | • 画面ロックがかかっていませんか？<br>　を押してディスプレイを点灯させてください。<br>• 画面ロック解除画面が表示されていませんか？<br>画面ロックの解除セキュリティが「2Dアンロック」または「3Dアンロック」に設定されています。／を下方向に表示される／の位置までドラッグして、ロックを解除してください。<br>• 顔認証画面が表示されていませんか？<br>画面ロックの解除セキュリティが「顔認証ロック解除」に設定されています（P.210）。顔認証を行ってロックを解除してください。<br>• パターンの入力画面が表示されていませんか？<br>画面ロックの解除セキュリティが「パターン」に設定されています（P.210）。パターンを入力してロックを解除してください。<br>• 暗証番号の入力画面が表示されていませんか？<br>画面ロックの解除セキュリティが「暗証番号」に設定されています（P.210）。暗証番号を入力してロックを解除してください。<br>• パスワードの入力画面が表示されていませんか？<br>画面ロックの解除セキュリティが「パスワード」に設定されています（P.210）。パスワードを入力してロックを解除してください。<br>• ステータスバーにが表示されていませんか？<br>電源を切り、EM chipが正しく取り付けられていることを確認してください（P.32）。 |
| **電話がつながらない、またはメールやインターネットが利用できない** | • ステータスバーにが表示されていませんか？サービスエリア外か電波の届きにくい場所にいませんか？<br>電波の届く場所に移動してかけ直してください。<br>• 電源を切り、EM chipが正しく取り付けられていることを確認してください（P.32）。<br>• ネットワークに正しく接続されていることを確認してください（P.141、P.153、P.159）。<br>• 機内モードが設定されていませんか？<br>機内モード設定中にを長押し→「機内モード」をタップして、設定を解除してください。 |
| **電話がかけられない** | • 市外局番を含んだ電話番号全桁を入力してかけていますか？ |
| **電話が着信しない** | • 転送電話（P.82）や留守番電話（P.83）を「常に転送」に設定していませんか？ |

19

| 現象 | 確認すること／対処方法 |
|---|---|
| メールが受信できない | • ステータスバーに[icon]が表示されていませんか？サービスエリア外か電波の届きにくい場所にいませんか？<br>電波の届く場所に移動してください。<br>• 電源を切り、EM chipが正しく取り付けられていることを確認してください（➡P.32）。<br>• ネットワークに正しく接続されていることを確認してください（➡P.141、P.153、P.159）。 |
| 通話の途中に途切れたり、切れたりする | • ステータスバーに[icon]が表示されていませんか？サービスエリア外か電波の届きにくい場所にいませんか？<br>電波の届く場所に移動してください。 |
| キーやディスプレイに触れても、何も反応しない | • 画面ロックがかかっていませんか？<br>[key]を押してディスプレイを点灯させてからロックを解除してください（➡P.210）。 |
| 電話を着信したとき、名前が表示されない | • 電話番号は連絡先に登録されていますか？<br>連絡先を確認してください（➡P.89）。 |
| 電話を着信したとき、画像および名前などの登録されている内容が表示されない | • 電源を入れた直後に発生することがあります。電源を入れてしばらく時間が経過すると、正しく表示されます。 |
| 使用できない機能がある | • microSDカードを本機に取り付けていますか？<br>本機にmicroSDカードを取り付けていないと、一部使用できない機能があります。電源を切り、microSDカードが正しく取り付けられていることを確認してください（➡P.35）。<br>• microSDカードのマウントが解除されていませんか？<br>microSDカードのマウントが解除されていると、一部使用できない機能があります。ホーム画面で[menu]→「システム設定」→「ストレージ」→「外部SDカードをマウント」をタップして、マウント状態にしてください。<br>• microSDカードまたは内部SDカードのメモリがいっぱいではありませんか？<br>microSDカードまたは内部SDカードのメモリの空き容量を確認して、いっぱいであれば不要なデータを削除するか、microSDカードを取り替えてください。<br>• 本機をUSBストレージとして使用していませんか？<br>USBストレージの操作を終了してください（➡P.162）。 |

| 現象 | 確認すること／対処方法 |
| --- | --- |
| 静止画、動画、音楽などのファイルが表示されない | • microSDカードまたは内部SDカードにファイルが保存されていますか？<br>あらかじめパソコンからmicroSDカードまたは内部SDカードにファイルをコピーしてください（P.178）。<br>• microSDカードのマウントが解除されていませんか？<br>microSDカードに保存されたファイルは、microSDカードのマウントが解除されていると表示されません。ホーム画面で☰→「システム設定」→「ストレージ」→「外部SDカードをマウント」をタップして、マウント状態にしてください。<br>• 本機をUSBストレージとして使用していませんか？<br>USBストレージの操作を終了してください（P.162）。 |
| 音楽ファイルを再生中にキーを押しても応答しない | • 画面ロックがかかっていませんか？<br>⊂⊃を押してディスプレイを点灯させてからロックを解除してください（P.210）。 |
| 本機のmicroSDカードまたは内部SDカードをUSBストレージとして設定できない、メディアデバイス（MTP）／カメラ（PTP）を利用できない | • ステータスバーに が表示されていませんか？<br>USBテザリング設定中です。USBテザリングの設定を解除してください（P.161）。 |
| 本機／アクセサリーが温かい | • 充電中は本機およびACアダプタが温かくなる可能性がありますが、手で触れることのできる温度であれば異常ではありません。ただし、長時間触れたまま使用していると低温やけどになるおそれがあります。 |
| 本機の待受時間および通話／通信時間が短い | • 気温、充電条件、電波の強さ、設定などにより異なりますので、ご確認ください。 |

## こんなときはご使用になれません

| | |
|---|---|
| が表示されているとき | サービスエリア外か電波が届きにくい場所です。受信電波の強さを示すバーが1本以上表示される場所に移動してください。 |
| 画面ロックが設定されているとき | 誤操作防止のため画面ロックが設定されています（P.210）。画面ロックを解除しないと本機を操作できません。ただし、画面ロック中でもかかってきた電話に出ることはできます。 |
| 「機内モード」が設定されているとき | 「機内モード」が設定されていると、すべての電波の発信が制限されます（P.56）。 |
| 電池残量がわずかな旨のメッセージ、または電池が空であることを警告するメッセージが表示されたとき | 電池残量が不足しているか、なくなっています。内蔵電池を充電してください（P.37）。 |

# ソフトウェアの更新

本機のソフトウェアの更新が必要かどうかをチェックして、必要な場合はモバイルネットワーク接続またはWi-Fi接続を利用してサーバーからソフトウェアをダウンロードして更新できます。

- ソフトウェア更新には通信料がかかります。通信料はご契約内容によって異なります。
- 本機は、ソフトウェアのアップデートや、サーバーとの接続を維持する通信など一部自動的に通信を行う仕様となっております。
- ソフトウェア更新には時間がかかることがあります。
- ソフトウェア更新は、内蔵電池が十分に充電されているか、本機をACアダプタに接続した状態で実行してください。電池残量が不十分な場合は、更新に失敗したり、更新が開始できなかったりすることがあります。
- ソフトウェア更新中は、電源を切ったり、microSD カードや EM chip を取り外したりしないでください。更新に失敗する場合があります。
- ソフトウェア更新は、電波状態の良い環境で、移動せずに実行してください。
- ソフトウェア更新中は、他の機能を操作できません。
- ソフトウェア更新の内容によっては、「データの初期化」（P.219）が必要になる場合があります。本操作により、はじめて電源を入れる前の初期状態にリセットされるため、ダウンロードしたアプリケーションを含む本機内のすべてのデータが消去されます。

- ソフトウェア更新の前には、すべてのデータのバックアップを確実に行ってください。ソフトウェア更新前に本機に登録されたデータはそのまま残りますが、本機の状況（故障、破損、水濡れなど）によってはデータが失われる可能性があります。データ消失に関しては、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- Googleが提供する各種サービス、またサードパーティのアプリケーションの設定やデータなどをバックアップすることができます。ただし、バックアップ機能については、各アプリケーションの開発元にお問い合わせください。

### ■お知らせ

- ソフトウェア更新に失敗した場合、本機を使用できなくなることがあります。お問い合わせ先（➡P.253）までご連絡ください。また、失敗した状態によっては修理対応が必要となる場合があります。その際には所定の修理費用が発生する場合がありますのでご了承ください。

## ソフトウェアを更新する

サーバーに新しいソフトウェアがある場合は、ステータスバーにが表示されます。

**1** 通知パネルを開く→該当するソフトウェアをタップ

**2** 画面の指示に従ってダウンロードする

**3** ダウンロードが完了したら「今すぐインストール」

### 手動でソフトウェアを確認／更新する

新しいソフトウェアがあるかどうかを手動で確認します。

**1** ホーム画面で→「システム設定」

**2** 「端末情報」→「オンラインアップデート」

ソフトウェアバージョンのチェックが開始されます。

■ サーバーに新しいソフトウェアがない場合

ソフトウェアが最新版である旨のメッセージが表示されます。をタップし、そのままお使いください。

■ サーバーに新しいソフトウェアがある場合

「ソフトウェアを更新する」（➡P.231）の操作2に進みます。

### microSDカードに保存したソフトウェアを使って更新する

**1** ホーム画面で→「システム設定」

**2** 「ストレージ」→「ソフトウェアアップグレード」→「SDカードからアップグレード」

注意事項が表示されます。

**3** 「確認」→「アップグレード」

# 仕様

## 主な仕様

### ■ システム情報

| | |
|---|---|
| プロセッサ | OMAP4460, Dual Core 1.5 GHz + XMM 6260 |
| メモリ | ROM：4GB<br>RAM：1GB |
| プラットフォーム | Android™ 4.0 |

### ■ 電源

| | |
|---|---|
| 内蔵電池 | リチウムイオンポリマー電池、1650mAh |
| 充電時間※1 | ACアダプタ使用時：約210分<br>USB充電：約320分 |
| 連続待受時間※2（3G/GSM） | 約450時間／約450時間 |
| 連続通話時間※2（3G/GSM） | 約480分／約480分 |
| 連続通信時間※2 | Pocket WiFiモード：約360分 |

※1：充電完了までの時間は、周囲の温度や内蔵電池の使用期間などによって異なります。

※2：使用環境や電波状況などにより変動します。Wi-Fi子機1台を接続した場合の連続通信時間です。

- 内蔵電池の利用可能時間は、充電／放電の繰り返しにより徐々に短くなります。

### ■ ディスプレイ

| | |
|---|---|
| 方式 | タッチパネル付4.3インチAMOLED（有機EL） |
| 解像度 | 540×960（約1670万色） |

### ■ W-CDMA／GSM／EDGEモジュール

| | |
|---|---|
| 通信方式および帯域 | W-CDMA：1700MHz／2100MHz<br>GSM／GPRS／EDGE：850MHz／900MHz／1800MHz／1900MHz |
| アンテナ | 内蔵 |

### ■ 外装

| | |
|---|---|
| サイズ | 約129×65×7.9mm<br>（最厚部：10.3mm） |
| 質量 | 約110g |

### ■ 環境条件

| | |
|---|---|
| 動作温度範囲 | -10～55℃ |
| 保管温度範囲 | -40～70℃ |

### ■ インカメラ

| | | |
|---|---|---|
| タイプ | | 約130万画素CMOSカメラ |
| ファイル形式（拡張子） | 静止画 | jpg |
| | 動画 | mp4 |

| 解像度 | 静止画 | 1.3メガ：1280×720<br>0.3メガ：640×360 |
|---|---|---|
| | 動画 | HD：1280×720<br>VGA：640×480<br>QVGA：320×240<br>MMS：176×144 |
| デジタルズーム | | 最大8.0倍 |
| 動画のフレームレート | | 15～30fps（撮影環境の明るさにより変動します） |

## ■ アウトカメラ

| タイプ | | 約800万画素CMOSカメラ |
|---|---|---|
| ファイル形式（拡張子） | 静止画 | jpg |
| | 動画 | mp4 |
| 解像度 | 静止画 | 8メガ：3264×1836<br>5メガ：2592×1458<br>3メガ：2048×1152<br>1.3メガ：1280×720<br>0.3メガ：640×360 |
| | 動画 | Full HD：1920×1080<br>HD：1280×720<br>qHD：960×540<br>VGA：640×480<br>QVGA：320×240<br>MMS：176×144 |
| デジタルズーム | | 最大8.0倍 |
| 動画のフレームレート | | 15～30fps（撮影環境の明るさにより変動します） |

## ■ ビデオ／オーディオ／画像

| ビデオ | H.263、H.264、MPEG4、3gp、AVI、MP4 |
|---|---|
| オーディオ | OGG、AMR-NB、AMR-WB、AAC-LC、AAC+、eAAC+、MP3、WAV、m4a |
| 画像 | JPEG、PNG、BMP、GIF（静止画のみ） |

- 上記のファイル形式でも利用できない場合があります。

## ■ 拡張スロット

| カードスロット | microSD（最大2GBまで）／microSDHC（最大32GBまで） |
|---|---|

- すべてのmicroSD／microSDHCカードの動作を保証するものではありません。

## ■ 外部接続

| Bluetooth® | | 標準規格Ver.3.0準拠<br>Power Class 1<br>GAP、HFP、HSP、GAVDP、GOEP、PBAP、SDAP、OPP、A2DP、AVRCP、HID、PAN |
|---|---|---|
| 無線LAN | 規格 | IEEE802.11b/g/n |
| | 通信速度（最大） | IEEE802.11b：11 Mbps<br>IEEE802.11g：54 Mbps<br>IEEE802.11n：72 Mbps |

# 保証とアフターサービス

## 保証について

お買い上げいただくと、保証書が添付されています。保証書に「お買い上げ日」および「販売店」の記載がされているかをご確認のうえ、内容をよくお読みになって大切に保管してください。
「お買い上げ日」や「販売店」の記載がない場合や、納品書または領収書等にて「お買い上げ日」や「販売店」が特定できる書類がない場合、改ざんのある場合には保証対象外となりますのでご注意ください。保証内容については、保証書に記載されています。

### ■ お知らせ

- 本機の故障、誤動作または不具合などにより、通話などの機会を逸したためにお客さままたは第三者が受けた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

## 修理について

本書の「故障かな？と思ったら」（➡P.226）をお読みになり、もう一度お調べください。それでも正常に戻らない場合には、お問い合わせ先（➡P.253）までご連絡ください。

- 保証期間中の修理
  保証書の記載内容に基づいて修理致します。
- 保証期間経過後の修理
  修理によって使用できる場合は、お客さまのご要望により有料にて修理致します。

### ■ お知らせ

- 本機は付属品を含め、改良のため予告なく製品の全部または一部を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- 故障または修理により、お客さまが登録／設定した内容が消失／変化する場合がありますので、連絡先など大切なデータは控えを取っておかれることをおすすめします。
- 故障または修理の際に、本機に登録した情報内容または設定した内容が消失・変化した場合、その損害について当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本機を分解・改造すると電波法に触れることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。
- アフターサービスについてご不明な場合は、お問い合わせ先（➡P.253）までご連絡ください。

## 修理用部品について

本機および周辺機器の補修用性能部品の最低保有期間は、生産終了後6年間です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 携帯電話・PHS端末のリサイクルについて

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し貴重な資源を再利用するために、お客さまが不要となってお持ちになる電話機端末・電池・充電器を、ブランド・メーカー問わず下記マークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

- 回収した電話機端末・電池・充電器はリサイクルするためご返却できません。
- プライバシー保護のため、電話機端末に記憶されているお客さまの情報（連絡先、通信履歴、メールなど）は事前に消去してください。

# GPL書面によるオファー

本機はGNU Lesser General Public Licenseが適用されたフリーソフトウェア、および以下のソフトウェアを使用しています。

## ■ 著作権情報

Absolute Linux
Copyright ©2007-2009 by Texas Instruments (TI), Incorporated. All Rights Reserved.
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

Abstraction Oriented Architecture
Copyright ©2007-2009 by Texas Instruments (TI), Incorporated. All Rights Reserved.
Microsoft Public License (Ms-PL): http://www.opensource.org/licenses/ms-pl

ActionBarSherlock
Copyright ©2006 The Android Open Source Project
The Apache License: http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0

Affix - affix-kernel
Copyright ©2007-2009 by Texas Instruments (TI) Incorporated. All Rights Reserved.
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

AlacrityVM
Copyright ©2006 The Android Open Source Project
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

Alexids
Copyright ©2006 The Android Open Source Project
MIT License: http://www.opensource.org/licenses/mit-license

Amazon Mechanical Turk SDK for Java
Copyright ©2006 The Android Open Source Project
The Apache License: http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0

AndCooperANT
Copyright ©2006 The Android Open Source Project
The Apache License: http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0

AndLander
Copyright ©2006 The Android Open Source Project
The Apache License: http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0

Aria Rich Internet Applications
Copyright ©2007-2009 by Texas Instruments(TI), Incorporated.  All Rights Reserved.
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

ASM
Copyright ©2006 The Android Open Source Project
BSD License: http://www.opensource.org/licenses/bsd-license

Asterisk
Copyright ©2007-2009 by Texas Instruments(TI), Incorporated.  All Rights Reserved.
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

Autogen
Copyright ©2007-2009 by Texas Instruments(TI), Incorporated.
All Rights Reserved. GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-3.0.php

AXIS OpenBT Stack
Copyright ©2007-2009 by Texas Instruments(TI), Incorporated.  All Rights Reserved.
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

BCU SDK - m68hc05-gnu
Copyright ©2007-2009 by Texas Instruments(TI), Incorporated.  All Rights Reserved.
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

beagleboard
Copyright ©2007-2009 by Texas Instruments(TI), Incorporated.  All Rights Reserved.
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

Berkeley DB Java Edition
Copyright ©2006 The Android Open Source Project
BSD License: http://www.opensource.org/licenses/bsd-license

BlackPwn
Copyright ©2007-2009 by Texas Instruments(TI), Incorporated.  All Rights Reserved.
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

Bluez HCI Dump

GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

bn_nc_u-boot

GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

Bochs
2001-2011 The Bochs Project
GPL License: http://www.gnu.org/licenses/old-licenses/lgpl-2.0.html

BusyBox

GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

Bzip2

bzip2 license: http://www.ingate.com/files/422/fwmanual-en/xx12652.html

Cabos

GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

Callweaver

GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

Cayenne Object-Relational Framework - cayenne

The Apache License: http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0

CBCJVM

GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

CeGCC - Cross development for Pocket PC

GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

Christy
Copyright ©2007-2009 by TI, Incorporated. All Rights Reserved.
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

Chromium OS
Copyright ©2006 The Android Open Source Project
BSD License: http://www.opensource.org/licenses/bsd-license

Clash bootable CF system builder - root_filesystems
Copyright ©2007-2009 by QUALCOMM, Incorporated. All Rights Reserved.
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

Clojure-Android-Examples
Copyright ©2006 The Android Open Source Project
MIT License V2: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

CNC-Suite
Copyright ©2006 The Android Open Source Project
The Apache License: http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0

commtiva-kernel-z71
©2012 GitHub Inc. All rights reserved.
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

Condor
Copyright ©2006 The Android Open Source Project
The Apache License: http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0

samsung_kernel_GB:
Copyright ©1999-2010, Broadcom Corporation
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

StreakKernel:
Copyright ©1999-2010, Broadcom Corporation
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

CUWiN Community Wireless Network
Copyright ©2005, 2007-2008 QUALCOMM Incorporated. All Rights Reserved.
BSD License: http://www.opensource.org/licenses/bsd-license

CyanogenMod 7 for Samsung Galaxy S
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-3.0.php

Das U-Boot - Universal Bootloader

GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

DASH Management - OSS Management Platform
BSD License: http://www.opensource.org/licenses/bsd-license

DataFinder
BSD License: http://www.opensource.org/licenses/bsd-license

Disk Station GPL Source - Synology NAS GPL Source

GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

Diskless Embedded Technology PC

GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

Dolphin visualization

GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

Doxygen

GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

Dropline GNOME - Dropline Packages

GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

Eclipse Project

GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

Eclipse Seti status plugin

GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

Eclipse Tools Eclipse Modeling Framework (EMF)
Copyright ©2011. All Rights Reserved. SourceForge.net,
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

Embedded Xen
Copyright ©2011. All Rights Reserved. SourceForge.net,
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

EMMA code coverage
Copyright ©2011. All Rights Reserved. SourceForge.net,
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-1.0.php

Endian Firewall Community
Copyright ©2006 The Android Open Source Project
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

EverSync
Copyright ©2011. All Rights Reserved. SourceForge.net,
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

Foam Cutter
Copyright ©2006 The Android Open Source Project
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

FormulaOneSDK
Copyright ©2011. All Rights Reserved. SourceForge.net,
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

G Lib C
Copyright ©2011. All Rights Reserved. SourceForge.net,
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

GCC
Copyright ©Free Software Foundation, Inc.
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

G4re
Copyright ©2011. All Rights Reserved. SourceForge.net,
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

GDL - GNU Data Language
Copyright ©2011. All Rights Reserved. SourceForge.net,
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

Genode - genode
Copyright ©2011. All Rights Reserved. SourceForge.net,
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

George Brady Core System
Copyright ©2011. All Rights Reserved. SourceForge.net,
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

George Brady Kernel
Copyright ©2011. All Rights Reserved. SourceForge.net,
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

Hispread P2P Backup and Sharing System
Copyright ©2011. All Rights Reserved. SourceForge.net,
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

Haiku
Copyright ©2011. All Rights Reserved. SourceForge.net,
MIT License: http://www.opensource.org/licenses/mit-license

GnuWin32 - gettext
Copyright ©2011. All Rights Reserved. SourceForge.net,
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

GNU C Compiler
Copyright ©2000, 2001, 2002, 2003, 2004, 2005, 2006, 2007, 2008, 2009, 2010, 2011, 2012 Free Software Foundation, Inc.
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

GNU Bin Utils
Copyright ©1998, 2000, 2001, 2002, 2003, 2004, 2005, 2006, 2008, 2009, 2011 Free Software Foundation, Inc.
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

GNU Automake
Copyright ©1997, 1998, 2001, 2002, 2003, 2004, 2005, 2006, 2007, 2010, 2011 Free Software Foundation, Inc.
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

GNOME Utils
Copyright ©2006 The Android Open Source Project
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

GNU Ghostscript
Copyright ©2006 The Android Open Source Project
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

Gibberbot
Copyright ©2012 GitHub Inc. All rights reserved.
The Apache License: http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0

Glib
Copyright ©2005-2011 The GNOME Project
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

Android(v4.0.3) :
Copyright ©2011 Google, Inc.
The Apache License: http://www.opensource.org/licenses/Apache-2.0

gwt-commons-logging
Copyright ©2006 The Android Open Source Project
The Apache License: http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0

hostap-sae
©2012 GitHub Inc. All rights reserved.
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

HP-GCC
Copyright ©2011. All Rights Reserved. SourceForge.net,
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

ICU License
Copyright ©1995-2012 International Business Machines Corporation and others , All rights reserved.
ICU License

IPCop Firewall
IPCop.org ©2001-2012 The IPCop Team,
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

IPsec Tools
BSD License: http://www.opensource.org/licenses/bsd-license

Ptables
Copyright ©2011. All Rights Reserved. SourceForge.net,
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

Java Data Mining Package - jdmp-complete
Copyright ©2011. All Rights Reserved. SourceForge.net,
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

javaCompiler
Copyright ©2011. All Rights Reserved. SourceForge.net,
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

JBoss Drools
Copyright ©2011. All Rights Reserved. SourceForge.net,
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

JBoss Wiki
Copyright ©2011. All Rights Reserved. SourceForge.net,
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

JBoss.org - Javassist
Copyright ©2011. All Rights Reserved. SourceForge.net,
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

JDEEP Eclipse Plugin
Copyright ©2011. All Rights Reserved. SourceForge.net,
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

JFreeChart - 1. JFreeChart
Copyright ©2011. All Rights Reserved. SourceForge.net,
LGPL V2.1: http://www.gnu.org/licenses/old-licenses/lgpl-2.0.html

JUnit
Copyright ©2011. All Rights Reserved. SourceForge.net,
CPL V1.0: http://www.ibm.com/developerworks/library/os-cpl.html

jz-hacking
Copyright ©2006 The Android Open Source Project
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

Karmasphere DP Language
Copyright ©2006 The Android Open Source Project
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

kernel_msm
©2012 GitHub Inc. All rights reserved.
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

Klay Game Engine - GLLoader
Copyright ©2011. All Rights Reserved. SourceForge.net,
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

KmFtp
Copyright ©2011. All Rights Reserved. SourceForge.net,
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

KNet - Anonymous P2P Infrastructure - JCE
Copyright ©2011. All Rights Reserved. SourceForge.net,
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

LEAF Linux Embedded Appliance Framework
Copyright ©2011. All Rights Reserved. SourceForge.net,
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

Lesser General Public License 2.1
Copyright ©1996, 1997, 1998, 1999, 2000, 2001, 2002, 2003, 2004 Free Software Foundation, Inc.
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

Libangelwing
©2011 Google - Terms - Privacy - Project Hosting Help
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

libpam-pgsql Copyright ©2011. All Rights Reserved. SourceForge.net,
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

Libsrtp
Copyright ©2011. All Rights Reserved. SourceForge.net,
BSD License: http://www.opensource.org/licenses/bsd-license

LIM OpenMAX Implementation
Copyright ©2011. All Rights Reserved. SourceForge.net,
LGPL V2.1: http://www.gnu.org/licenses/old-licenses/lgpl-2.0.html

Linux kernel
Copyright ©2006 The Android Open Source Project
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

liquidware_beagleboard_linux
©2012 GitHub Inc. All rights reserved.
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

litebook-project
©2011 Google - Terms - Privacy - Project Hosting Help
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

LLVM Compiler
Copyright ©2006 The Android Open Source Project
MIT License

ma-engine
Copyright ©2006 The Android Open Source Project
BSD License: http://www.opensource.org/licenses/bsd-license

malloc pool
Copyright ©2006 The Android Open Source Project
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

Mesa3D - MesaLib
Copyright ©2011. All Rights Reserved. SourceForge.net,
MIT License V2

Metasploit Framework
Copyright ©2006 The Android Open Source Project
BSD License: http://www.opensource.org/licenses/bsd-license

MNAV Autopilot - Cross Compiler
Copyright ©2011. All Rights Reserved. SourceForge.net,
MirBSD Korn Shell License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

MONARTIS
Copyright ©2011. All Rights Reserved. SourceForge.net,
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

Mono AssemblyInfo.cs (Autogen)
Copyright ©2011. All Rights Reserved. SourceForge.net,
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

MoSync
©2012 GitHub Inc. All rights reserved.
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

mspgcc4
Copyright ©2011. All Rights Reserved. SourceForge.net,
Mozilla Public License Version 1.1: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

Multiplatform kernel library
Copyright ©2011. All Rights Reserved. SourceForge.net,
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

OpenDRIM
Copyright ©2011. All Rights Reserved. SourceForge.net,
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

Open1211
Copyright ©2006 The Android Open Source Project
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

OpenGL Samples Pack
Copyright ©2011. All Rights Reserved. SourceForge.net,
MIT License V2

Openintents
Copyright ©2006 The Android Open Source Project
The Apache License: http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0

Open SpeedShop Copyright ©2011. All Rights Reserved.
SourceForge.net,
GPL License: http://www.openssl.org

pb-bugbase-x-load
Copyright ©2011. All Rights Reserved. SourceForge.net,
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

PCRE
©2012 GitHub Inc. All rights reserved.
BSD License: http://www.opensource.org/licenses/bsd-license

tegra_kernel
©2012 GitHub Inc. All rights reserved.
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

WSML2Reasoner
Copyright ©2011. All Rights Reserved. SourceForge.net,
GPL License: http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php

wpa_supplicant_nl80211


Xtables-addons


X-load-omap3


Xdbg


TI_OMAP_Android:


## ■ 書面によるオファー

本機に含まれるGPLソースコード入りCDの送付をご希望の場合、20ドル（CD、送料含む）でご提供いたします。
Mobile@huawei.comまでお問い合わせください。

# 索引

## 英数字



## あ

## か



## さ



## た

## な



## は



## ま

## や



## ら



## わ

# お問い合わせ先

お困りのときや、ご不明な点などがございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。電話番号はお間違いのないようおかけください。

イー・モバイル カスタマーセンター

イー・モバイル携帯電話から：157（無料）

一般電話から：0120-736-157（無料）

※他社の携帯電話、PHSからもご利用いただけます。

海外から：+81-3-6831-3333（有料）

受付時間 9：00～21：00（日本時間／年中無休）

※間違い電話が多くなっております。
番号をよくお確かめの上、おかけください。

※一部の光電話、IP電話等からはご利用いただけない場合があります。

ホームページ　http://emobile.jp/